



# 牛乳・乳製品の消費動向に 関する調査



平成 6 年 3 月

社団法人 全国牛乳普及協会

後援：農林水産省 畜産振興事業団

牛乳・乳製品の消費動向に関する調査

平成六年三月

社団法人 全国牛乳普及協会  
後援：農林水産省 畜産振興事業団

# 目 次

## 調査設計

|             |   |
|-------------|---|
| 調査の目的 ..... | 1 |
| 調査方法 .....  | 3 |

## 調査結果の要約と消費拡大のための課題

|                  |    |
|------------------|----|
| 調査結果の要約 .....    | 7  |
| 消費拡大のための課題 ..... | 11 |

## 調査結果の詳細

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| I 牛乳に対する態度 .....            | 17 |
| 1. 牛乳の位置づけ .....            | 17 |
| 1) 好きなもの、嫌いなもの .....        | 17 |
| 2) 常備率 .....                | 19 |
| 3) 飲用場所 .....               | 20 |
| 4) 最近よく飲むもの .....           | 21 |
| 2. 牛乳の好きな人 .....            | 22 |
| 3. 飲み物を飲む場面 .....           | 24 |
| 4. 飲み物のイメージ .....           | 26 |
| 5. 牛乳と果汁100%ジュースとの関係 .....  | 27 |
| 6. 牛乳の飲用頻度と量 .....          | 29 |
| 1) 牛乳の飲用頻度 .....            | 29 |
| 2) 牛乳の飲用量 .....             | 31 |
| 7. 牛乳の飲用量の多い人、少ない人の特性 ..... | 40 |
| 8. 牛乳を飲む理由 .....            | 42 |
| 9. 牛乳に関する知識 .....           | 45 |
| 1) 牛乳に関する知識 .....           | 45 |

---

|                        |    |
|------------------------|----|
| 10. 「骨粗鬆症」に関する知識       | 47 |
| 1) 「骨粗鬆症」という言葉の認知率     | 47 |
| 2) 「骨粗鬆症」の内容           | 49 |
| 3) 「骨粗鬆症」の予防のためにしていること | 51 |
| 11. 「コレステロール」に関する知識    | 53 |
| 1) 「コレステロール」という言葉の認知率  | 53 |
| 2) コレステロールに関する知識       | 54 |
| 12. 食事への配慮             | 55 |
| <br>                   |    |
| II 牛乳の購入実態             | 57 |
| 1. 牛乳の購入頻度と量           | 57 |
| 2. 牛乳を買わない理由           | 62 |
| 3. 購入場所                | 63 |
| 4. 売り場の評価              | 65 |
| 5. 価格意識と購買行動の変化        | 66 |
| 1) 価格意識                | 66 |
| 2) 価格の変化               | 68 |
| 3) 景気の低迷が食品の購買行動に与えた影響 | 70 |
| <br>                   |    |
| III 乳製品等に対する意識         | 73 |
| 1. 乳製品等の位置づけ           | 73 |
| 1) 好きなもの、嫌いなもの         | 73 |
| 2) 常備率                 | 75 |
| 2. 乳製品に関する知識           | 77 |

---

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 3. 乳製品等の利用状況 .....                | 79 |
| <br>                              |    |
| IV 牛乳に対する消費者の今後の意向 .....          | 82 |
| 1. この1～2年の牛乳の飲用量の変化（個人ベース） .....  | 82 |
| 1) 牛乳の変化 .....                    | 82 |
| 2) 他の飲料の変化 .....                  | 84 |
| 3) 牛乳の変化の理由 .....                 | 86 |
| 2. 今後2～3年後の牛乳の飲用量の変化（個人ベース） ..... | 88 |
| 1) 牛乳の変化 .....                    | 88 |
| 2) 他の飲料の変化 .....                  | 90 |
| 3) 牛乳の変化の理由 .....                 | 92 |
| 3. 今後の牛乳の消費量（世帯ベース） .....         | 93 |
| 1) 牛乳の消費量 .....                   | 93 |
| 2) 消費量が減る理由 .....                 | 95 |
| 4. 乳製品に対する今後の意向 .....             | 97 |

[付 一般消費者用調査票と単純集計結果]

---

## はじめに

この報告書は、平成5年度に実施しました「牛乳・乳製品の消費動向に関する調査」の結果をとりまとめたものです。

この調査は昭和62年度から実施し、今回は第7回になります。この7年間の牛乳・乳製品の需要動向や消費者意識の方向を明らかにしています。特にこの2～3年は牛乳の消費量の伸び悩みがみられたため、その後の動向が注目されます。また、今年は景気低迷が牛乳の飲用に及ぼした影響、牛乳購入場面の問題点を明らかにし、さらに最近話題になっているコレステロールについても取り上げました。

今後の牛乳・乳製品の消費拡大のため、この調査報告書を参考資料としてご活用いただければ幸いです。

平成6年3月

社団法人 全国牛乳普及協会  
会 長 鴻巣 健治

## 調 査 設 計

### 調査の目的

『牛乳・乳製品の消費動向に関する調査』は昭和62年度に全国の消費者やオピニオンリーダー（モニター）の方々を対象に牛乳・乳製品の消費動向を調査したことに始まった。以来、平成4年度まで6回にわたり、毎年全国の消費者に対し調査を行い、牛乳・乳製品の需要動向や意識を時系列におさえると共に、各年以下のとおりのテーマを設定し、それぞれ分析を行ってきた。

#### 各年度のテーマ

- |        |   |
|--------|---|
| 昭和62年度 | ・ 諸外国の消費動向の研究<br>・ 有識者から牛乳消費拡大のためのアイデアを収集                                     |
| 昭和63年度 | ・ 牛乳・乳製品の表示に関する知識と評価<br>・ 牛乳・乳製品の種類に関する知識の度合                                  |
| 平成元年度  | ・ 牛乳・乳製品の種類の多様化に対して人々がどのように対応しているのか<br>・ 各種宅配牛乳の利用実態と意見<br>・ スポーツと牛乳・乳製品のかかわり |
| 平成2年度  | ・ スポーツと栄養に関する知識<br>・ 輸入乳製品の利用実態と意見  |
| 平成3年度  | ・ 牛乳の購買場面での選択基準の再度検証<br>・ 飲用場面別の牛乳の競合商品<br>・ 牛乳に関する知識と飲用量の関係                  |
| 平成4年度  | ・ 果汁100%ジュースとの競合関係の変化<br>・ 家庭外での牛乳の飲用場面拡大のための方向性                              |

平成5年度に実施する第7回調査においては、牛乳・乳製品の需要動向、及び意識等をさらに明確に時系列でおさえることをメインテーマとする。特に、今回は前回の飲用量・購入量の伸び悩みがどのような動向と becoming していくのかに注目する。

サブテーマとしては、昨年に引き続き果汁 100%ジュースの動向に注目する。昨年はストレート果汁の輸入自由化の直後であったため、ほとんど変化は見られなかったが、最近では果汁 100%ジュースも価格競争が激化し、安くなってきており、特別な質問を設け、果汁 100%ジュースに対する対応を明らかにしたい。

低迷する景気が食生活にどのような影響を与え、それが牛乳の消費量にどのように結びついているのかを明確にしたい。昨年の調査では牛乳の購入量がわずかに減っていることから、牛乳の購入場面における売場評価など購入場面の問題について把えたい。

なお、今年度は骨粗鬆症に続き、近頃話題となっているコレステロールについても取り上げ、一般消費者の理解度を検証する。

### 調査の目的

以上のような発想のもとに特に次のテーマを中心に調査を進め、牛乳・乳製品の需要拡大のための方策を探る基礎資料とする。

- テーマ1 牛乳・乳製品の購入・飲用実態と意識の時系列的变化を追う。
- テーマ2 果汁 100%ジュースやお茶などノンシュガードリンクとの競合関係の変化に注目する。
- テーマ3 景気低迷は食生活、とりわけ牛乳の飲用にどのような影響を与えたかを明らかにする。
- テーマ4 牛乳の購入場面での問題点をとらえる。
- テーマ5 コレステロールに関する一般的な理解度を明らかにする。

## 調査方法

### 1. 目的

牛乳・乳製品に関する購入実態、飲・食用実態、牛乳・乳製品に関する意識・イメージの時系列変化を明らかにする。

### 2. 対象者

13才以上の男女個人及びその世帯の主婦的役割を担う者

6,000サンプル

(単身世帯は本人)

### 3. 抽出方法

住民基本台帳より層化多段抽出

\* 層化多段抽出法の手順は以下の通り。

まず、平成2年国勢調査時の人口に基づき地域と都市規模（各5分類）により、層化する。

第1次抽出単位として各層毎に市町村を抽出し、第2次抽出単位として国勢調査の調査区を抽出し、第3次抽出単位で個人を抽出する。

調査対象となる個人の抽出は、調査地点の範囲内（調査地点は町・丁目・番地等で指定）の住民登録台帳より、調査対象適格者（今回の場合は13才以上の男女個人）を等間隔に系統抽出する。

### 4. 地域

全国6,000サンプル（下表参照）

|     | 設定    |
|-----|-------|
| 全国  | 6,000 |
| 北海道 | 270   |
| 東北  | 480   |
| 関東  | 2,055 |
| 中部  | 690   |
| 北陸  | 270   |
| 近畿  | 1,005 |
| 中国  | 375   |
| 四国  | 210   |
| 九州  | 645   |

|          | 設定    |
|----------|-------|
| 全国       | 6,000 |
| 12大都市    | 1,290 |
| 15万以上都市  | 1,785 |
| 5万～15万都市 | 1,185 |
| 5万未満の都市  | 390   |
| 郡部       | 1,350 |



5. 調査方法

留置併用訪問面接法

6. 調査日時

平成5年 10月1日～10月20日

7. 回収状況 回収数 4,553サンプル (75.9%)

未回収数 1,447サンプル (24.1%)

| 未回収数   | 転居   | 長期不在 | 不在   | 拒否   | 住所不明 | その他 |
|--------|------|------|------|------|------|-----|
| 1,447  | 153  | 93   | 352  | 686  | 109  | 54  |
| 100.0% | 10.6 | 6.4  | 24.3 | 47.4 | 7.5  | 3.7 |

調査結果の要約と  
消費拡大のための課題

## 〔調査結果の要約〕

### 1. 牛乳の飲用実態

#### (1)牛乳の飲用量は停滞傾向

牛乳の飲用頻度は、1ヵ月平均19回、飲用量は1日あたり平均138mlである。飲用頻度と量をあわせてみると、1回あたりの飲む量は1989年以降ほぼ停滞傾向となっている。（本文中図I-9, 10参照）

#### (2)ティーンエイジャーの女性の飲用量は非常に低い

男女とも小学生では1日200ml以上牛乳を飲むが、高校生・大学生から社会人になるに従って飲用量が減り、それ以降は1日コップ1杯（130ml前後）とほぼ一定したプロフィールとなっている。

ティーンエイジャーの女性に注目すると、牛乳の飲用量が同年齢の男性に比べてローティーンは7割程度、ハイティーンは半分以下と低い。30～40代の男性は例年平均飲用量がもっとも低い層であるが、しだいに底上げされてきている。（本文中図I-11, 12参照）

### 2. 牛乳の位置づけ

#### (1)牛乳が家庭でしめる位置は依然高い

好きな率や常備率、家庭内で飲む率、最近よく飲む率などで牛乳のしめる位置は高く、首位または日本茶に次いで2位となっている。果汁100%ジュースは牛乳に比べ位置づけは低いが、果汁100%ジュースの伸びは相対的に大きい。（本文中図I-1～5参照）

#### (2)牛乳は朝食やおやつ・間食でよく飲まれている

牛乳は朝食時にのむ人が多く（52%）、次いでおやつや間食時（28%）によく飲まれている。牛乳をはじめとして果汁100%ジュースでも、おやつや間食時の飲用が広まってきている。（本文中図I-7参照）

#### (3)牛乳のイメージは「健康によい」

牛乳は「健康に良い」というイメージが圧倒的につよい（88%）。「値段の割に価値がある」（23%）といったコストパフォーマンスのよさも比較的高く評価されている。（本文中図I-8参照）

### 3. 牛乳・骨粗鬆症・コレステロールに関する知識

#### (1)牛乳とカルシウムに関する知識は順調に伸びている

「牛乳のカルシウムはストレスの解消や集中力の増進に役立つ」ことを知っている率は60%であり、増大傾向にある。「牛乳はカルシウムを効率的にとれる食品である」や「歯や骨を守るために女性や中高年の人もできるだけ牛乳を飲んだ方がよい」の認知率も高い水準で推移しており、牛乳とカルシウムに関する知識はしだいに普及してきている。ただし、牛乳とコレステロール、血圧、肥満との関係についての知識は低い。(本文中図I-20, 表I-11参照)

#### (2)骨粗鬆症の理解は引き続き上昇

「骨粗鬆症」という言葉だけを知っている人は11%、内容まで理解している人は63%であり、あわせて74%が認知している。「骨がすかすか、もろくなる」という症状は全体の61%に知られているが、その原因を「カルシウムの不足」と正確に知っているのは13%のみである。とはいえ、骨粗鬆症の予防のために「牛乳を飲む」という答えが「小魚等を食べる」とほぼ同率で高く、予防する意識が牛乳とかなり密接に結びついている。

(本文中図I-21, 23~25参照)

#### (3)コレステロールの言葉の認知度はきわめて高い

コレステロールという言葉の認知度は93%ときわめて高い。「コレステロールには善玉と悪玉がある」や「コレステロールは高すぎても低すぎても悪く一定の値が必要」というコレステロールの一般的知識も多くの人に理解されている。ただし、自分の数値まで知っている人は、18%のみであり、中高年に多い。(本文中図I-26, 27参照)

#### (4)食事の際に配慮しているのは「塩分」や「糖分」の量

食事の際に「塩分量」に気を配っている人が53%ともっとも多く、次いで、「糖分の量」(41%)、「カロリーの量」(34%)、「動物性脂肪の量」(30%)、「カルシウムの量」(29%)に気を配っている人が多い。「コレステロールの量」は14%と低い。(本文中図I-28参照)

#### 4. 牛乳の購入実態

##### (1)牛乳の購入頻度、量とも横ばい

牛乳の世帯当たりの購入頻度は、月平均14回であり、過去7年間横ばいで推移している。週平均購入量は3.6ℓであり、過去7年同じレベルを維持している。(本文中図Ⅱ-1, 2参照)

##### (2)宅配がわずかに復活

牛乳は「スーパー」での購入がもっとも多く(79%)、他には「牛乳店からの宅配」(19%)、「コンビニエンスストア」(18%)、「共同購入」(16%)となっている。このなかで「コンビニエンスストア」と「共同購入」は近年頭打ちの傾向にある。「牛乳店からの宅配」は過去6年間低下傾向にあったものの、今回19%へとわずかながら回復している。

(本文中図Ⅱ-4参照)

##### (3)牛乳売り場は商品がならべてあるだけ

ふだん利用する牛乳売り場は「単に牛乳や乳製品が並べてあるだけで、雰囲気らしいものはない」という意見が大半をしめる。(本文中図Ⅱ-5参照)

#### 5. 景気動向の食生活への影響

##### (1)景気による牛乳の購買行動の変化は少ない

2~3年前と比べた食品の購買行動のうち、45%の世帯が牛乳に関して「特に変わらない」とこたえた。野菜・果物や魚・肉は「特に変わらない」が20%台と低く、「チラシなどを見て少しでも安いものを買う」「ムダが出ないように計画的に買う」などが多い。家庭では、牛乳は野菜・果物や肉・魚にくらべ景気の影響がでることが相対的に少ない食品であると言える。

(本文中図Ⅱ-8参照)

##### (2)牛乳の価格は60%が「適当」と評価

牛乳は60%が「適当な価格」と評価し、35%は「割安」だと感じている。値ごろ感は過去6年間ほぼ同じレベルで推移し、割安感はわずかながら上昇傾向にある。

この2~3年で安くなったかどうかをみると、卵が最も「安くなった」と感

じている人が多い。牛乳は「変わらない」が72%であり、大方の人が牛乳価格を安定的とみている。(本文中図Ⅱ-6, 7, 表Ⅱ-8参照)

## 6. 乳製品の知識と利用

### (1) ヨーグルトの家庭常備率が伸びている

家庭常備率はバターが67%、チーズが54%であり、この2品とも半数以上の家庭に常備されている。バターは過去3年間横ばいだが、チーズとヨーグルトは伸びており、しだいに日本の家庭に浸透しつつある。

(本文中図Ⅲ-2参照)

### (2) 乳製品とコレステロールの知識はやや低下

「普通の食べ方をしている限りコレステロールの心配をすることはない」と思う人は、チーズ42%、バター31%である。逆に、普通に食べていてもコレステロールが心配だと思う人は、チーズ28%、バター43%で、バターについて心配する人が多い。チーズ、バターともにコレステロールとの関係を十分理解している率は年々減少してきている。

(本文中図Ⅲ-3, 表Ⅲ-3参照)

## 7. 今後の意向

### 現状維持意向が圧倒的

牛乳の今後の飲用量は、現状維持意向が64%、増加意向が23%、減少意向は1%である。飲用増加マインドは飲用減少マインドより強いが、例年、飲用意向のつよさにかかわらず、牛乳の消費量はふえていない傾向がみられる。

(本文中図Ⅳ-4参照)

## 〔消費拡大のための課題〕

### 1. ティーンエイジャーの女の子にもっと牛乳を

牛乳の飲用量は、大人になるにしたがって、減る傾向がみられる。とくに女子はローティーンからハイティーンになると、飲用量が急減している。この減少カーブをゆるめることはできないだろうか。この年頃は、ダイエットを気にし始める年齢であるが、大人の体に移行するもっとも重要な段階であるため、できるだけたくさん牛乳を飲んでほしい。

ダイエット中でも栄養のバランスが重要であること、高齢になってから骨粗鬆症等にならず、健康にすごすためには、牛乳が適切な飲み物であると訴求することや、この人達のセンスにあう新しいタイプの牛乳飲料の開発も必要である。

### 2. 宅配牛乳の活性化を

スーパーで牛乳を購入する人が圧倒的に多いが、宅配で購入する人の割合は今回わずかながらも増加し、宅配牛乳の復活のきざしがみえる。

最近の主婦が有職の世帯や高齢者だけの世帯がふえ、買い物の不便感が高まっている。とくに、牛乳は新鮮さへの要求がつよく、おもたい商品であるため、宅配への期待は高いはずである。宅配の活性化は、牛乳の安定的消費につながるため、料金の支払い方法の工夫など有職の主婦や高齢者にも気軽に利用できる宅配システムがのぞまれる。

### 3. 骨粗鬆症の内容の周知を

「骨粗鬆症」という言葉の認知率は年々上昇している。ただ、「骨がすかすか、もろくなる」という認識は高いが、その原因である「カルシウムの不足」を正確に指摘した人は少ない。骨粗鬆症の症状のみでなく、その原因や予防手段についても知らせる必要がある。

骨は、一度できてしまえば、一生同じだと誤解している人も少なくない。骨も新陳代謝するので、カルシウムをあたえつづけることが大切で、その補給のために効率がよいのが牛乳や乳製品であることを、積極的にアピールしていくことが重要である。

#### 4. コレステロールとの関係の正しい理解の強化を

「コレステロール」という言葉の認知率は90%をこえ、骨粗鬆症の認知率より高い。内容的にも善玉と悪玉があることや一定の値が必要なことなどもよく知られている。

しかし、牛乳や乳製品を「普通にとってもコレステロールへの影響を心配する」人が多い。牛乳や乳製品とコレステロールの関係の正しい理解を普及する対策の強化が大切である。



## 〔今後の課題〕

### 1. ティーンエイジャーの女の子ももっと牛乳を

女性の牛乳の飲用量はローティーンからハイティーンになると、飲用量が急減しています。この年頃は、大人の体に移行するもっとも重要な段階です。ダイエット中だからと言って牛乳を避ける人もいますが、牛乳を毎日コップ1杯飲んだところで太るものではありません。また、高齢になってから骨粗しょう症にならず、健康に過ごすためには、若い時から牛乳をとる必要があります。最近新しいタイプの牛乳飲料やヨーグルト、チーズなども多く出回ってきています。牛乳を好きでない人も、そのようなものをとるとよいでしょう。

### 2. 宅配牛乳の利用を

スーパーで牛乳を購入する人が圧倒的に多いのですが、宅配の人気もわずかながら復活のきざしがみえます。牛乳は重たいので持って帰るのが大変だったり、つい買い忘れてしまうこともあります。宅配は新鮮な牛乳を定期的に自宅まで運んでくれるので大変便利なシステムです。主婦が有職の世帯や高齢者だけの世帯では、もっと利用するとよいでしょう。支払い方法牛乳などシステムの改善の必要もありますが、今後は便利になってくるので、利用をすすめていきたいものです。

### 3. 骨粗しょう症の内容の周知を

「骨粗しょう症」という言葉は多くの人に知られるようになってきました。しかし、「骨がもろくなる」という症状のみしか知らず、原因が「カルシウム不足」であることを正確に知っている人は多くありません。骨粗しょう症がどんな病気であるのかを知るとともに、その予防には「カルシウム」ということを覚えましょう。骨は一度できてしまえば、一生同じではありません。骨も新陳代謝するので、カルシウムをあたえつづけることが大切です。牛乳や乳製品は効率よくカルシウムが補給できるので、積極的にとるようにしましょう。

### 4. コレステロールとの関係の正しい理解を

「コレステロール」は多くの人に知られており、善玉と悪玉があることや一定の値が必要なことなどもよく知られています。しかし、牛乳や乳製品を普通にとってもコレステロールへの影響があるのではと思う人もみられます。牛乳

や乳製品がコレステロールに悪影響を与えるということはありません。誤解がないよう正しい理解をしていくことが大切です。

## 調査結果の詳細

# I 牛乳に対する態度

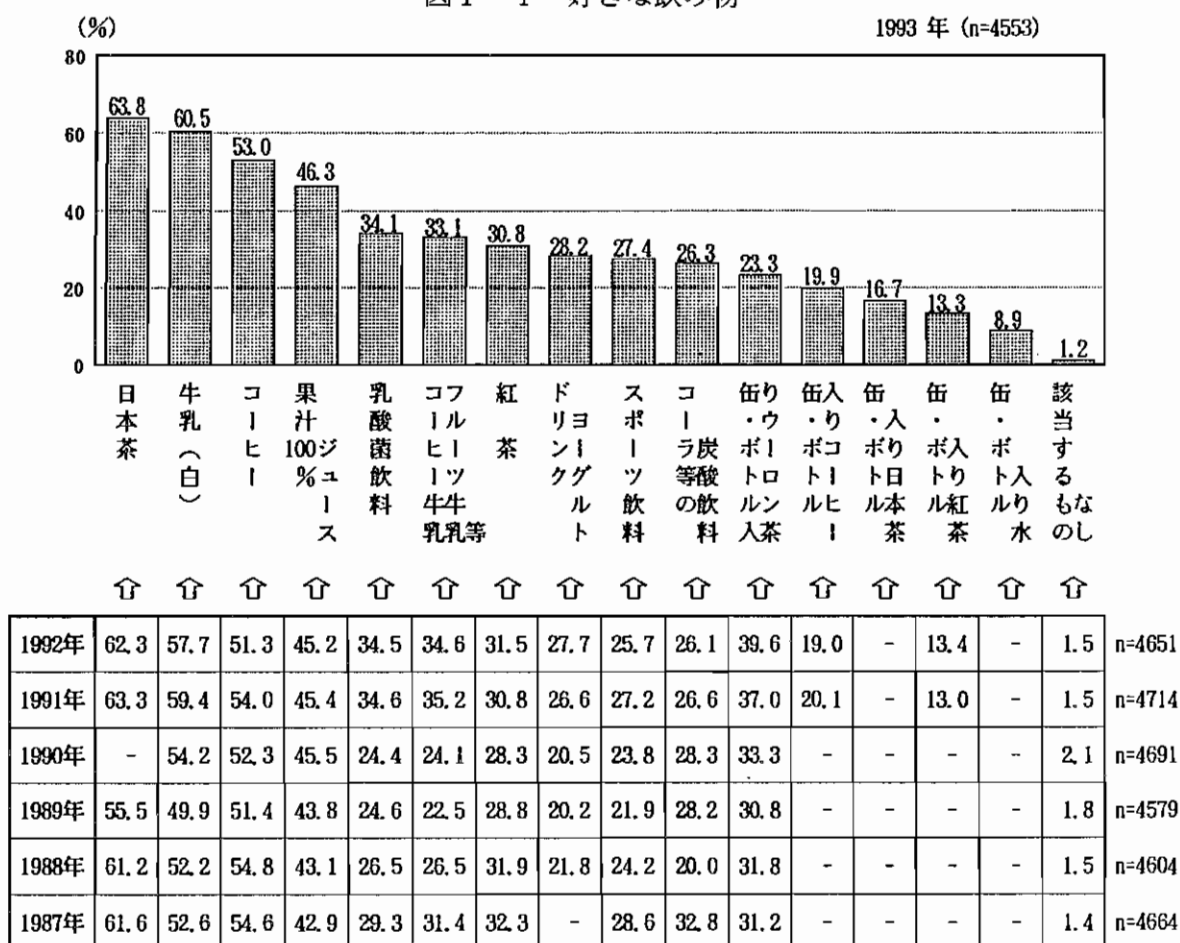
## 1. 牛乳の位置づけ

### 1) 好きなもの、嫌いなもの

コーラなど炭酸飲料、果汁100%ジュース、コーヒーなど15品目の中で、牛乳がどのように位置づけられているのか見るために、まず「好きなもの」はどれかを聞いた。

好きな飲物として牛乳（白）をあげる人は61%であり、日本茶（64%）に次いで多く、3番目はコーヒー（53%）である。今回から、日本茶は缶・ボトル入りのものを区別して聞いてみると、17%が好きだと答えた。また、缶・ボトル入りの水が好きな人は9%あった。

図I-1 好きな飲み物

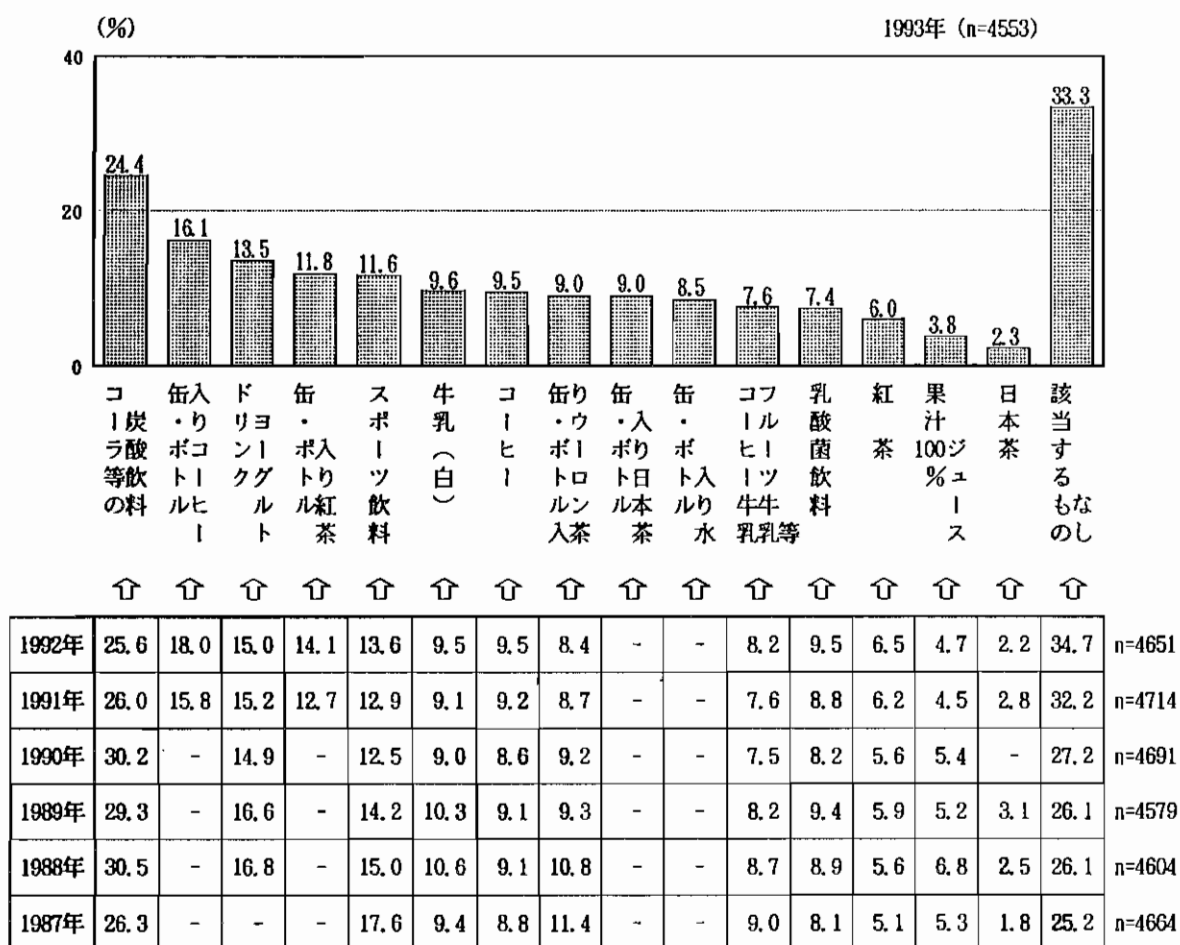


※ 缶・ボトル入りウーロン茶の1992年以前のデータは単なる「ウーロン茶」のデータである

次に同じ飲物について「嫌いなもの」を聞いた。

最も嫌いな人が多いのは、炭酸飲料（24%）である。牛乳（白）を嫌いだという人は、10%であり、過去6回と大きな差はみられない。

図I-2 嫌いな飲み物



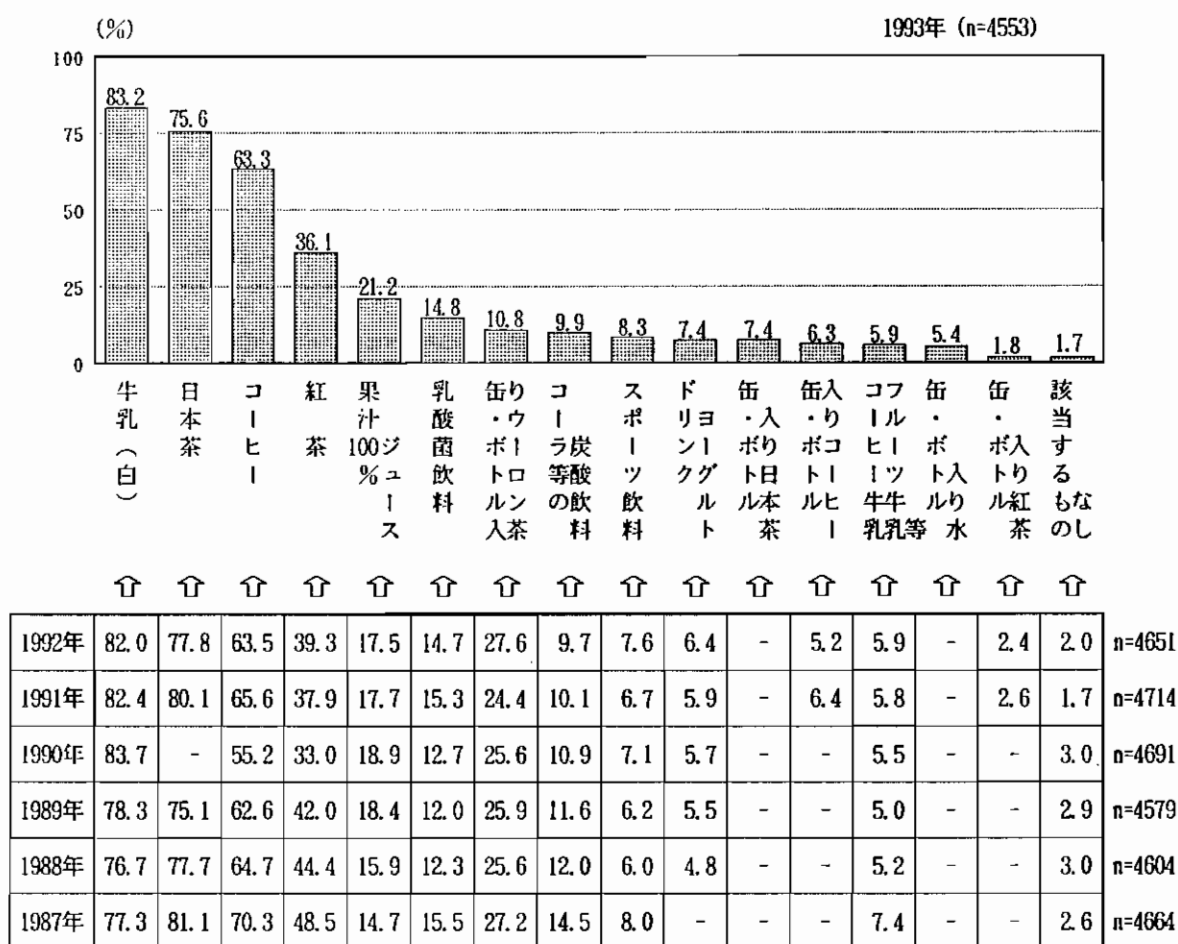
※ 缶・ボトル入りウーロン茶の1992年以前のデータは単なる「ウーロン茶」のデータである

## 2) 常備率

「家にいつもあるもの」つまり常備率をみると、牛乳（白）が83%で最も高く、日本茶（76%）を上回っている。最近話題の缶・ボトル入りの日本茶は7%、缶・ボトル入り水は5%の世帯に常備されている。

時系列でみると、牛乳の常備率は1980年代の70%台から1990年代の80%台に伸びている。これに対し日本茶は横ばいであり、コーヒー・紅茶は減少傾向にある。

図I-3 家にいつもある飲み物



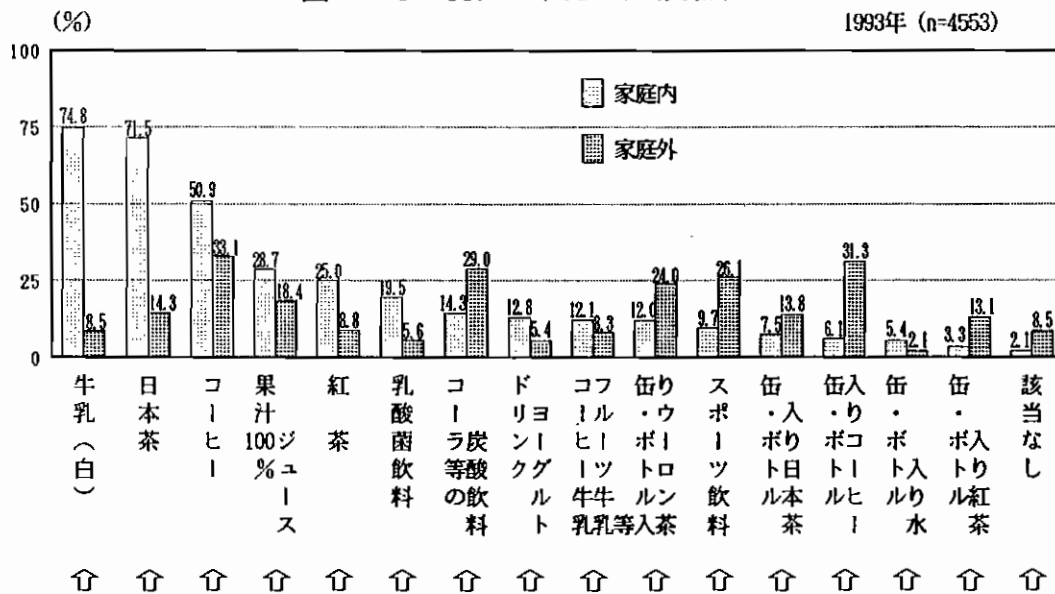
※ 缶・ボトル入りウーロン茶の1992年以前のデータは単なる「ウーロン茶」のデータである

### 3) 飲用場所

飲用場所を家庭内と家庭外で分けて聞くと、牛乳（白）や日本茶は家庭内で飲む率が高いが、家庭外は低く、専ら家庭内で飲まれている。コーラなどの炭酸飲料、スポーツ飲料、水以外の缶・ボトル入りの飲料は家庭外が多い。

時系列でみると、牛乳を飲む場所はほとんど変化していない。これに対し果汁100%ジュースは家庭内、家庭外ともに飲む率が高くなってきている。また、コーヒー（レギュラー／インスタント）は1988年では家庭の内外での飲用率の差は小さかったが年々家庭外での飲用率が下がり、今回は33%にまで落ち込んだ。一方、缶・ボトル入りコーヒーは家庭外での飲用率に伸びがみられる。

図I-4 現在の牛乳の飲用場所



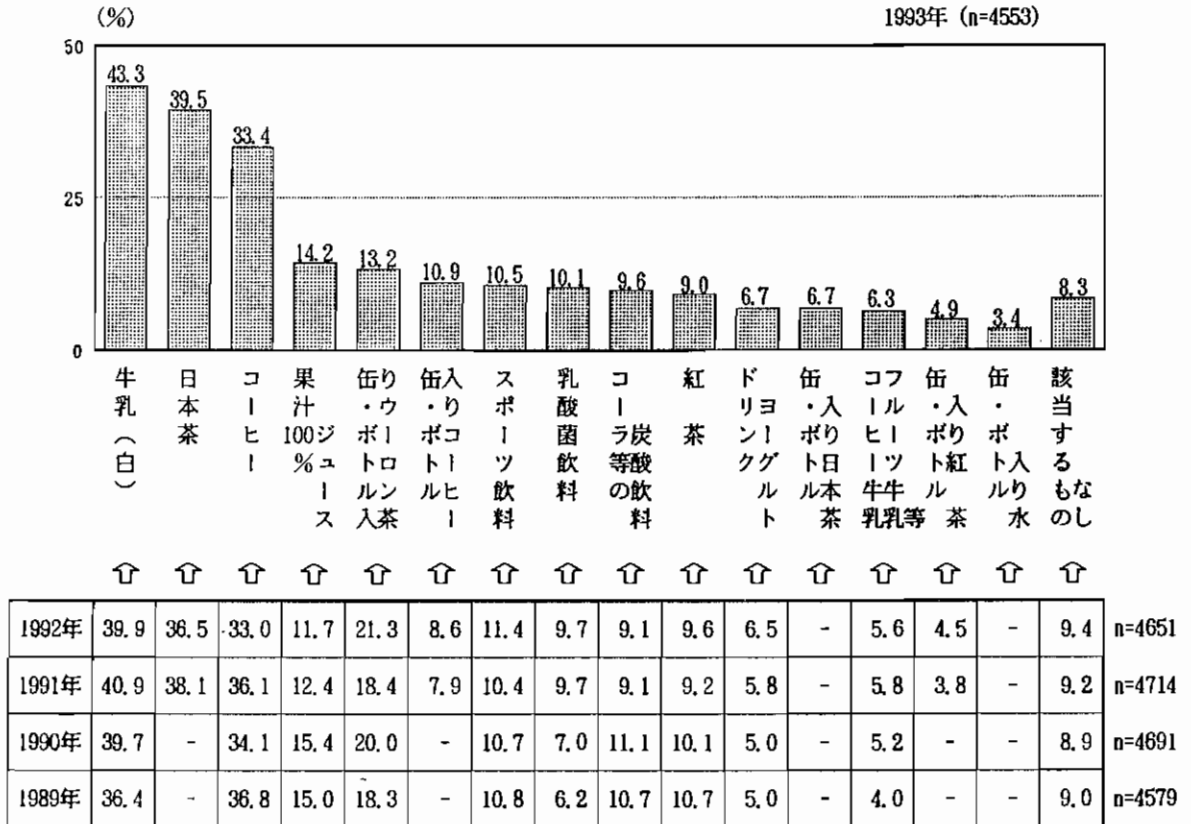
| 年               | 内    | 外    | 牛乳(白) | 日本茶  | コーヒー | 果汁100%ジュース | 紅茶   | 乳酸菌飲料 | コーラ  | ドリン  | フットボール | 缶・ボトル入り | スポーツ飲料 | 缶・ボトル入り日本茶 | 缶・ボトル入り水 | 缶・ボトル入り | 該当なし |     |     |
|-----------------|------|------|-------|------|------|------------|------|-------|------|------|--------|---------|--------|------------|----------|---------|------|-----|-----|
| 1992年<br>n=4651 | 73.5 | 8.0  | 70.3  | 14.3 | 51.7 | 36.5       | 24.0 | 26.0  | 19.0 | 13.5 | 11.8   | 12.1    | 27.1   | 8.9        | -        | 5.5     | -    | 3.4 | 2.6 |
| 1991年<br>n=4714 | 73.9 | 8.4  | 74.1  | 13.2 | 53.5 | 38.1       | 25.2 | 26.1  | 21.2 | 15.2 | 11.6   | 13.3    | 24.7   | 9.9        | -        | 6.3     | -    | 3.5 | 2.7 |
| 1990年<br>n=4691 | 74.1 | 8.1  | -     | -    | 50.0 | 46.7       | 27.4 | 24.7  | 15.9 | 15.9 | 9.7    | 10.3    | 27.1   | 8.6        | -        | -       | -    | -   | 3.7 |
| 1989年<br>n=4579 | 69.3 | 7.7  | 68.4  | 12.1 | 51.9 | 48.3       | 24.7 | 27.3  | 14.1 | 14.1 | 8.3    | 9.4     | 23.4   | 6.9        | -        | -       | -    | -   | 3.6 |
| 1988年<br>n=4604 | 69.2 | 10.1 | 72.0  | 13.7 | 54.5 | 50.1       | 24.1 | 30.8  | 16.6 | 16.6 | 9.8    | 10.2    | 24.4   | 8.2        | -        | -       | -    | -   | 3.6 |

※ 缶・ボトル入りウーロン茶の1992年以前のデータは単なる「ウーロン茶」のデータである

4) 最近よく飲むもの

最近よく飲まれる飲み物は何かというと、牛乳（43%）、日本茶（40%）、コーヒー（33%）が3大飲料である。牛乳は時系列でみるとわずかながらよく飲むという人が増えている。ここでも常備率と同様に果汁100%ジュースの伸びがみられる。また、缶・ボトル入りコーヒーもよく飲む率が伸びている。戸外での飲用率の伸びによる影響であろう。

図I-5 最近よく飲む物



※ 缶・ボトル入りウーロン茶の1992年以前のデータは単なる「ウーロン茶」のデータである



## 2. 牛乳の好きな人

牛乳を好きな人と嫌いな人の割合をみると、圧倒的に好きな人の割合が高く、牛乳を好きな率は6割を占める。一方、嫌いな人は10%と少なく、残り3割ほどはどちらともいえない、といったところである。牛乳を好きな率は1980年代は50%台前半であったが、1990年代にはいると60%台へと、好きな人がさらに増えつつある。

図I-6 牛乳の好き嫌い

|             | 牛乳が<br>好き | ど<br>ち<br>い<br>ら<br>え<br>と<br>な<br>い | 牛<br>乳<br>好<br>ま<br>ず<br>い | (%) | n    |
|-------------|-----------|--------------------------------------|----------------------------|-----|------|
| 全 体 (1993年) | 60.5      | 29.9                                 | 9.6                        |     | 4553 |
| 全 体 (1992年) | 57.7      | 32.8                                 | 9.5                        |     | 4651 |
| 全 体 (1991年) | 59.4      | 31.5                                 | 9.1                        |     | 4714 |
| 全 体 (1990年) | 54.2      | 36.8                                 | 9.0                        |     | 4691 |
| 全 体 (1989年) | 50.0      | 39.7                                 | 10.3                       |     | 4579 |
| 全 体 (1988年) | 52.1      | 37.3                                 | 10.6                       |     | 4604 |
| 全 体 (1987年) | 52.6      | 38.0                                 | 9.4                        |     | 4664 |

牛乳は、どの年齢にも好まれているが、やや10代の女性で好きな率が低く、50%を下回っている。これに対し、30代男性及び50代以上の高齢の男性と40代以上の女性では牛乳を好きな人が60%を上回っている。特に中高年層は男女とも牛乳を好きな率が上昇している。

なお、子供の牛乳の好き嫌いをみると、0才児では、男児では4割、女児では3割が好きなだけであるが、1才以上では8割以上が好きである。ただし、小学校以上では年齢が上がるほど好きな率は微減する。

表I-1 性・年齢別 牛乳を好きな率 (%)

|        |        | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体    |        | 52.6  | 52.2  | 50.1  | 54.2  | 59.4  | 57.7  | 60.5  |
| 男<br>子 | 0才児    | 43.6  | 36.8  | 39.1  | 31.2  | 35.4  | 32.1  | 44.8  |
|        | 1~3才   | 90.8  | 88.4  | 87.3  | 89.0  | 84.1  | 88.1  | 86.1  |
|        | 4~6才   | 90.8  | 88.8  | 88.9  | 87.1  | 88.7  | 85.1  | 84.7  |
|        | 小 1-3年 | 85.1  | 81.5  | 81.0  | 83.5  | 87.4  | 88.1  | 83.6  |
|        | 小 4-6年 | 87.9  | 82.6  | 82.3  | 82.1  | 81.3  | 81.1  | 80.8  |
|        |        | 82.1  | 85.3  | 81.2  |       |       |       |       |
| 男<br>性 | 10代    | 52.0  | 46.8  | 51.7  | 48.9  | 56.0  | 58.6  | 60.1  |
|        | 20代    | 51.2  | 49.5  | 42.0  | 45.8  | 62.3  | 53.6  | 55.1  |
|        | 30代    | 46.8  | 53.1  | 51.6  | 47.8  | 57.5  | 55.0  | 62.5  |
|        | 40代    | 48.3  | 47.0  | 45.5  | 52.2  | 60.0  | 51.5  | 58.5  |
|        | 50代    | 55.2  | 51.2  | 50.6  | 60.8  | 58.1  | 60.1  | 61.4  |
|        | 60才以上  | 61.8  | 63.8  | 56.0  | 64.5  | 66.8  | 65.5  | 67.9  |
| 女<br>子 | 0才児    | 41.1  | 29.5  | 30.6  | 35.1  | 33.3  | 22.8  | 29.6  |
|        | 1~3才   | 91.9  | 87.8  | 85.5  | 85.1  | 85.9  | 79.7  | 85.7  |
|        | 4~6才   | 90.8  | 81.0  | 85.9  | 84.4  | 85.0  | 81.0  | 82.9  |
|        | 小 1-3年 | 82.0  | 84.8  | 80.9  | 80.2  | 79.1  | 84.2  | 80.0  |
|        | 小 4-6年 | 83.2  | 77.1  | 75.8  | 73.9  | 77.2  | 80.4  | 74.4  |
|        |        | 81.5  | 79.2  | 73.3  |       |       |       |       |
| 女<br>性 | 10代    | 43.8  | 43.3  | 36.8  | 43.0  | 47.2  | 43.0  | 44.0  |
|        | 20代    | 54.3  | 53.8  | 51.6  | 50.6  | 57.0  | 51.9  | 58.3  |
|        | 30代    | 53.7  | 51.4  | 51.5  | 55.3  | 63.5  | 60.3  | 57.6  |
|        | 40代    | 54.0  | 53.5  | 50.6  | 53.3  | 57.2  | 61.3  | 63.1  |
|        | 50代    | 57.6  | 55.6  | 51.4  | 60.7  | 63.5  | 63.0  | 65.9  |
|        | 60才以上  | 50.7  | 54.1  | 55.5  | 63.3  | 60.7  | 61.9  | 65.0  |
| 男性 小計  | 52.1   | 52.1  | 49.6  | 53.7  | 60.2  | 57.5  | 61.1  |       |
| 女性 小計  | 52.9   | 52.2  | 50.2  | 54.7  | 58.7  | 57.8  | 60.0  |       |

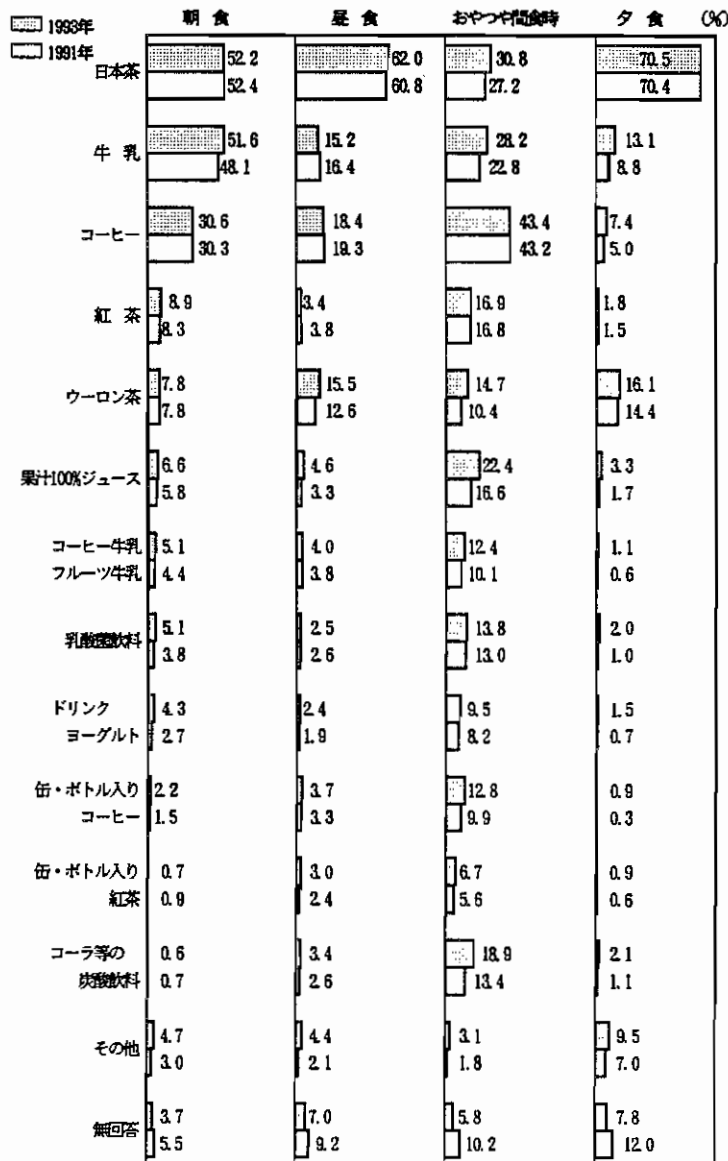
※ 小学生の子供の年齢区分は1990年からは3学年ずつの2区分であるが、1989年までは2学年ずつの3区分であった。

### 3. 飲み物を飲む場面

朝食は日本茶または牛乳を飲む人が52%と並んで最も多い。次いで、コーヒーを飲む人が31%である。昼食時と夕食時は圧倒的に日本茶が多い。おやつや間食時にはコーヒーが43%で最も高い。牛乳も28%の人に飲まれているが、果汁100%ジュースも22%と高い。

牛乳は、主に朝食時とおやつや間食の時に飲まれることが多いが、1991年と比べると、おやつや間食時及び夕食時での飲用が伸びている。一方、果汁100%ジュースはおやつや間食時が17%から22%に伸びている。

図I-7 飲み物を飲む場面



朝食時に牛乳を飲む率は、性・年齢による差はほとんどみられない。

昼食時は10代では約30%が飲んでいるが、それ以上の年齢層では10数%が飲んでいるだけである。ただし、1991年と比べると、10代の飲用率は下がっており、特に男性での減少が大きい。

おやつや間食時は男性は10代が36%飲んでいるが、それ以上の年齢層ではあまり飲んでいない。女性は30代～50代で30%以上が飲んでいる点が注目される。10代男性は夕食時にも28%が牛乳を飲んでおり、「3食とも牛乳」という人がいるようである。

おやつ・間食、夕食とも1991年に比べると男女とも各年齢層とも伸びており、多様な層で牛乳の飲用機会は増えつつあると言えよう。

表I-2 性・年齢別 牛乳を飲む場面 (%)

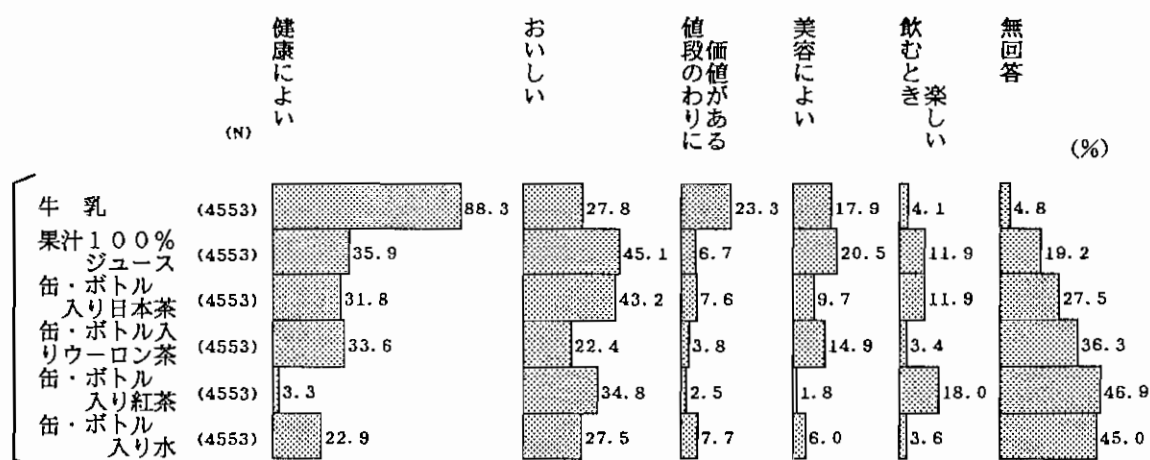
|        |       | 朝食    |       | 昼食    |       | おやつ・間食 |       | 夕食    |       |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
|        |       | 1991年 | 1993年 | 1991年 | 1993年 | 1991年  | 1993年 | 1991年 | 1993年 |
| 全体     |       | 48.1  | 51.6  | 16.4  | 15.2  | 22.8   | 28.2  | 8.8   | 13.1  |
| 男<br>性 | 10代   | 52.8  | 52.2  | 36.8  | 28.6  | 28.0   | 35.5  | 24.8  | 28.3  |
|        | 20代   | 44.9  | 49.5  | 11.6  | 10.2  | 20.3   | 15.7  | 8.7   | 15.4  |
|        | 30代   | 43.8  | 54.5  | 11.1  | 10.2  | 17.4   | 25.1  | 6.9   | 11.5  |
|        | 40代   | 46.5  | 49.9  | 11.8  | 12.7  | 18.1   | 23.4  | 8.0   | 10.2  |
|        | 50代   | 44.9  | 48.5  | 10.9  | 11.3  | 16.0   | 25.6  | 5.6   | 14.0  |
|        | 60才以上 | 47.8  | 51.3  | 13.7  | 15.5  | 20.8   | 24.5  | 6.3   | 12.9  |
| 女<br>性 | 10代   | 46.2  | 44.7  | 32.0  | 28.2  | 19.6   | 23.3  | 12.0  | 11.3  |
|        | 20代   | 55.6  | 52.2  | 13.6  | 12.8  | 20.2   | 27.6  | 6.1   | 7.9   |
|        | 30代   | 52.5  | 49.2  | 17.8  | 15.5  | 34.4   | 38.3  | 9.0   | 12.3  |
|        | 40代   | 47.4  | 52.5  | 11.8  | 13.5  | 29.4   | 30.9  | 8.5   | 12.7  |
|        | 50代   | 48.7  | 54.2  | 13.8  | 13.7  | 21.7   | 33.3  | 7.1   | 15.0  |
|        | 60才以上 | 43.9  | 57.6  | 18.1  | 16.1  | 24.0   | 29.1  | 6.1   | 11.0  |
| 男性     | 小計    | 46.7  | 50.9  | 15.4  | 14.3  | 19.8   | 24.7  | 9.6   | 14.7  |
| 女性     | 小計    | 49.4  | 52.2  | 17.2  | 15.9  | 25.5   | 31.1  | 8.0   | 11.8  |

#### 4. 飲み物のイメージ

牛乳のイメージは「健康によい」が圧倒的に強く、88%が答えている。また、「値段の割に価値がある」という点でも、そう思う率が23%と他の飲み物に比べると顕著である。

ただし、「おいしい」というイメージは果汁100%ジュース(45%)や缶・ボトル入り日本茶(43%)、缶・ボトル入り紅茶(35%)に比べ牛乳は28%であり、評価が低い。また、「美容によい」という点でも牛乳の評価(18%)は果汁100%ジュース(21%)に比べ低く、「飲むとき楽しい」というイメージも牛乳は4%のみであり、缶・ボトル入り紅茶(18%)や果汁100%ジュース、缶・ボトル入り日本茶(ともに12%)より低い。

図I-8 飲み物のイメージ



## 5. 牛乳と果汁100%ジュースとの関係

昨年度よりストレート果汁の輸入が自由化されたが、これは、牛乳の位置づけにどのように影響を与えているのだろうか。昨年度の調査結果では、自由化からの時間が短く変化が見られなかったが、1年以上経った現在ではどうなっているのだろうか。ここまでに見てきた各分析内容をまとめ、牛乳と果汁100%ジュースの関係を明らかにした。

好きな率は、牛乳は61%、果汁100%ジュースは46%で、ともによく好まれている。両者とも、前回に比べわずかに好きな人が増えている。

常備率は牛乳が83%と高いのに対し、果汁100%ジュースは21%にすぎず、大きな差がみられる。ただし、果汁100%ジュースの常備率は前回から3ポイント近い伸びがみられる。

飲用場所は、牛乳は専ら家庭内で飲まれている（家庭内75%、家庭外9%）のに対し、果汁100%ジュースは家庭内29%、家庭外18%で家庭内のみでなく、家庭外でも飲まれている。時系列でみると、果汁100%ジュースは両場面とも伸びている。

最近よく飲むものは、牛乳（43%）が果汁100%ジュース（14%）を大きく上回っている。

飲用場面では、おやつや間食時に牛乳（28%）と果汁100%ジュース（22%）はほぼ同率で競合している。特に果汁100%ジュースは1991年17%から今回22%へと伸びている点が注目される。

イメージを比べると、牛乳は「健康によい」が強く、さらに「値段の割に価値がある」つまりコストパフォーマンスのよさが評価されているが、果汁100%ジュースは「おいしい」だけでなく、「飲むときに楽しい」といった点でも評価されている。

以上諸点をまとめると、今回はストレート果汁の輸入が自由化された影響があらわれはじめているようである。現状では、全体的に牛乳が優位ではあるものの、果汁100%ジュースの追い上げもきびしいと予測されるため、今後の動きに注意を払いつづけることが必要だろう。

表I-3 牛乳と果汁100%ジュースの位置づけの違い(%)

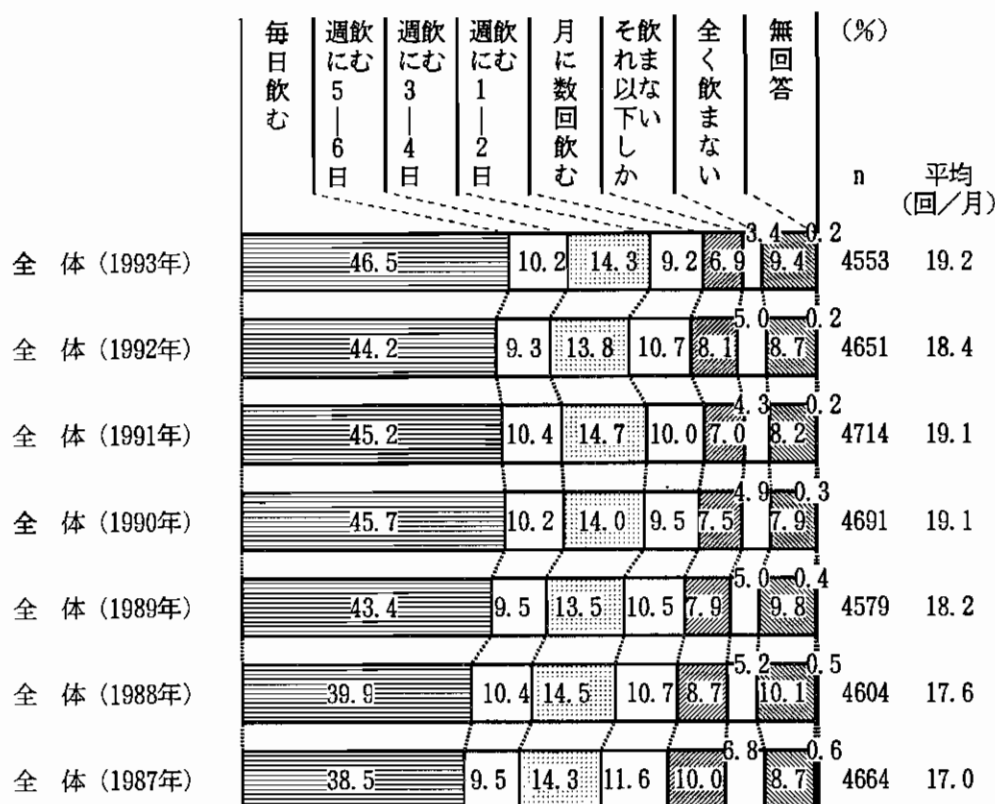
|                  |                 | 年 度   | 牛 乳   | 果汁100%ジュース |
|------------------|-----------------|-------|-------|------------|
| 好きな率             |                 | 1993年 | 60.5% | 46.3%      |
|                  |                 | 1992年 | 57.7  | 45.2       |
|                  |                 | 1991年 | 59.4  | 45.4       |
| 家での常備率           |                 | 1993年 | 83.2  | 21.2       |
|                  |                 | 1992年 | 82.0  | 17.5       |
|                  |                 | 1991年 | 82.4  | 17.7       |
| 飲<br>用<br>場<br>所 | 家庭内             | 1993年 | 74.8  | 28.7       |
|                  |                 | 1992年 | 73.5  | 24.0       |
|                  |                 | 1991年 | 73.9  | 25.2       |
|                  | 家庭外             | 1993年 | 8.5   | 18.1       |
|                  | 1992年           | 8.0   | 16.9  |            |
|                  | 1991年           | 8.4   | 16.3  |            |
| 最近よく飲む物          |                 | 1993年 | 43.3  | 14.2       |
|                  |                 | 1992年 | 39.9  | 11.7       |
|                  |                 | 1991年 | 40.9  | 12.4       |
| 飲<br>用<br>機<br>会 | 朝 食             | 1993年 | 51.6  | 6.6        |
|                  |                 | 1991年 | 48.1  | 5.8        |
|                  | おやつや間食          | 1993年 | 28.2  | 22.4       |
|                  |                 | 1991年 | 22.8  | 16.6       |
| イ<br>メ<br>ー<br>ジ | 健康によい           | 1993年 | 88.3  | 35.9       |
|                  | おいしい            | 1993年 | 27.8  | 45.1       |
|                  | 値段のわりに<br>価値がある | 1993年 | 23.3  | 6.7        |
|                  | 美容によい           | 1993年 | 17.9  | 20.5       |
|                  | 飲む時楽しい          | 1993年 | 4.1   | 11.9       |

## 6. 牛乳の飲用頻度と量

### 1) 牛乳の飲用頻度

牛乳を毎日飲んでいる人は47%であるのに対し、全く飲まない人は9%である。全体の飲用頻度は、平均すると1カ月(30日間)に19.2日飲んでいる計算になる。この平均値は前回はやや上回ったものの、前々回のレベルに戻った。

図I-9 牛乳を飲む頻度





性・年齢別にみると、男女とも20代の飲用頻度が低いが、年齢が上がるほど飲用頻度が高くなる。時系列でみると、男性の平均飲用頻度は40代以下の層で前回より伸びがみられ、1991年レベルに戻ってきている。

表 I - 4 性・年齢別 牛乳を飲む頻度

(単位回/月)

|        |       | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体    |       | 17.0  | 17.6  | 18.2  | 19.1  | 19.1  | 18.4  | 19.2  |
| 男<br>性 | 10代   | 19.5  | 18.9  | 20.0  | 18.8  | 22.0  | 20.9  | 21.9  |
|        | 20代   | 14.5  | 14.8  | 15.7  | 16.4  | 16.4  | 14.4  | 16.8  |
|        | 30代   | 13.6  | 16.3  | 16.7  | 18.9  | 16.6  | 15.7  | 18.4  |
|        | 40代   | 15.0  | 15.8  | 16.0  | 18.5  | 17.2  | 15.2  | 17.8  |
|        | 50代   | 17.3  | 17.5  | 17.6  | 20.5  | 18.0  | 18.7  | 18.3  |
|        | 60才以上 | 18.5  | 19.1  | 19.1  | 21.4  | 20.3  | 20.4  | 20.5  |
| 女<br>性 | 10代   | 16.9  | 17.9  | 17.2  | 17.6  | 18.6  | 17.6  | 17.2  |
|        | 20代   | 16.8  | 17.3  | 17.9  | 17.4  | 18.3  | 16.3  | 17.0  |
|        | 30代   | 18.0  | 18.0  | 19.5  | 20.4  | 20.2  | 19.4  | 18.8  |
|        | 40代   | 17.7  | 18.8  | 18.9  | 19.7  | 19.9  | 19.6  | 20.5  |
|        | 50代   | 18.2  | 18.3  | 19.3  | 21.0  | 20.2  | 20.9  | 20.4  |
|        | 60才以上 | 18.2  | 17.3  | 19.1  | 21.6  | 20.6  | 20.8  | 22.2  |
| 男性     | 小計    | 16.2  | 17.1  | 17.4  | 18.3  | 18.4  | 17.6  | 18.9  |
| 女性     | 小計    | 17.7  | 18.0  | 18.8  | 19.7  | 19.7  | 19.2  | 19.6  |

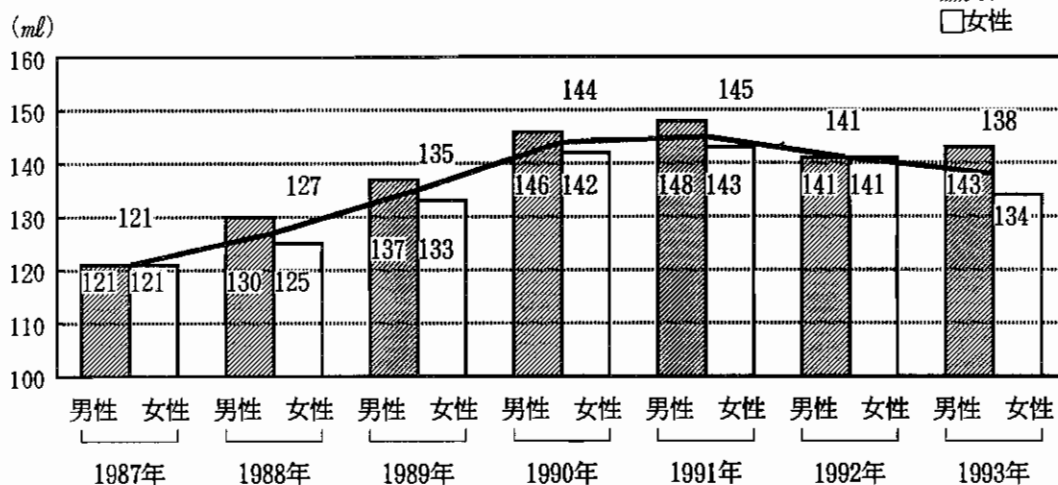
## 2) 牛乳の飲用量

牛乳の1日当たりの平均飲用量は、13才以上では138mlで、前回の141mlより3ml減少した。本調査を開始した1987年から1990年までは牛乳の飲用量は順調に伸びてきたが、1991年以降減少傾向に向かっている。

性別に平均飲用量をみると、男性は143mlで前回よりわずかに上回っているものの、女性は134mlで大きく減少している。これは1日当たりの飲用量が50ml以下の層がやや増えているためである。

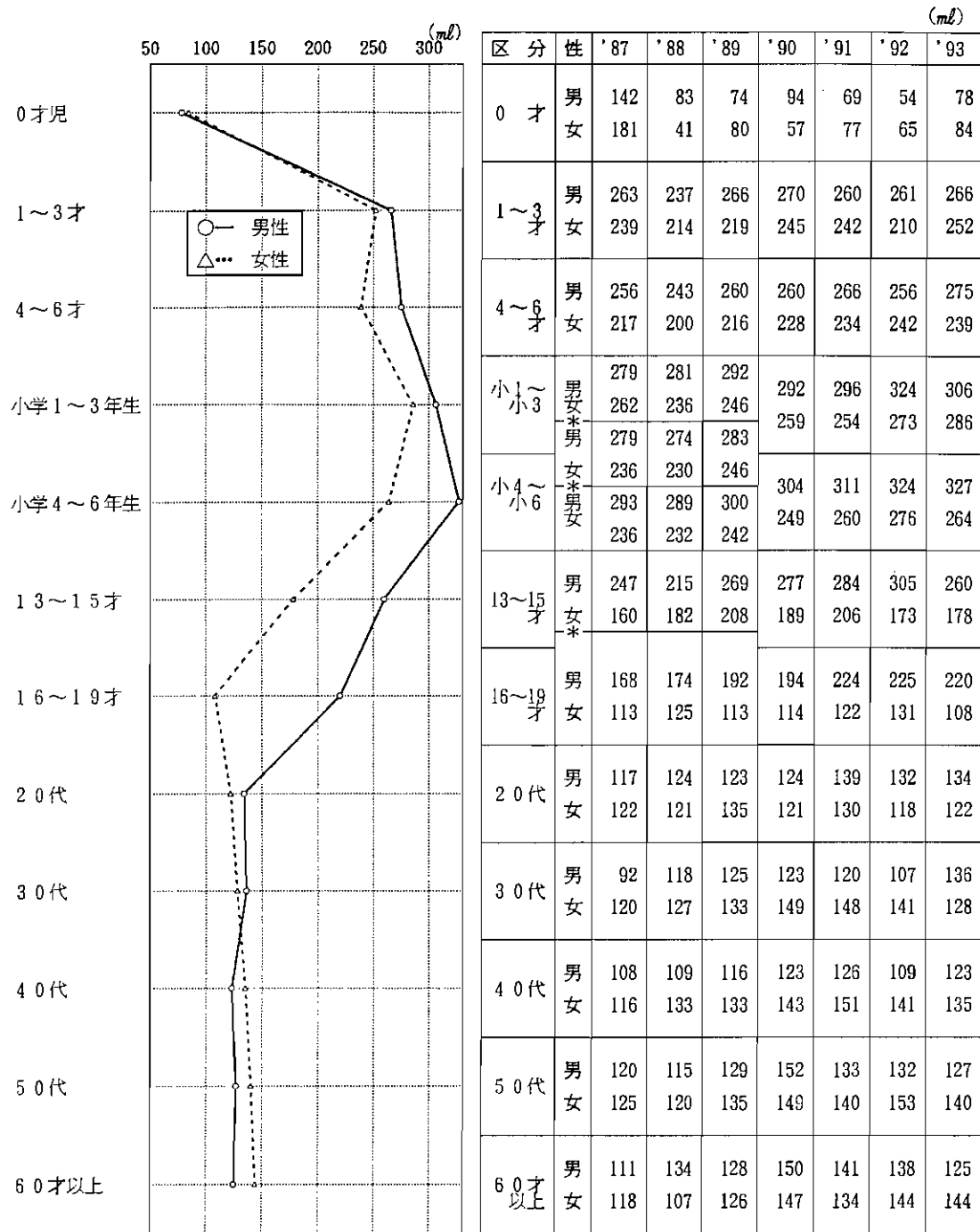
乳児期からの牛乳の飲用量の変化をみると、男女とも幼児から小中学生時代は1日200ml以上飲んでいるが、学生から社会人になるに従って、飲用量が減り、それ以降はほぼ一定水準を維持する、というプロフィールを示している。

図I-10 牛乳の1日当たりの平均飲用量(13才以上) — 全体  
▨ 男性  
□ 女性



※なお、この飲用量の算出は、牛乳の飲用頻度×1日当たりの飲用量(コップでの杯数)×140ml(コップ1杯の量)で行っている。

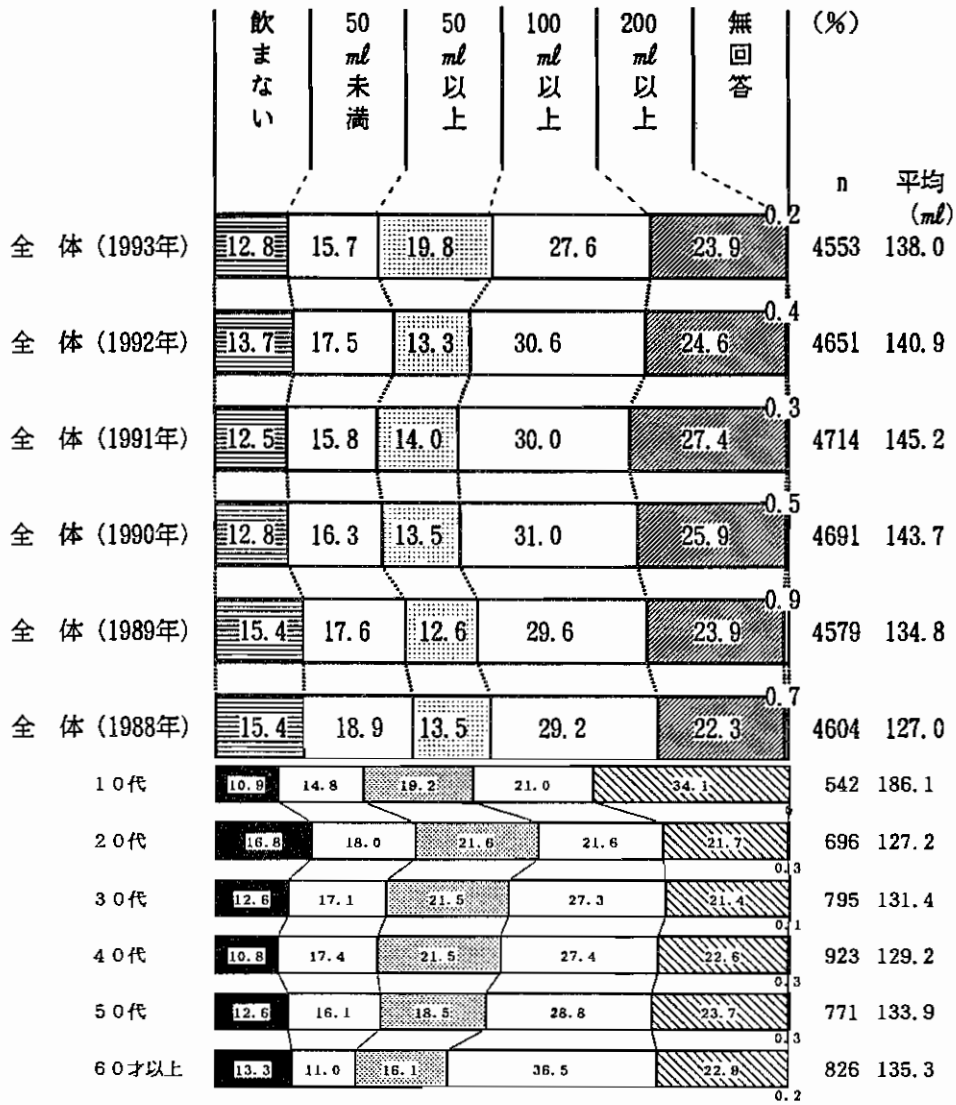
図I-11 性・年齢別牛乳の1日当りの平均飲用量



※ 小学生の子供の年齢区分は1989年まで2学年ずつの3区分であったが、1990年から3学年ずつの2区分とした。同様に13~14才の区分を13~15才とし、次の区分を16~19才と変えた。

※ 0歳児の飲用量の平均の算出方法は1987年は「飲まない」の項目がなく、飲まない人は無回答扱いで平均値算出から除かれていたが、1988年から「飲まない」を立て、これに0を与えて算出した。このため平均値がみかけ上やや下っている。

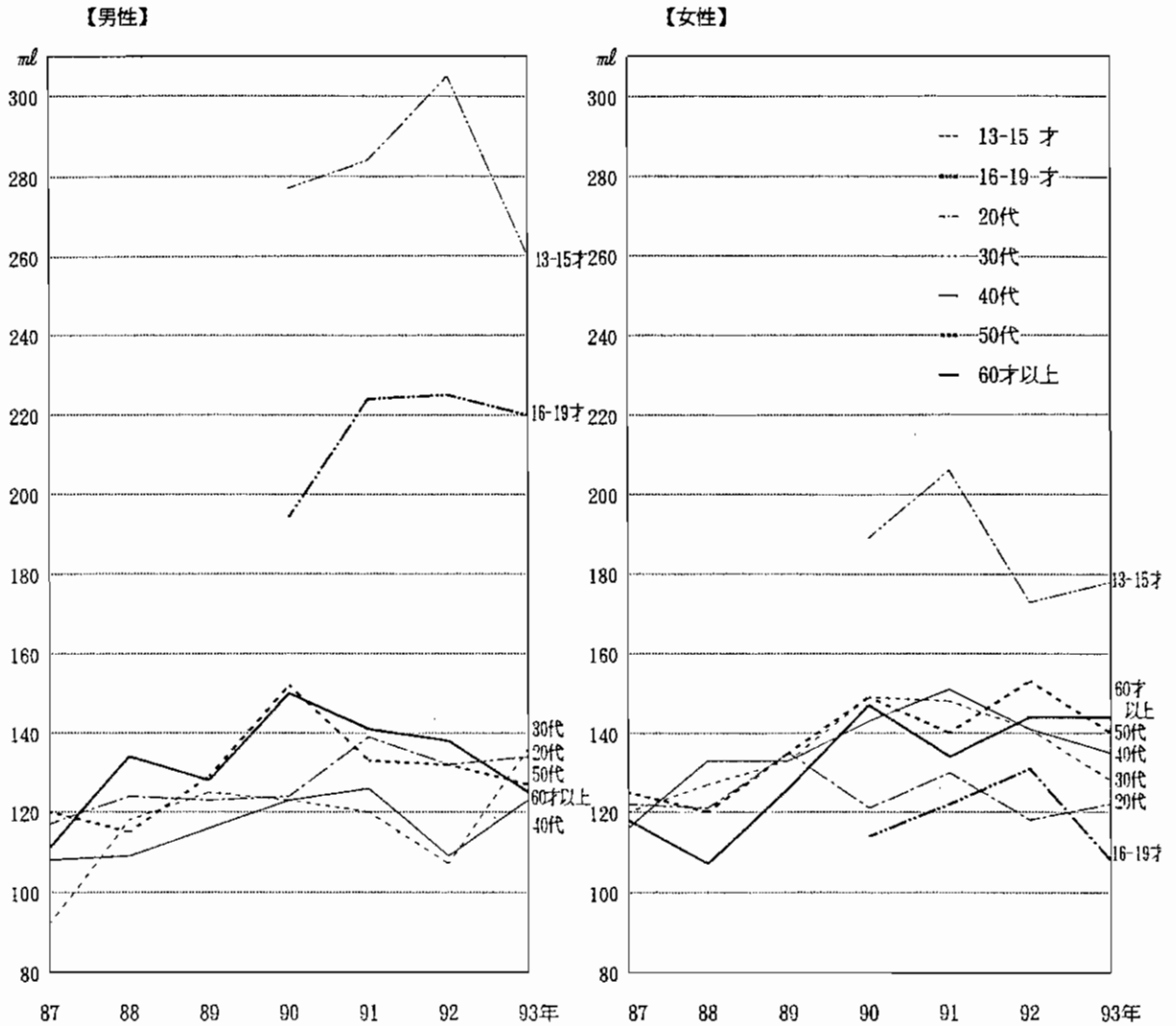
図 I -13 牛乳の1日当たりの平均飲用量 (全体)



性・年齢別の平均飲用量を時系列で追ってみると、男性は1990年以降全体的に下降傾向であるのに対し、女性は1992年以降の減少が著しい。特に男性13～15歳と女性16～19歳の減少が大きい。

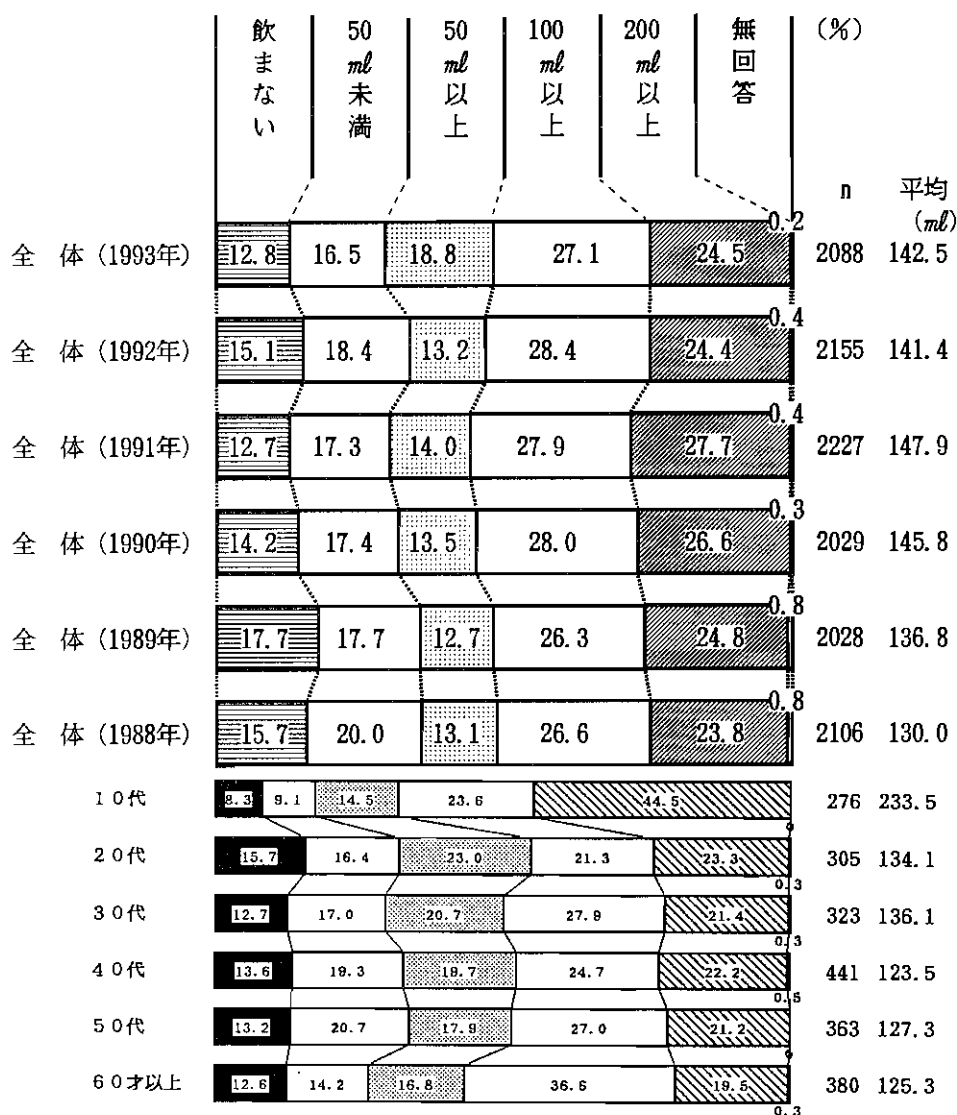
このような状態の中で飲用量が伸びているのは男性では20～40代であり、特に30代の伸びが急激である。女性では20代が伸びている。男性の30代や女性の20代は今までかなり低いレベルの飲用量であったが、次第に底上げの傾向がみられるようだ。

図I-12 牛乳の1日当たりの平均飲用量の変化(13才以上)

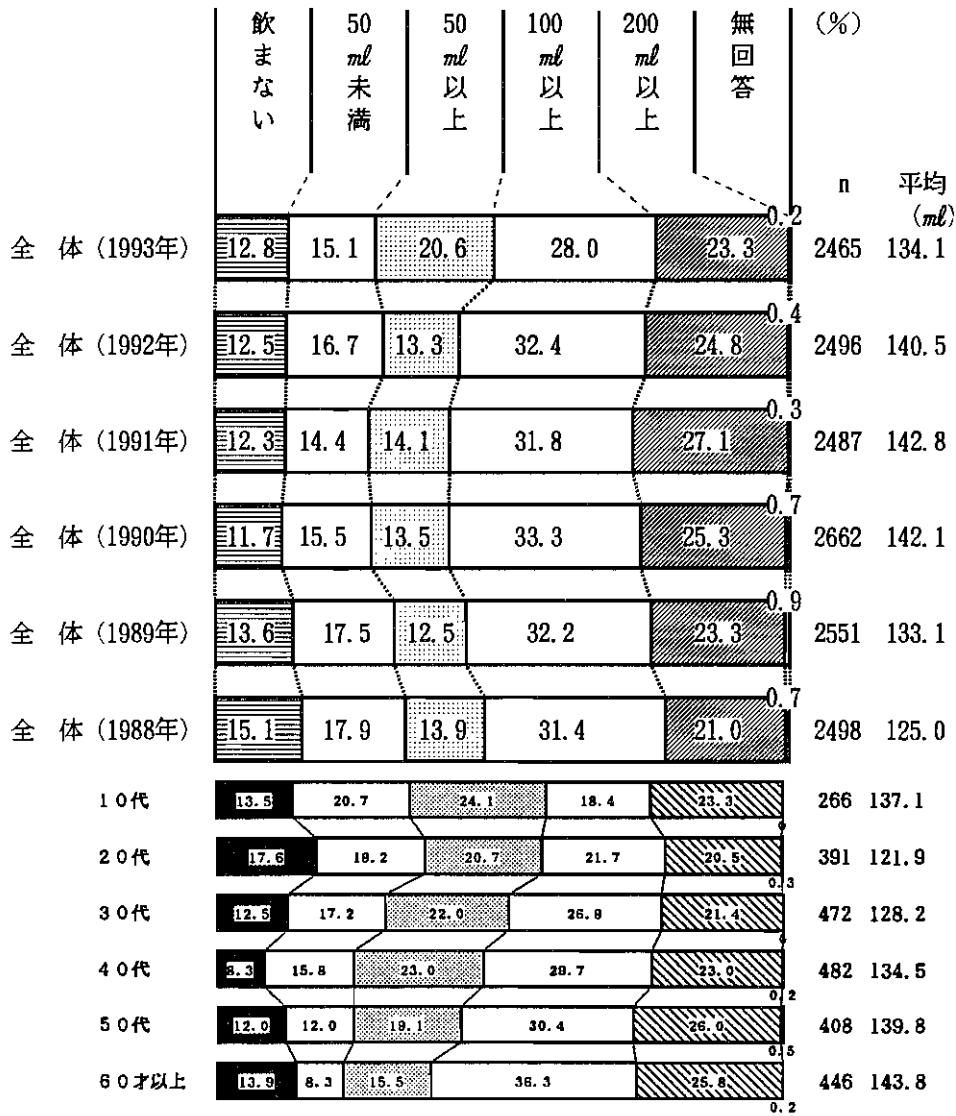


※10代は区分が変わったため、91年以降のみ表示

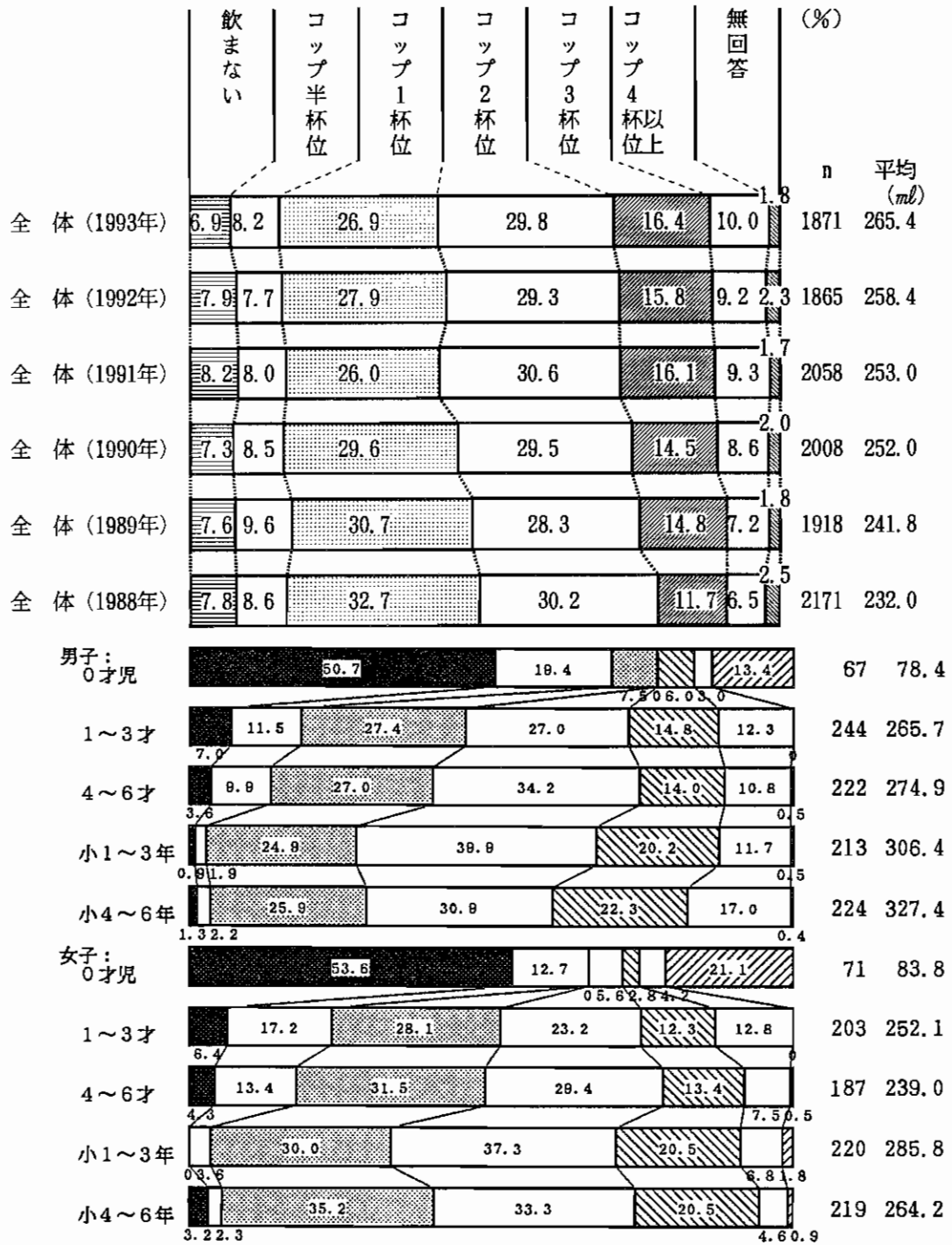
図I-14 牛乳の1日当たりの平均飲用量 (男性)



図I-15 牛乳の1日当たりの平均飲用量 (女性)



図I—16 牛乳の1日の当たりの平均飲用量（子供）





参考までに、職業別と地域別、都市規模別の平均値を下記に表示した。

表 I - 5 職業別 1 日当たりの平均飲用量

(単位ml)

|                     |         | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|---------------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体                 |         | 121   | 127   | 135   | 144   | 145   | 141   | 138   |
| 自家<br>営族<br>・従<br>業 | 農林・漁業   | 113   | 115   | 110   | 139   | 121   | 131   | 113   |
|                     | 商工サービス業 | 109   | 127   | 141   | 148   | 135   | 134   | 142   |
|                     | 自由業     | 116   | 130   | 129   | 157   | 132   | 127   | 131   |
|                     | 内 職     | 115   | 126   | 128   | 113   | 160   | 141   | 218   |
| 勤<br>め              | 管 理 職   | 128   | 122   | 107   | 141   | 140   | 122   | 123   |
|                     | 専門技術職   | 111   | 121   | 128   | 134   | 144   | 129   | 127   |
|                     | 事 務 職   | 108   | 109   | 120   | 124   | 122   | 122   | 112   |
|                     | 労 務 職   | 107   | 121   | 115   | 120   | 122   | 107   | 131   |
|                     | 販売サービス職 | 103   | 111   | 123   | 121   | 125   | 119   | 116   |
| 無<br>職              | 主 婦     | 128   | 129   | 145   | 152   | 150   | 153   | 148   |
|                     | 学 生     | 158   | 165   | 174   | 183   | 200   | 198   | 182   |
|                     | 無 職     | 111   | 110   | 122   | 137   | 140   | 139   | 128   |

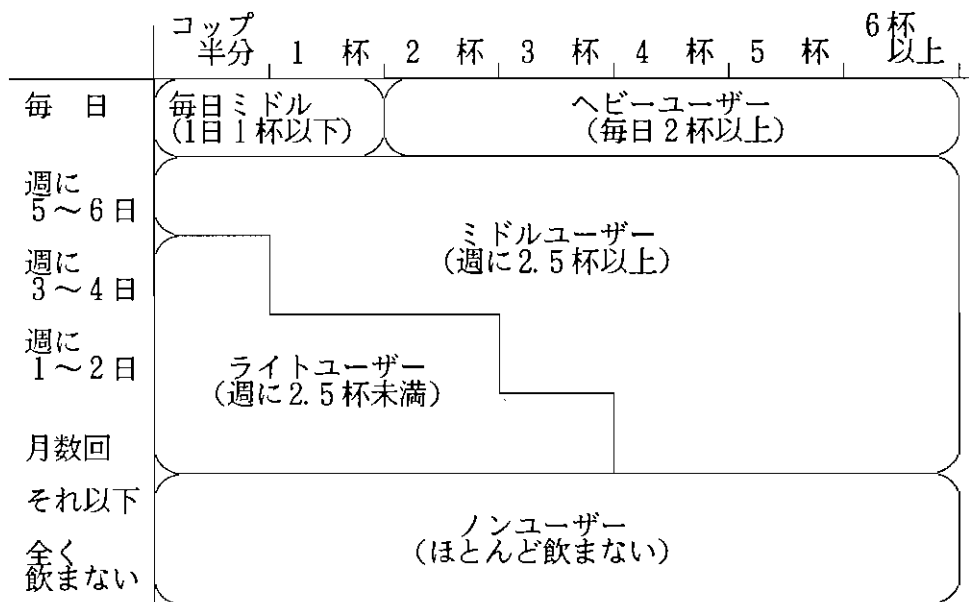
表 I - 6 地域別・都市規模別 1 日当たりの平均飲用量

(単位ml)

|                       |        | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|-----------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体                   |        | 121   | 127   | 135   | 144   | 145   | 141   | 138   |
| 地<br>域<br>別           | 北海道    | 114   | 130   | 150   | 144   | 124   | 137   | 160   |
|                       | 東 北    | 115   | 118   | 127   | 150   | 141   | 137   | 133   |
|                       | 関 東    | 122   | 129   | 134   | 149   | 147   | 151   | 143   |
|                       | 中部・北陸  | 121   | 120   | 130   | 138   | 143   | 123   | 130   |
|                       | 近 畿    | 125   | 128   | 146   | 141   | 150   | 146   | 143   |
|                       | 中 国    | 109   | 124   | 135   | 145   | 154   | 137   | 119   |
|                       | 四 国    | 141   | 126   | 166   | 145   | 118   | 116   | 140   |
|                       | 九 州    | 122   | 138   | 122   | 136   | 150   | 144   | 134   |
| 都<br>市<br>規<br>模<br>別 | 12大都市  | 119   | 129   | 138   | 156   | 147   | 143   | 143   |
|                       | 15万以上市 | 126   | 132   | 140   | 138   | 150   | 146   | 141   |
|                       | 5 万以上市 | 120   | 123   | 131   | 137   | 142   | 141   | 135   |
|                       | 5 万未満市 | 109   | 130   | 130   | 140   | 153   | 142   | 123   |
|                       | 郡 部    | 120   | 122   | 130   | 146   | 138   | 133   | 138   |

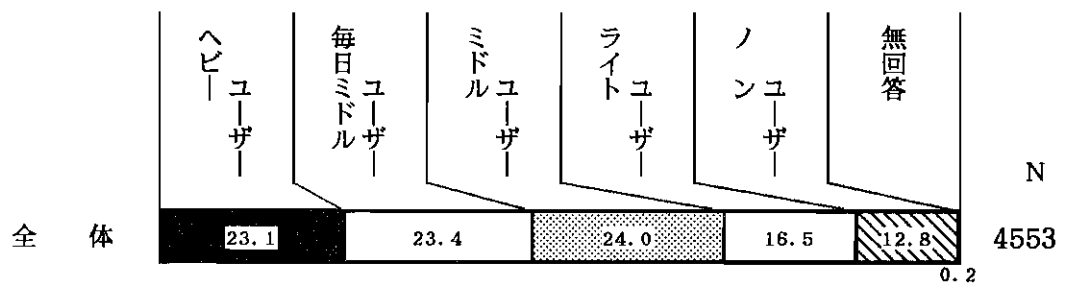
牛乳の飲用量と飲用頻度から、次のような分類を行った。  
この分類を、今後分析の軸として、用いていくものとする。

図 I - 17 分析のための牛乳ユーザー分類



各区分の構成比は以下のとおりである。

図 I - 18 分析のための牛乳ユーザー分類 (%)



## 7. 牛乳の飲用量の多い人、少ない人の特性

現在の健康状態と牛乳の飲用量の関係をみると、健康状態の良い人ほど牛乳をたくさん飲み、良くない人はあまり飲まない傾向がみられる。

参考までに、アルコールやたばこと牛乳の飲用量との関係を下記に表示した。

表 I - 7 健康状態・飲酒頻度・喫煙の有無別 1 日当たりの平均飲用量  
(単位:ml)

|                       |          | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|-----------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体 (13才以上)           |          | 127   | 135   | 144   | 145   | 141   | 138   |
| 健康<br>状<br>態<br>別     | 非常によい    | 157   | 177   | 182   | 184   | 187   | 180   |
|                       | よい       | 134   | 139   | 155   | 156   | 148   | 147   |
|                       | ふつう      | 116   | 124   | 131   | 134   | 130   | 128   |
|                       | あまりよくない  | 112   | 107   | 129   | 110   | 112   | 117   |
|                       | よくない     | 65    | 114   | 142   | 126   | 185   | 116   |
| 全 体 (20才以上)           |          | 121   | 129   | 139   | 136   | 132   | 132   |
| ア<br>ル<br>コ<br>ー<br>ル | 毎日飲む     | 112   | 119   | 135   | 124   | 118   | 125   |
|                       | 週に3日以上飲む | 117   | 129   | 127   | 136   | 132   | 134   |
|                       | 週に1~2日飲む | 123   | 117   | 134   | 130   | 135   | 135   |
|                       | それ以下     | 124   | 126   | 141   | 137   | 128   | 125   |
|                       | 飲まない     | 124   | 140   | 144   | 146   | 141   | 137   |
| 煙<br>草                | 吸 う      | 113   | 107   | 121   | 115   | 115   | 122   |
|                       | 前には吸っていた | 133   | 143   | 141   | 141   | 136   | 134   |
|                       | 吸わない     | 123   | 137   | 146   | 147   | 140   | 136   |

現在健康のために注意している点として「規則正しい生活をする」「運動をしている」「朝食は必ずとる」「塩分をひかえる」などの項目をあげて聞いたところ、牛乳の飲用量が多い人ほど延べ回答率が高く、ヘビーユーザーでは平均6.0個答えているのに対し、ノンユーザーでは4.0個しか答えていない。

現在健康な人や健康に注意をしている人ほど、よく牛乳を飲んでいることからすれば、牛乳の飲用量は健康への意識の高さを示すバロメータとなっているといえよう。

表I-8 牛乳の飲用量別 現在健康のために注意している点 (%)

|           | 朝食は必ずとる | 何でも食べる好き嫌いなく | 充分休養する寝れたら | 塩分をひかえる | 糖質をひかえる | 規則正しい生活早速早起習慣 | 定期的な検診を受ける | よく寝る規則正しい生活 | 脂肪をひかえる |
|-----------|---------|--------------|------------|---------|---------|---------------|------------|-------------|---------|
| 全体        | 68.1    | 51.2         | 48.4       | 42.7    | 33.6    | 33.3          | 33.2       | 32.9        | 32.7    |
| ヘビーユーザー   | 74.8    | 59.3         | 50.5       | 47.2    | 39.5    | 34.9          | 33.8       | 50.4        | 37.5    |
| 毎日ミドルユーザー | 77.2    | 57.0         | 48.2       | 49.6    | 38.4    | 40.4          | 41.9       | 41.4        | 38.0    |
| ミドルユーザー   | 64.3    | 53.2         | 48.9       | 39.5    | 32.1    | 27.7          | 30.2       | 32.9        | 30.0    |
| ライトユーザー   | 60.2    | 43.4         | 47.0       | 39.0    | 25.8    | 28.9          | 27.2       | 16.0        | 28.9    |

|           | カロリーに注意 | 食品添加物に注意する | 新聞記事を見る健康に関する | 健康食品やビタミン剤や | 軽い運動するラジオ体操等 | はまめにやる健康に良い事 | 中位運動するジョギング等 | その他 | 特になし | 無回答 |
|-----------|---------|------------|---------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-----|------|-----|
| 全体        | 28.7    | 28.9       | 25.7          | 18.5        | 15.3         | 11.0         | 8.2          | 1.8 | 7.2  | 0.3 |
| ヘビーユーザー   | 33.0    | 33.9       | 31.9          | 18.9        | 20.2         | 14.9         | 9.9          | 2.4 | 5.0  | 0.2 |
| 毎日ミドルユーザー | 32.8    | 29.6       | 30.5          | 18.3        | 19.8         | 13.2         | 8.2          | 1.9 | 4.0  | 0.3 |
| ミドルユーザー   | 27.7    | 25.4       | 24.1          | 16.7        | 12.4         | 8.8          | 7.9          | 1.2 | 6.9  | 0.3 |
| ライトユーザー   | 23.8    | 22.4       | 18.5          | 14.2        | 10.5         | 7.7          | 6.8          | 1.6 | 9.7  | 0.3 |

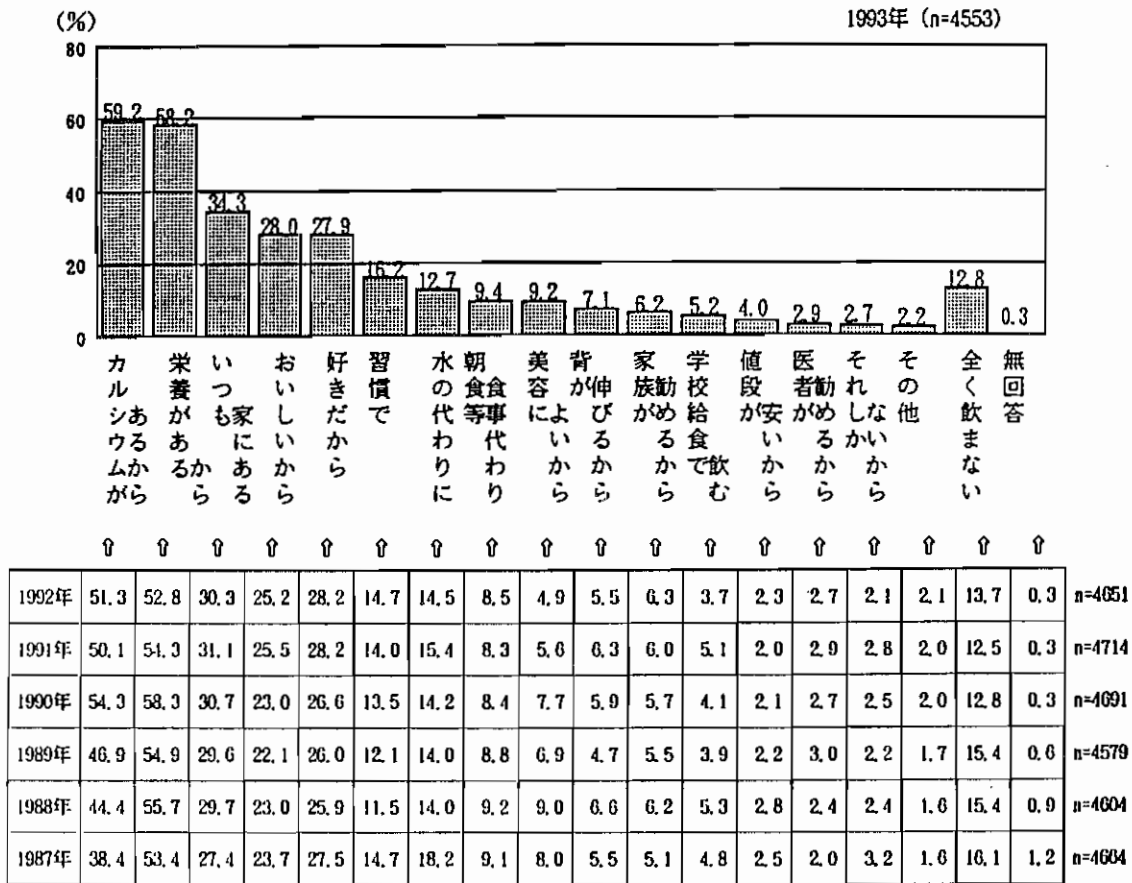
| n    | 延回答率  |
|------|-------|
| 4553 | 517.8 |
| 1050 | 598.1 |
| 1064 | 590.8 |
| 1095 | 491.1 |
| 751  | 432.0 |

## 8. 牛乳を飲む理由

牛乳を飲む理由は「カルシウムがあるから」「栄養があるから」という機能面を重視した答えが多い。また、「いつも家にあるから」という常備率の高さによる項目や、「好きだから」「おいしいから」という感性面からの答えも多く、牛乳は機能だけによって飲まれているのではなく、感性面からも飲まれていることが注目される。

時系列でみると、「カルシウムがあるから」は1987年は38%が答えているだけであったが、今回は59%と年々上昇している。これは骨粗鬆症の認知率のアップ（後述）の影響もあると考えられる。「いつも家にあるから」や「おいしいから」もわずかながら増えている。

図I-19 牛乳を飲む理由



牛乳の飲用量の差からみると、ヘビーユーザーほど延べ回答率が高く、いろいろな理由から牛乳を飲んでいることがわかる。一方、飲用量が少ないほど「栄養」「カルシウム」といった機能や「いつも家にある」などの理由に集中している。

時系列でみると、「カルシウムがあるから」や「栄養があるから」といった機能面では飲用量の多寡に関わらず増えているが、「おいしいから」といった感性面の理由はヘビーユーザーほど伸びている。

表 I - 9 牛乳飲用量別 牛乳を飲む理由（上位5位）（%）

|         | カルシウムがあるから |      | 栄養があるから |      | いつも家にある |      | おいしい |      | 好きだから |      | 延回答率  |       |
|---------|------------|------|---------|------|---------|------|------|------|-------|------|-------|-------|
|         | 1992       | 1993 | 1992    | 1993 | 1992    | 1993 | 1992 | 1993 | 1992  | 1993 | 1992  | 1993  |
| 全体      | 51.3       | 59.2 | 52.8    | 58.2 | 30.3    | 34.3 | 25.2 | 28.0 | 28.2  | 27.9 | 269.1 | 298.4 |
| ヘビーユーザー | 68.1       | 75.6 | 65.3    | 73.4 | 46.9    | 52.2 | 46.5 | 49.8 | 56.7  | 53.4 | 397.0 | 434.8 |
| 毎日ミル    | 67.4       | 73.4 | 65.8    | 71.5 | 34.2    | 36.0 | 27.8 | 30.4 | 31.3  | 29.9 | 300.8 | 324.3 |
| ミルユーザー  | 57.6       | 65.0 | 62.3    | 66.0 | 34.7    | 38.1 | 27.3 | 28.8 | 29.4  | 27.9 | 283.2 | 304.5 |
| ライトユーザー | 42.5       | 53.9 | 49.7    | 51.8 | 23.4    | 28.4 | 14.2 | 14.5 | 11.5  | 11.1 | 193.6 | 217.2 |

性・年齢別にみると、若い層は「おいしいから」「好きだから」という感性面から、飲む人が多いが、高齢層では「栄養がある」「カルシウムがある」など、機能面を考えて飲む人が多い。

これを前回と比べると、機能面をあげる人は若い層でも増加がみられ、年齢差が小さくなった。

表I-10 性・年齢別 牛乳を飲む理由（上位5位）（％）

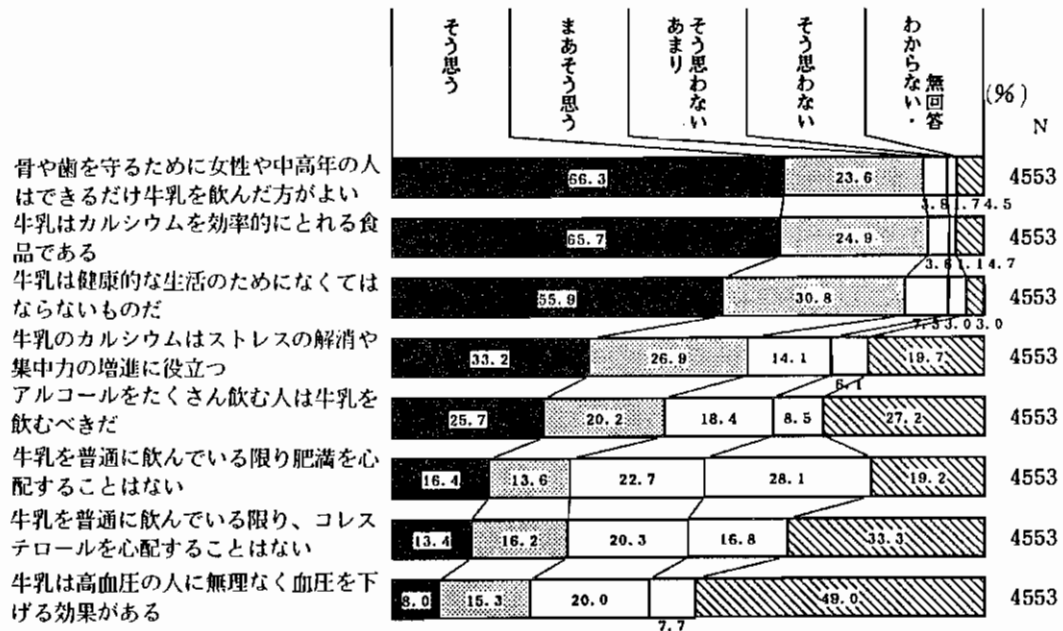
|        |       | カルシウムが豊富 |       | 栄養がある |       | いつも家にある |       | おいしい  |       | 好き    |       |
|--------|-------|----------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
|        |       | 1992年    | 1993年 | 1992年 | 1993年 | 1992年   | 1993年 | 1992年 | 1993年 | 1992年 | 1993年 |
| 全 体    |       | 51.3     | 59.2  | 52.8  | 58.2  | 30.3    | 34.3  | 25.2  | 28.0  | 28.2  | 27.9  |
| 男<br>性 | 10代   | 39.0     | 49.3  | 41.1  | 52.5  | 39.7    | 46.4  | 33.6  | 34.1  | 39.0  | 35.9  |
|        | 20代   | 35.3     | 47.9  | 43.1  | 50.8  | 32.9    | 40.7  | 23.7  | 24.3  | 30.2  | 29.2  |
|        | 30代   | 39.9     | 48.6  | 47.5  | 56.0  | 34.9    | 35.6  | 26.4  | 31.3  | 24.5  | 32.8  |
|        | 40代   | 44.5     | 50.3  | 51.7  | 60.3  | 32.2    | 34.0  | 22.1  | 26.8  | 20.6  | 25.4  |
|        | 50代   | 49.2     | 59.2  | 51.8  | 56.5  | 30.2    | 30.3  | 25.0  | 20.4  | 29.6  | 23.4  |
|        | 60才以上 | 54.0     | 58.4  | 56.9  | 56.8  | 25.5    | 29.5  | 19.5  | 25.0  | 26.3  | 25.0  |
| 女<br>性 | 10代   | 35.7     | 48.5  | 37.4  | 46.2  | 36.7    | 40.2  | 29.7  | 32.3  | 31.1  | 32.3  |
|        | 20代   | 48.3     | 55.5  | 51.9  | 55.5  | 25.5    | 31.7  | 26.9  | 30.7  | 30.8  | 31.2  |
|        | 30代   | 58.9     | 65.7  | 60.3  | 60.0  | 31.2    | 33.9  | 32.8  | 30.5  | 32.6  | 26.3  |
|        | 40代   | 64.1     | 71.4  | 60.7  | 68.9  | 30.7    | 36.3  | 23.5  | 28.8  | 25.8  | 29.0  |
|        | 50代   | 66.1     | 70.8  | 61.5  | 58.3  | 25.6    | 31.4  | 23.0  | 27.7  | 27.4  | 25.7  |
|        | 60才以上 | 62.5     | 69.1  | 55.5  | 64.3  | 24.6    | 28.7  | 19.4  | 25.8  | 24.4  | 24.0  |
| 男性計    |       | 44.5     | 52.6  | 49.5  | 55.9  | 32.1    | 35.4  | 24.5  | 26.6  | 27.7  | 28.1  |
| 女性計    |       | 57.2     | 64.8  | 55.7  | 60.0  | 28.7    | 33.3  | 25.8  | 29.1  | 28.6  | 27.7  |

## 9. 牛乳に関する知識

### 1) 牛乳に関する知識

牛乳に関して8つの項目をあげて聞いたところ、「骨や歯を守るために女性や中高年の人は、できるだけ牛乳を飲んだ方がよい」「牛乳はカルシウムを、効率的にとれる食品である」「牛乳は健康的な生活のために、なくてはならないもの」と考える人が多いが、「牛乳は高血圧の人に無理なく血圧を下げる効果がある」「牛乳を普通に飲んでいる限り、コレステロールを心配することはない」「牛乳を普通に飲んでいる限り、肥満を心配することはない」と考える人は少ない。

図 I - 20 牛乳に関する知識





時系列でみると、「牛乳のカルシウムはストレスの解消や集中力の増進に役立つ」が大きく伸びている。また、「骨や歯を守るために女性や中高年の人はできるだけ牛乳を飲んだ方がよい」も伸びている。牛乳に含まれるカルシウムが体によいことの普及がみられたと言えよう。

表 I - 1 1 牛乳に関する知識（時系列比較）（％）

（「そう思う」と「ややそう思う」の和）

|                                    | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| a) 牛乳は健康的な生活のためになくてもいい             | 83.3  | 82.8  | 86.3  | 86.0  | 85.7  | 86.7  |
| b) アルコールをたくさん飲む人は牛乳を飲むべきだ          | 47.7  | 42.3  | 44.0  | 45.8  | 45.7  | 45.9  |
| c) 牛乳を普通に飲んでいる限り、肥満の心配はない          | —     | 28.1  | 28.7  | 29.9  | 30.4  | 30.0  |
| d) 牛乳のカルシウムはストレスの解消や集中力の増進に役立つ     | 52.9  | 52.2  | 55.8  | 56.5  | 55.6  | 60.1  |
| e) 骨や歯を守るために中高年の人もできるだけ牛乳を飲んだ方がよい  | 86.0  | 87.3  | 89.0  | 87.8  | 87.1  | 89.9  |
| f) 牛乳はカルシウムを効率的にとれる食品である           | 81.9  | 84.4  | 88.0  | 89.8  | 89.7  | 90.6  |
| g) 牛乳は高血圧の人に無理なく血圧を下げる効果がある        | 22.6  | 22.1  | 21.2  | 23.0  | 21.7  | 23.3  |
| h) 牛乳を普通に飲んでいる限り、コレステロールを心配することはない | —     | —     | —     | 29.7  | 30.6  | 29.6  |

\* eは1990年以前は「骨や歯を守るために中高年の人もできるだけ牛乳を飲んだほうが良い」という表現であった。

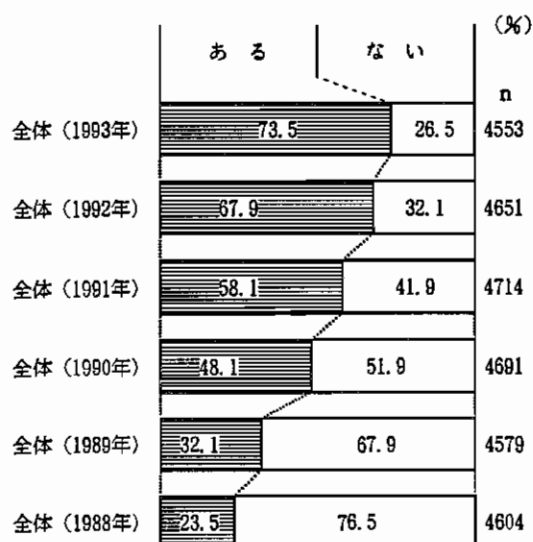
## 10. 骨粗鬆症に関する知識

### 1) 「骨粗鬆症」という言葉の認知率

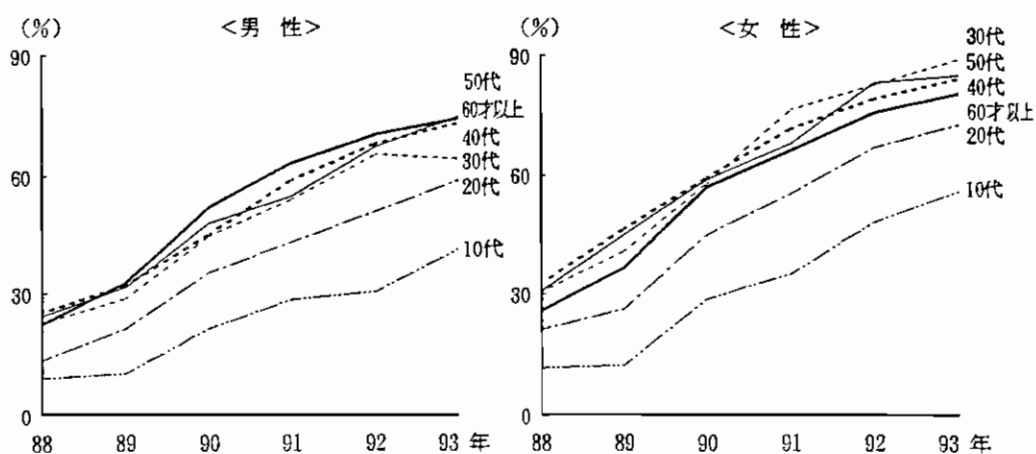
「骨粗鬆症」ということばを聞いたことがある人は、今年は74%であり、4人のうち3人は知っているほどに普及した。

これを性・年齢別にみると、どの年齢層も同様に認知率が上昇している。認知率は男性では40代以上、女性では30代以上で高く、中高年の認知率が高い。骨粗鬆症になりやすいと言われている層には、よく知れ渡ってきているようだ。

図I-21 「骨粗鬆症」という言葉の認知率



図I-22 性・年齢別 「骨粗鬆症」という言葉の認知率 (%)



この認知率は、牛乳をよく飲む層ほど高く、ヘビーユーザーでは77%も  
の人が認知している。一方、ノンユーザーでも64%が認知している。認知  
率の伸びはノンユーザーの方が高く、全体的に認知率が上がった。

地域別にみると、ほとんどの地域で7割以上の認知率となり、全国的に高  
い伸びがみられる。都市規模別にみると、郡部での認知率がやや低いが、そ  
の差は小さく、広く情報が行き渡っていることがうかがえる。

表I-12 「骨粗鬆症」という言葉の認知率 (%)

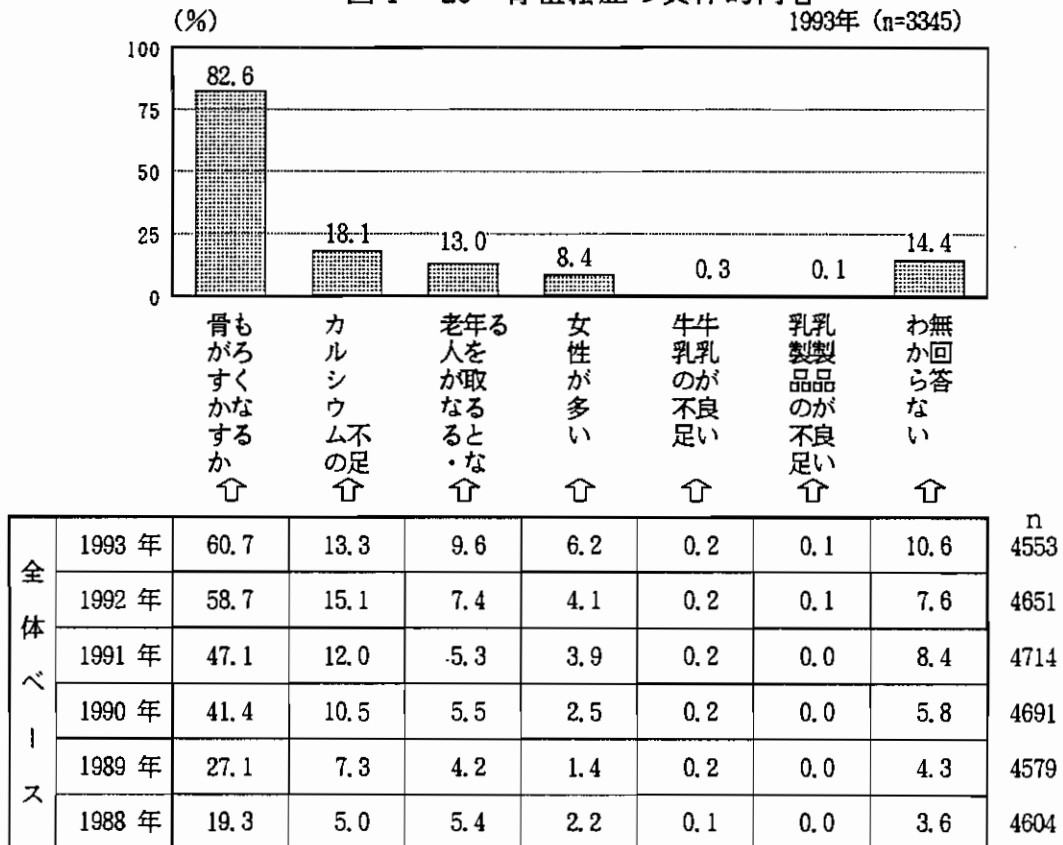
|                       |           | 1988 | 1989 | 1990 | 1991 | 1992 | 1993 |
|-----------------------|-----------|------|------|------|------|------|------|
| 全 体                   |           | 23.5 | 32.1 | 48.1 | 58.1 | 67.9 | 73.5 |
| 牛<br>乳<br>飲<br>用<br>量 | ヘビーユーザー   | 27.1 | 37.8 | 58.1 | 63.6 | 72.0 | 77.3 |
|                       | 毎日ミッドユーザー | 31.5 | 37.1 | 53.5 | 63.6 | 75.3 | 77.6 |
|                       | ミッドユーザー   | 22.4 | 31.1 | 45.7 | 58.2 | 67.6 | 72.7 |
|                       | ライトユーザー   | 18.3 | 28.3 | 39.4 | 52.4 | 62.7 | 70.6 |
|                       | ノンユーザー    | 17.0 | 23.2 | 37.4 | 46.0 | 56.7 | 64.2 |
| 地<br>域<br>別           | 北海道       | 16.6 | 33.2 | 46.6 | 49.4 | 73.6 | 78.4 |
|                       | 東北        | 17.0 | 27.8 | 46.6 | 49.7 | 62.2 | 71.8 |
|                       | 関東        | 26.2 | 32.1 | 50.7 | 59.3 | 67.3 | 72.7 |
|                       | 中部・北陸     | 20.7 | 32.5 | 47.3 | 56.4 | 66.1 | 70.5 |
|                       | 近畿        | 28.6 | 36.9 | 48.4 | 61.3 | 73.7 | 76.6 |
|                       | 中国        | 22.4 | 29.8 | 51.1 | 60.7 | 67.4 | 75.3 |
|                       | 四国九州      | 13.6 | 37.6 | 35.9 | 49.7 | 58.0 | 79.4 |
| 都<br>市<br>規<br>模<br>別 | 12大都市     | 28.0 | 32.9 | 52.0 | 60.3 | 71.4 | 75.2 |
|                       | 15万以上市    | 25.7 | 34.5 | 50.5 | 59.6 | 69.2 | 73.8 |
|                       | 5万以上市     | 22.7 | 30.3 | 47.0 | 58.9 | 67.6 | 73.9 |
|                       | 5万未満市     | 16.8 | 41.5 | 42.0 | 58.4 | 66.6 | 75.9 |
|                       | 郡 部       | 19.9 | 27.3 | 44.5 | 53.3 | 63.3 | 70.4 |

## 2) 「骨粗鬆症」の内容

骨粗鬆症ということばを知っている人に、骨粗鬆症の具体的な内容について自由回答で聞いたところ、骨粗鬆症の主な症状である「骨がすかすか、もろくなる」という症状に関しては83%と、かなり高い割合で理解されている。しかし、「カルシウムの不足」という原因、「老人がなる」「女性に多い」という患者の傾向についての理解度はまだ低い。「牛乳の不足」「乳製品の不足」という予防方法に関する理解は1%にも満たない。

この結果を調査対象者全体の中で、どれくらいの人がそう答えているのか計算しなおしたもの（全体ベース）で、時系列の比較をすると、「骨がすかすか、もろくなる」は1988年当時は19%が認知していたのみであるが、今回は61%もの人が認知している。また、「カルシウムの不足」が原因であることを知っている人は5%から13%に増えた。カルシウムについては今後より一層の普及が必要であろう。

図 I - 23 骨粗鬆症の具体的内容



\* 「全体ベース」とは、「骨粗鬆症」という言葉を知らない人も含めた全体での反応率である。

この骨粗鬆症に対する理解項目がいくつあったかをみると、1つのみ正解が60%であり、2つ以上答え人は29%ほどにすぎない。内容を1つもあげられなかった人は、言葉を知っている人の15%である。全体ベースで計算すると11%となり、74%の認知者のうち、言葉しか知らない人が11%、内容まで知っている人が63%ということになる。

性・年齢別にみると、「骨がすかすか、もろくなる」は年代による差はあまりない。「カルシウムの不足」「老人がなる、年をとるとなる」は30～40代の認知率が高いが、若年層や高齢層では低い。このような層にも病状のみでなく、原因や予防方法なども合わせて普及することが必要であろう。

図 I-24 骨粗鬆症の内容の認知度 (%)

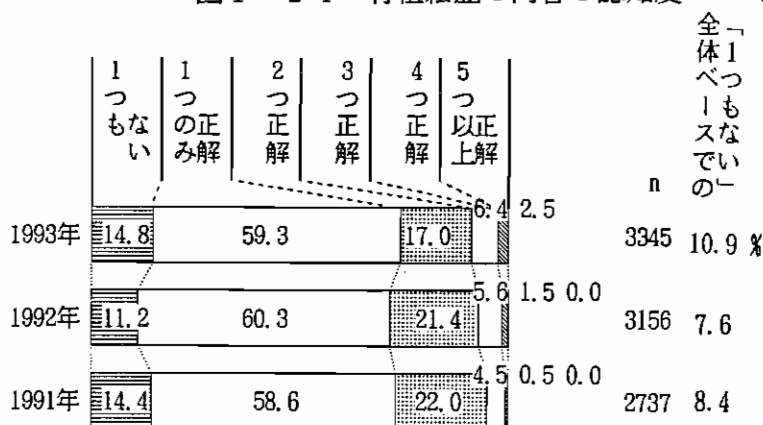


表 I-13 性・年齢別 骨粗鬆症の具体的内容 (%)

|         | 骨がすかすかになる | 老人がなる、年をとるとなる | カルシウムの不足 | 牛乳が足りない | 乳製品が足りない | 女性が多い | その他 | わからない | n     |
|---------|-----------|---------------|----------|---------|----------|-------|-----|-------|-------|
| 全体      | 82.6      | 13.0          | 18.1     | 0.3     | 0.1      | 8.4   | 1.6 | 14.4  | 3,345 |
| 男性: 10代 | 82.5      | 7.9           | 12.3     | -       | -        | 1.8   | -   | 15.8  | 114   |
| 20代     | 82.1      | 11.2          | 20.7     | -       | 0.6      | 5.6   | 0.6 | 15.6  | 179   |
| 30代     | 83.6      | 11.1          | 22.2     | -       | -        | 7.7   | 1.0 | 13.5  | 207   |
| 40代     | 82.3      | 13.4          | 21.7     | 0.6     | -        | 9.6   | 0.9 | 14.6  | 322   |
| 50代     | 82.7      | 12.8          | 15.9     | 0.7     | -        | 6.6   | 3.3 | 12.2  | 271   |
| 60才以上   | 78.0      | 8.5           | 14.9     | -       | -        | 4.6   | 1.8 | 18.8  | 262   |
| 女性: 10代 | 79.9      | 9.4           | 18.8     | -       | -        | 6.0   | 1.3 | 19.5  | 149   |
| 20代     | 85.3      | 13.3          | 17.9     | -       | -        | 13.3  | 1.4 | 12.3  | 285   |
| 30代     | 88.1      | 17.8          | 24.5     | -       | -        | 11.6  | 0.7 | 9.3   | 421   |
| 40代     | 86.2      | 18.9          | 19.7     | 0.2     | 0.2      | 10.8  | 1.7 | 10.6  | 407   |
| 50代     | 80.2      | 12.9          | 13.8     | -       | 0.3      | 10.3  | 1.4 | 18.7  | 348   |
| 60才以上   | 76.8      | 9.2           | 11.9     | 1.7     | 0.6      | 4.4   | 3.6 | 20.0  | 360   |
| 男性小計    | 81.7      | 11.2          | 18.3     | 0.3     | 0.1      | 6.5   | 1.5 | 15.1  | 1,375 |
| 女性小計    | 83.2      | 14.3          | 17.9     | 0.4     | 0.2      | 9.7   | 1.7 | 14.0  | 1,870 |

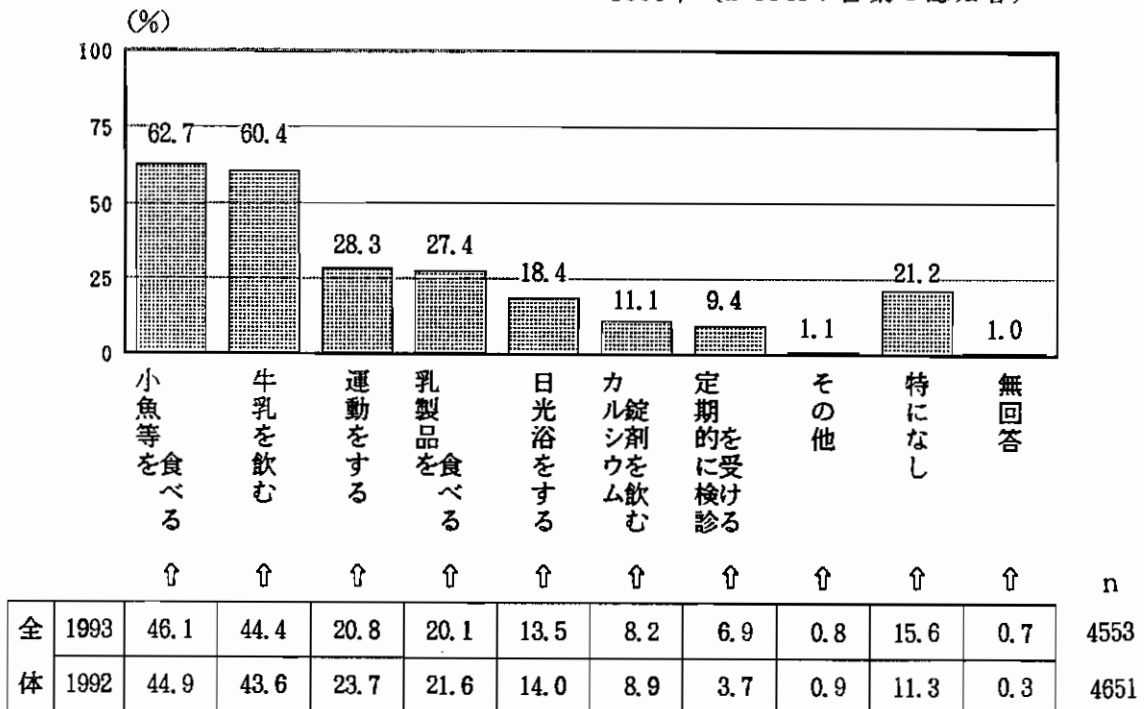
### 3) 「骨粗鬆症」の予防のためにしていること

骨粗鬆症という言葉を知っている人に対し、その予防のためにしていることがあるかを聞くと、「小魚等を食べる」が63%で最も多い。次いで「牛乳を飲む」が60%と多く、牛乳も骨粗鬆症の予防のために有効であることを知って実行している人が多いことがわかる。また、「乳製品を食べる」という人も32%みられ、乳製品も予防としてよく利用されている。

この結果を調査対象者全体の中で、どれくらいの人がそう答えているのか計算しなおしたもの（全体ベース）で、時系列の比較をすると、ほとんど差はみられない。

図 I - 25 骨粗鬆症の予防のためにしていること

1993年 (n=3345 : 言葉の認知者)



\* 「全体ベース」とは、「骨粗鬆症」という言葉を知らない人も含めた全体での反応率である。

全体ベースで骨粗鬆症の予防のために牛乳を飲んでいる人が何パーセントいるかをみると、男女とも年齢が高いほど牛乳を飲んでいる人が多い。前回と比べると、女性では同様の傾向がみられるものの、男性では若年層、特に10代での伸びが大きい。ヤング男性ももわずかながら、骨粗鬆症を意識して牛乳を飲むようになってきたと言えよう。

表I-14 性・年齢別骨粗鬆症の予防のために意識して牛乳を飲んでいる割合（全体ベース）（％）

|        |       | 1992年 | 1993年 |
|--------|-------|-------|-------|
| 全 体    |       | 43.6  | 44.4  |
| 男<br>性 | 10代   | 17.8  | 23.9  |
|        | 20代   | 24.4  | 28.2  |
|        | 30代   | 34.3  | 30.0  |
|        | 40代   | 38.3  | 40.4  |
|        | 50代   | 41.2  | 44.9  |
|        | 60才以上 | 50.1  | 50.0  |
| 女<br>性 | 10代   | 25.2  | 21.8  |
|        | 20代   | 37.7  | 36.8  |
|        | 30代   | 53.8  | 53.6  |
|        | 40代   | 55.2  | 59.3  |
|        | 50代   | 61.2  | 57.6  |
|        | 60才以上 | 59.4  | 59.6  |
| 男性 小計  | 35.8  | 37.4  |       |
| 女性 小計  | 50.2  | 50.4  |       |

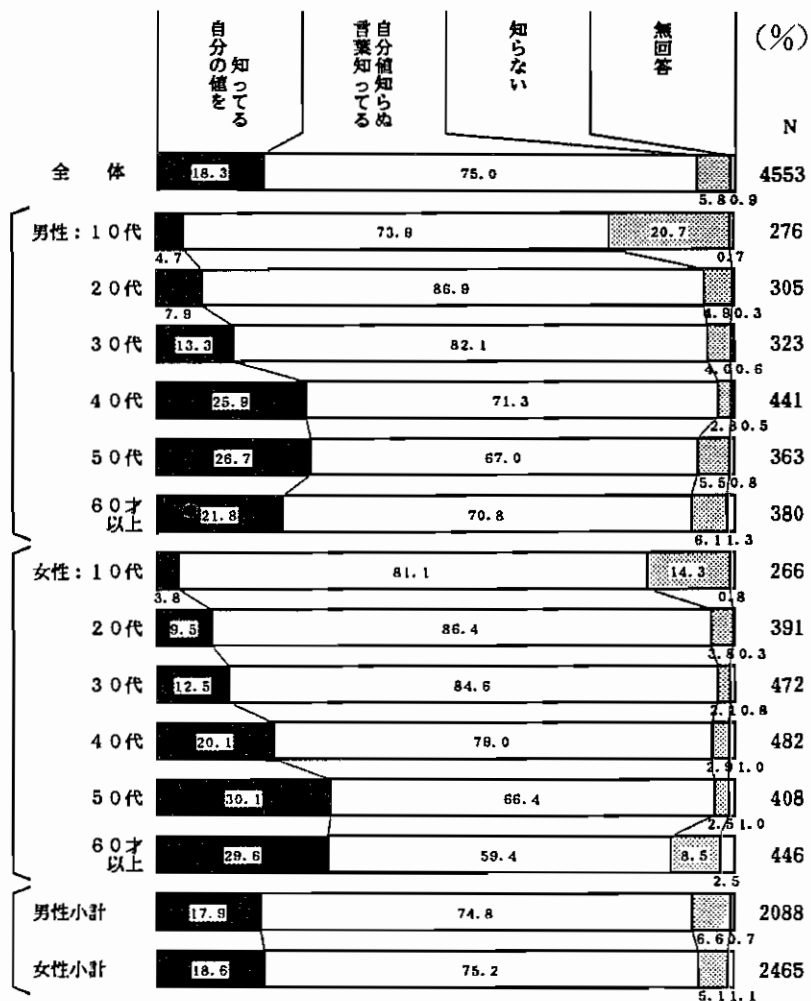
## 11. コレステロールに関する知識

### 1) 「コレステロール」という言葉の認知率

「コレステロール」というと、「自分の値を知っている」人は18%のみであり、75%は「言葉は知っているが自分の数値は知らない」というレベルである。「知らない」という人は6%のみであり、9割以上は言葉を認知している。

性・年齢別にみると、10代では男性は21%、女性は14%が「知らない」としており、10代の認知率は他の層に比べ低い。自分のコレステロール値を知っている率は、男女とも40代以上で20%をこえる。特に女性の50代以上では30%と高い。

図I-26 「コレステロール」という言葉の認知率



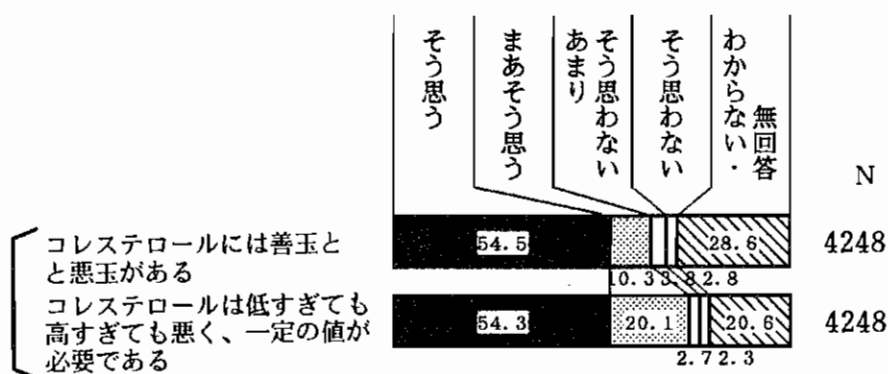


## 2) コレステロールに関する知識

コレステロールについて2つの意見をあげ、それについて聞くと「コレステロールには善玉と悪玉がある」と思う人は65%（「そう思う」と「まあそう思う」の和、以下同じ）、「コレステロールは低すぎても高すぎても悪く、一定の値が必要である」と思う人は74%である。ともに過半数が理解しており、内容の認知率が高い。

ただし、性・年齢別にみると差が大きく、男女とも年齢が若いほどコレステロールの内容についての知識が低い。

図I-27 「コレステロール」に関する知識 (%)



表I-15 性・年齢別 「コレステロール」に関する知識 (%)

|        |       | コレステロールには善玉と悪玉とある | コレステロールは高すぎても低すぎても悪く、一定の値が必要 |
|--------|-------|-------------------|------------------------------|
| 全体     |       | 64.8              | 74.4                         |
| 男<br>性 | 10代   | 42.9              | 61.8                         |
|        | 20代   | 55.7              | 67.9                         |
|        | 30代   | 63.7              | 76.0                         |
|        | 40代   | 68.8              | 79.0                         |
|        | 50代   | 72.1              | 79.1                         |
|        | 60才以上 | 76.1              | 79.3                         |
| 女<br>性 | 10代   | 42.4              | 65.9                         |
|        | 20代   | 56.0              | 68.5                         |
|        | 30代   | 66.3              | 73.5                         |
|        | 40代   | 68.3              | 77.8                         |
|        | 50代   | 72.1              | 78.9                         |
|        | 60才以上 | 71.8              | 75.0                         |
| 男性 小計  | 65.0  | 75.0              |                              |
| 女性 小計  | 64.7  | 74.0              |                              |

## 1.2. 食事への配慮

食事やおやつメニューや食べる量を決めるとき気を配っていることで、最も高いのは「塩分の量」であり、過半数の53%が気にしている。次いで「糖分量」41%、「カロリーの量」34%、「動物性脂肪の量」30%などが上位にみられる。健康を気づかって、塩分や糖分、脂肪分からくるカロリーに気を配っている人が多い。

骨粗鬆症に関連する「カルシウムの量」も29%が気にしているが、「コレステロールの量」は14%が気にしているのみである。

性・年齢別にみると、塩分や糖分や動物性脂肪の量は年齢が高いほど、気を配っている率が高く、かつ男性に比べ女性の方が気を配っている率が高い。カロリーについては男性では年齢差はほとんどないが、女性では10～20代で気を配っている人が約半数みられる。

「カルシウムの量」は男性に比べ女性の方が気をつけている率が高い。特に中年以上の女性で高い。

「コレステロールの量」は60才以上の女性で23%と高い。

図I-28 食事やおやつをとる時、気を配ること

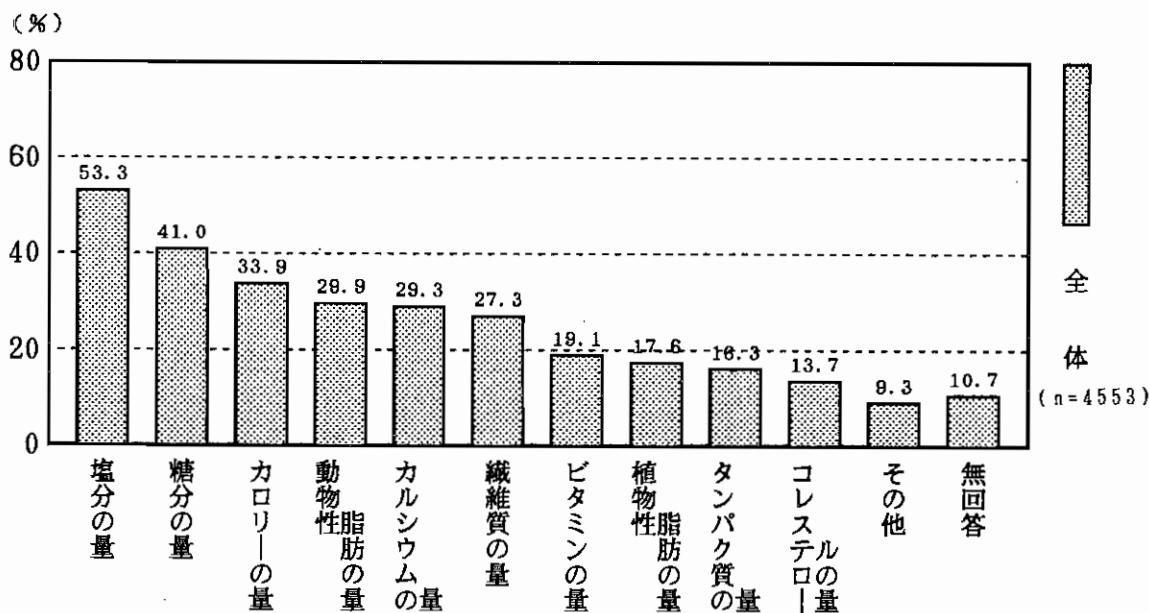


表 I - 16 性・年齢別 食事やおやつをとる時、気を配ること (%)

|        | 塩分の量 | 糖分の量 | カロリーの量 | 動物性脂肪の量 | カルシウムの量 | 繊維質の量 | ビタミンの量 | 植物性脂肪の量 | タンパク質の量 | コレステロールの量 | その他  | 無回答  | n     |
|--------|------|------|--------|---------|---------|-------|--------|---------|---------|-----------|------|------|-------|
| 全 体    | 53.3 | 41.0 | 33.9   | 28.8    | 28.3    | 27.3  | 19.1   | 17.6    | 16.3    | 13.7      | 9.3  | 10.7 | 4,553 |
| 男性：10代 | 27.5 | 22.8 | 21.4   | 8.1     | 20.7    | 10.8  | 10.8   | 6.2     | 5.4     | 4.3       | 17.8 | 27.5 | 276   |
| 20代    | 30.5 | 25.9 | 26.6   | 18.0    | 17.7    | 16.4  | 14.8   | 8.6     | 8.2     | 7.9       | 15.4 | 17.7 | 305   |
| 30代    | 43.0 | 34.7 | 26.3   | 20.7    | 18.6    | 16.4  | 12.7   | 9.0     | 10.2    | 14.2      | 14.2 | 13.6 | 323   |
| 40代    | 50.6 | 37.4 | 28.3   | 30.2    | 22.4    | 24.8  | 15.6   | 12.8    | 12.0    | 13.8      | 9.3  | 11.6 | 441   |
| 50代    | 54.8 | 32.8 | 21.2   | 31.4    | 24.5    | 25.6  | 13.5   | 18.8    | 15.4    | 16.0      | 11.8 | 12.4 | 363   |
| 60才以上  | 67.4 | 42.6 | 26.1   | 38.6    | 35.0    | 33.8  | 21.3   | 25.8    | 20.5    | 18.2      | 7.4  | 8.8  | 380   |
| 女性：10代 | 30.5 | 37.6 | 48.9   | 15.8    | 18.8    | 12.0  | 13.2   | 9.0     | 4.8     | 6.8       | 15.0 | 7.1  | 266   |
| 20代    | 38.4 | 36.3 | 53.7   | 24.0    | 25.3    | 23.5  | 24.8   | 12.0    | 12.3    | 10.2      | 7.9  | 8.7  | 381   |
| 30代    | 58.5 | 48.3 | 38.8   | 32.0    | 35.4    | 32.8  | 26.9   | 15.7    | 18.3    | 8.7       | 5.1  | 7.6  | 472   |
| 40代    | 67.8 | 51.0 | 38.8   | 35.3    | 35.3    | 34.0  | 19.5   | 20.1    | 20.3    | 16.2      | 6.4  | 5.8  | 482   |
| 50代    | 67.2 | 48.5 | 36.3   | 43.4    | 38.2    | 38.7  | 20.3   | 27.5    | 24.5    | 17.2      | 6.4  | 8.3  | 408   |
| 60才以上  | 74.8 | 55.6 | 32.5   | 43.5    | 44.4    | 39.7  | 26.5   | 32.1    | 28.5    | 22.8      | 4.0  | 6.3  | 446   |
| 男性小計   | 47.2 | 33.5 | 25.4   | 25.5    | 23.6    | 22.3  | 15.1   | 14.5    | 12.6    | 12.9      | 12.2 | 14.6 | 2,088 |
| 女性小計   | 56.5 | 47.3 | 41.1   | 33.6    | 34.2    | 31.6  | 22.5   | 20.2    | 18.4    | 14.4      | 6.8  | 7.4  | 2,465 |

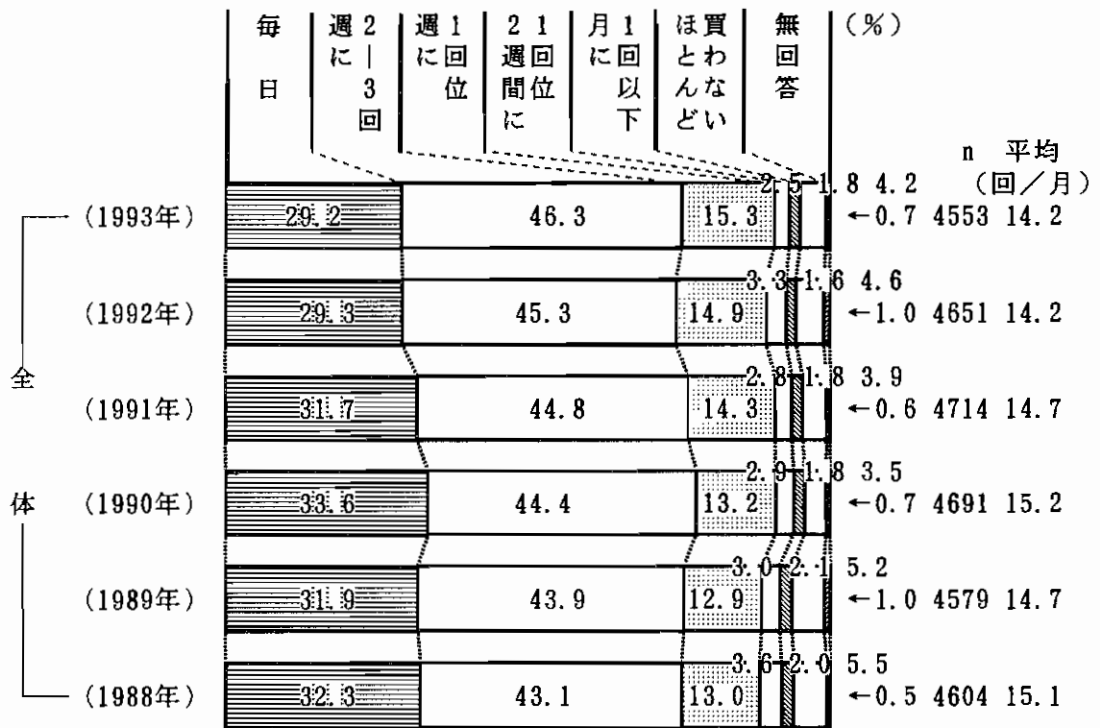
## II 牛乳の購入実態

### 1. 購入頻度と購入量

本章の回答者は調査対象世帯の主婦である。単身世帯等では本人である。

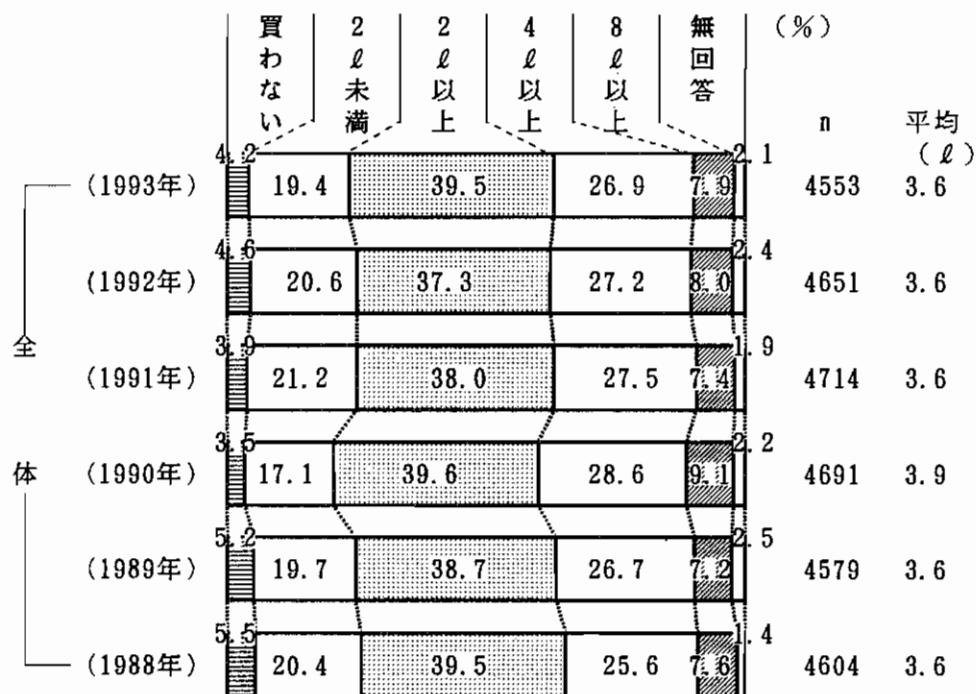
牛乳を毎日購入する人は29%、週に2~3回購入する人は46%である。1ヶ月(30日)の平均購入回数を算出すると、14.2回であり、前回と同じであった。

図II-1 牛乳購入頻度



1世帯の1週間当たりの購入量は、平均3.6ℓであり、前々回から同レベルを維持している。

図Ⅱ-2 1週間の牛乳購入量



主婦属性別にみると、牛乳の購入頻度は主婦の有職無職に関わらず20代以下の世帯は30代以上の世帯に比べやや低い。

購入量は主婦が30～40代の世帯では平均が4リットルと多いが、20代以下または50才以上の世帯では約3リットルと少なく、特に有職主婦の世帯で低い。

表Ⅱ-1 主婦属性別 牛乳購入頻度 (回/月)

|                  |      | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|------------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体              |      | 14.3  | 15.1  | 14.7  | 15.2  | 14.7  | 14.2  | 14.2  |
| 専<br>業<br>主<br>婦 | ～29才 | 14.3  | 15.1  | 15.1  | 15.1  | 13.3  | 11.6  | 12.7  |
|                  | 30代  | 15.5  | 16.2  | 16.0  | 15.8  | 15.3  | 15.4  | 14.7  |
|                  | 40代  | 15.5  | 15.8  | 15.1  | 15.2  | 15.7  | 15.5  | 15.2  |
|                  | 50才～ | 13.8  | 14.6  | 14.8  | 15.4  | 14.4  | 14.5  | 14.2  |
| 有<br>職<br>主<br>婦 | ～29才 | 11.8  | 13.9  | 12.3  | 13.0  | 11.3  | 10.5  | 10.1  |
|                  | 30代  | 15.6  | 16.7  | 15.2  | 16.4  | 15.3  | 14.6  | 14.2  |
|                  | 40代  | 14.8  | 15.4  | 15.1  | 16.0  | 15.6  | 14.7  | 14.7  |
|                  | 50才～ | 13.6  | 15.2  | 14.3  | 14.6  | 15.5  | 13.9  | 14.2  |

表Ⅱ-2 主婦属性別 牛乳購入量 (ℓ/週)

|                  |      | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|------------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体              |      | 4.0   | 3.6   | 3.6   | 3.9   | 3.6   | 3.6   | 3.6   |
| 専<br>業<br>主<br>婦 | ～29才 | 4.2   | 3.6   | 3.8   | 3.6   | 3.4   | 3.4   | 3.3   |
|                  | 30代  | 4.7   | 4.2   | 4.2   | 4.7   | 4.2   | 4.5   | 4.3   |
|                  | 40代  | 4.8   | 4.2   | 4.0   | 4.1   | 4.2   | 4.3   | 4.2   |
|                  | 50才～ | 3.4   | 2.9   | 3.1   | 3.4   | 3.2   | 3.2   | 3.1   |
| 有<br>職<br>主<br>婦 | ～29才 | 2.6   | 2.7   | 2.7   | 2.9   | 2.7   | 2.6   | 2.6   |
|                  | 30代  | 4.9   | 4.2   | 4.0   | 4.2   | 4.0   | 4.1   | 3.9   |
|                  | 40代  | 4.2   | 3.8   | 3.7   | 4.4   | 4.1   | 3.9   | 4.1   |
|                  | 50才～ | 3.4   | 3.1   | 3.3   | 3.3   | 3.3   | 3.2   | 3.3   |

家族構成別にみると、購入量・頻度ともに家族人数が多いほど多い。ただし、少ない人数の世帯の購入量・頻度ともに前回にくらべやや増えており、世帯人数による差は小さくなってきている。

表Ⅱ－3 家族構成別 牛乳購入頻度 (回/月)

|      | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体  | 14.3  | 15.1  | 14.7  | 15.2  | 14.7  | 14.2  | 14.2  |
| 単身・他 | 7.8   | 8.1   | 8.5   | 9.2   | 8.6   | 7.5   | 10.5  |
| 夫婦2人 | 11.7  | 12.3  | 13.1  | 13.3  | 12.2  | 11.9  | 12.1  |
| 4人以内 | 13.8  | 14.3  | 14.0  | 14.3  | 14.4  | 13.7  | 13.6  |
| 5人以上 | 16.8  | 17.9  | 17.1  | 18.1  | 17.2  | 16.9  | 16.6  |

表Ⅱ－4 家族構成別 牛乳購入量 (ℓ/週)

|      | 1987年 | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全 体  | 4.0   | 3.6   | 3.6   | 3.9   | 3.6   | 3.6   | 3.6   |
| 単身・他 | 1.8   | 1.3   | 1.4   | 1.9   | 1.6   | 1.6   | 1.9   |
| 夫婦2人 | 2.8   | 2.4   | 2.5   | 2.8   | 2.5   | 2.3   | 2.5   |
| 4人以内 | 3.8   | 3.4   | 3.4   | 3.6   | 3.5   | 3.6   | 3.5   |
| 5人以上 | 5.0   | 4.4   | 4.5   | 4.9   | 4.6   | 4.7   | 4.7   |

なお、地域・都市規模別の平均頻度、購入量は以下のとおり。

表Ⅱ－5 地域別・都市規模別 牛乳購入頻度 (回/月)

|                       |            | 1987年        | 1988年        | 1989年        | 1990年        | 1991年        | 1992年        | 1993年        |
|-----------------------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 全 体                   |            | 14.3         | 15.1         | 14.7         | 15.2         | 14.7         | 14.2         | 14.2         |
| 地<br>域<br>別           | 北海道        | 11.1         | 12.5         | 12.8         | 11.7         | 11.5         | 10.5         | 12.3         |
|                       | 東 北        | 13.7         | 14.2         | 15.3         | 16.4         | 14.1         | 14.5         | 13.8         |
|                       | 関 東        | 13.8         | 14.7         | 13.9         | 14.5         | 14.6         | 14.0         | 13.5         |
|                       | 中部・北陸      | 15.1         | 15.7         | 15.2         | 16.3         | 15.0         | 14.4         | 14.7         |
|                       | 近 畿        | 14.9         | 15.6         | 15.8         | 16.0         | 15.5         | 15.5         | 14.6         |
|                       | 中 国        | 15.1         | 16.7         | 15.2         | 15.5         | 15.7         | 13.8         | 13.9         |
|                       | 四 国<br>九 州 | 16.5<br>14.3 | 16.4<br>15.2 | 18.1<br>14.2 | 14.6<br>15.2 | 13.7<br>14.9 | 12.4<br>14.3 | 18.2<br>14.6 |
| 都<br>市<br>規<br>模<br>別 | 12大都市      | 14.0         | 14.9         | 14.2         | 15.3         | 14.7         | 13.7         | 13.8         |
|                       | 15万以上市     | 13.8         | 14.5         | 14.1         | 15.0         | 14.4         | 14.3         | 14.0         |
|                       | 5万以上市      | 14.0         | 15.0         | 15.1         | 14.6         | 14.0         | 14.0         | 14.1         |
|                       | 5万未満市      | 14.4         | 16.0         | 15.1         | 15.6         | 15.4         | 14.2         | 13.9         |
|                       | 郡 部        | 15.5         | 15.9         | 15.4         | 15.9         | 15.4         | 14.5         | 14.8         |

表Ⅱ－6 地域別・都市規模別 牛乳購入量 (ℓ/週)

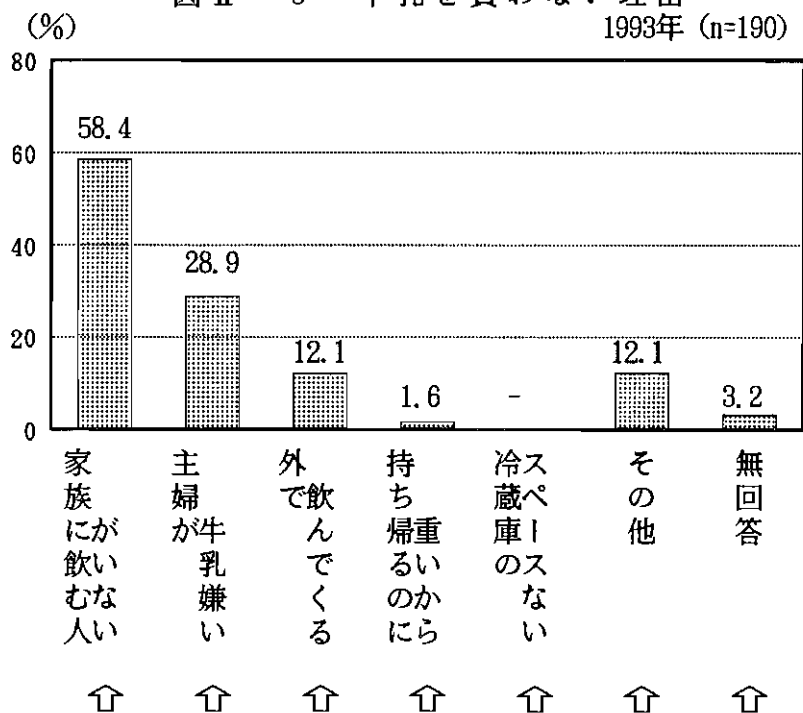
|                       |            | 1987年      | 1988年      | 1989年      | 1990年      | 1991年      | 1992年      | 1993年      |
|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 全 体                   |            | 4.0        | 3.6        | 3.6        | 3.9        | 3.6        | 3.6        | 3.6        |
| 地<br>域<br>別           | 北海道        | 3.2        | 3.4        | 3.2        | 3.3        | 3.1        | 3.2        | 3.6        |
|                       | 東 北        | 3.8        | 3.4        | 3.8        | 4.1        | 3.7        | 3.6        | 3.6        |
|                       | 関 東        | 4.2        | 3.8        | 3.7        | 4.1        | 4.0        | 3.9        | 3.7        |
|                       | 中部・北陸      | 4.2        | 3.4        | 3.5        | 3.8        | 3.5        | 3.6        | 3.6        |
|                       | 近 畿        | 4.1        | 3.6        | 3.6        | 3.6        | 3.5        | 3.7        | 3.5        |
|                       | 中 国        | 3.6        | 3.6        | 3.5        | 3.8        | 3.4        | 3.4        | 3.5        |
|                       | 四 国<br>九 州 | 4.9<br>4.0 | 3.0<br>3.4 | 3.9<br>3.3 | 3.8<br>3.7 | 3.2<br>3.4 | 3.1<br>3.5 | 3.9<br>3.5 |
| 都<br>市<br>規<br>模<br>別 | 12大都市      | 4.0        | 3.7        | 3.6        | 3.8        | 3.7        | 3.6        | 3.6        |
|                       | 15万以上市     | 4.2        | 3.5        | 3.5        | 3.9        | 3.7        | 3.7        | 3.5        |
|                       | 5万以上市      | 3.9        | 3.5        | 3.7        | 3.8        | 3.5        | 3.7        | 3.7        |
|                       | 5万未満市      | 3.8        | 3.7        | 3.6        | 3.7        | 3.7        | 3.5        | 3.5        |
|                       | 郡 部        | 4.1        | 3.5        | 3.5        | 4.0        | 3.6        | 3.5        | 3.8        |



## 2. 牛乳を買わない理由

牛乳をほとんど買わない世帯の非購入理由は、「家族に飲む人がいないから」が58%で最も多く、次いで「主婦が牛乳が嫌いだから」(29%)、「家で牛乳を飲まなくても、外で飲んでくるから」(12%)の順になっている。

図Ⅱ-3 牛乳を買わない理由



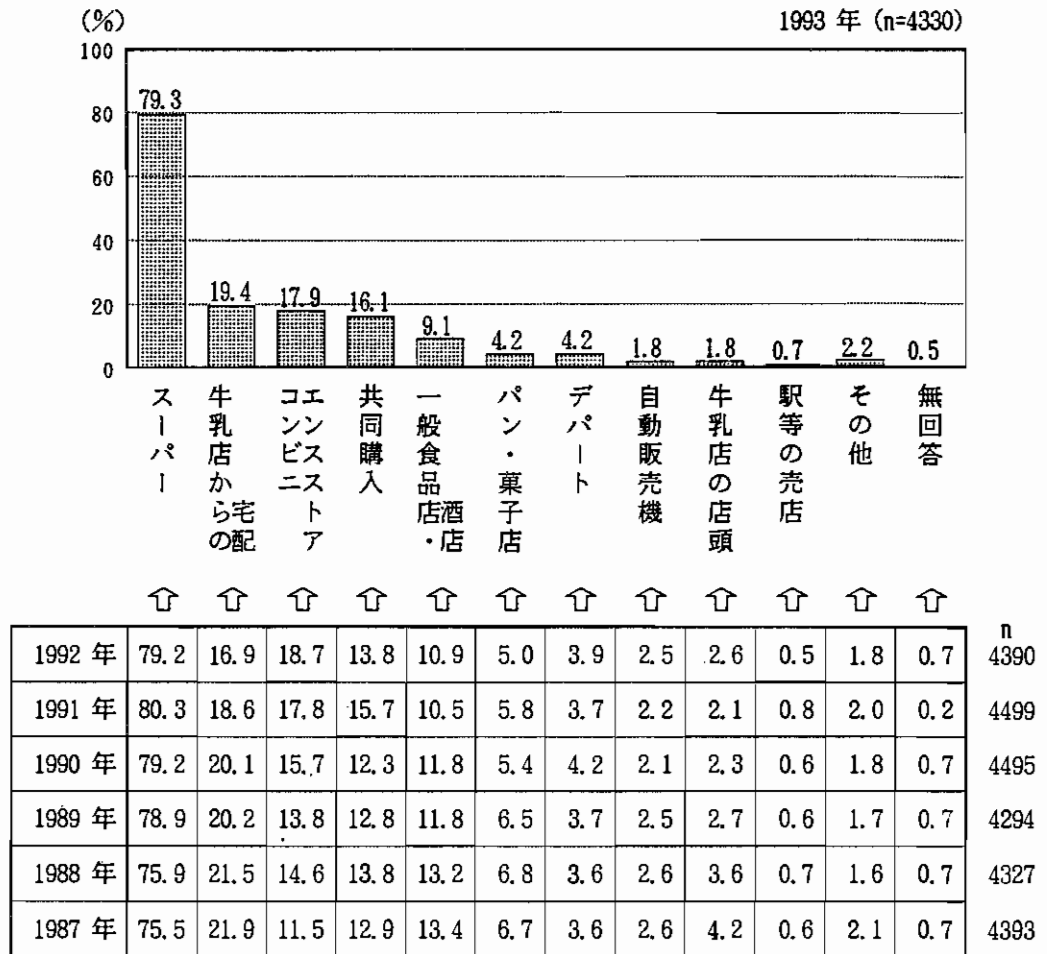
|       | ↑    | ↑    | ↑    | ↑   | ↑   | ↑    | ↑    | n   |
|-------|------|------|------|-----|-----|------|------|-----|
| 1992年 | 65.7 | 20.7 | 28.5 | 2.3 | 2.3 | 12.7 | 0.9  | 213 |
| 1991年 | 65.1 | 14.0 | 11.3 | 2.7 | 0.5 | 14.5 | 2.2  | 186 |
| 1990年 | 63.4 | 22.0 | 11.1 | *   | 1.2 | 11.6 | 3.0  | 164 |
| 1989年 | 59.2 | 20.8 | 11.3 | *   | 1.3 | 14.2 | 7.5  | 240 |
| 1988年 | 60.6 | 17.3 | 7.5  | *   | 0.0 | 13.8 | 10.6 | 254 |
| 1987年 | 55.6 | 24.2 | 15.3 | *   | 1.2 | 12.9 | 2.0  | 248 |

### 3. 購入場所

最近1ヶ月間に牛乳を買った店を聞いたところ、「スーパー」が79%で最も高く、第2位を大きく引き離している。第2位は「牛乳店からの宅配」19%、3位は「コンビニエンスストア」18%であり、「共同購入」も16%みられる。

時系列で見ると、「コンビニエンスストア」の利用率は年々伸びていたが今回は伸びが見られない。一方、「牛乳店からの宅配」が伸び、わずかながら復活してきているようである。

図Ⅱ-4 牛乳購入場所



牛乳の購入量別にみると、購入量が多い世帯ほど多様な形態で購入しており、「コンビニエンスストア」や「共同購入」などで購入する世帯も多い。

都市規模別にみると、「スーパー」や「コンビニエンスストア」などは、規模が大きいほど利用率が高く、「一般食料品店・酒屋」は都市規模が小さいほど利用されている。

主婦の属性別では、単身・その他は「コンビニエンスストア」の利用が主婦に比べ多い。若い主婦ほど「スーパー」や「コンビニエンスストア」の利用が多いが、「牛乳店からの宅配」や「一般食料品店・酒屋」は、高齢層の主婦の世帯でよく利用されている。

表Ⅱ-7 属性別 牛乳の購入場所 (%)

|         | スーパー | 牛乳店からの宅配 | コンビニエンスストア | 生乳などの共同購入 | 一般食料品店・酒屋 | パン・菓子店 | デパート | 自動販売機 | 牛乳店・店頭の店頭 | 買物の店舗 | その他 | 無回答 | n     |
|---------|------|----------|------------|-----------|-----------|--------|------|-------|-----------|-------|-----|-----|-------|
| 全体      | 79.3 | 18.4     | 17.9       | 16.1      | 9.1       | 4.2    | 4.2  | 1.8   | 1.8       | 0.7   | 2.2 | 0.5 | 4,330 |
| 購入量     |      |          |            |           |           |        |      |       |           |       |     |     |       |
| 3リットル未満 | 76.8 | 19.8     | 15.6       | 11.4      | 7.0       | 3.8    | 3.2  | 1.4   | 1.6       | 0.4   | 1.5 | 0.4 | 1,882 |
| 6リットル未満 | 80.7 | 21.2     | 17.7       | 19.9      | 9.6       | 3.9    | 5.0  | 1.9   | 2.1       | 0.8   | 2.5 | 0.1 | 1,454 |
| 6リットル以上 | 83.2 | 15.8     | 23.3       | 20.0      | 12.3      | 5.7    | 4.8  | 2.8   | 2.0       | 1.0   | 3.0 | 0.3 | 930   |
| 都市規模    |      |          |            |           |           |        |      |       |           |       |     |     |       |
| 12大都市   | 81.4 | 12.5     | 28.3       | 15.2      | 9.5       | 5.8    | 3.0  | 1.7   | 2.1       | 1.0   | 1.2 | -   | 915   |
| 15万以上市  | 80.8 | 17.3     | 16.3       | 15.8      | 7.4       | 4.8    | 5.7  | 2.5   | 2.6       | 0.8   | 1.8 | 0.5 | 1,278 |
| 5万以上市   | 79.8 | 21.0     | 15.6       | 17.6      | 7.6       | 3.6    | 4.5  | 1.2   | 1.2       | 0.5   | 2.1 | 0.3 | 868   |
| 5万未満市   | 75.8 | 20.4     | 13.0       | 20.4      | 10.9      | 2.1    | 4.6  | 1.4   | 0.4       | 0.4   | 2.1 | 0.4 | 285   |
| 郡部      | 75.9 | 27.0     | 13.7       | 14.6      | 11.9      | 3.2    | 2.8  | 1.8   | 1.6       | 0.5   | 3.7 | 0.9 | 984   |
| 主婦職業    |      |          |            |           |           |        |      |       |           |       |     |     |       |
| 専業主婦    | 80.4 | 18.7     | 16.0       | 18.4      | 8.6       | 3.9    | 4.4  | 1.1   | 2.0       | 0.6   | 2.0 | 0.3 | 2,194 |
| 有職主婦    | 78.9 | 20.6     | 18.8       | 14.6      | 9.6       | 4.0    | 4.1  | 2.2   | 1.7       | 0.6   | 2.4 | 0.6 | 1,856 |
| 単身・その他  | 73.2 | 17.1     | 26.8       | 7.9       | 9.6       | 7.9    | 2.1  | 5.4   | 1.4       | 1.4   | 2.1 | 0.4 | 280   |
| 主婦年齢    |      |          |            |           |           |        |      |       |           |       |     |     |       |
| 20代以下   | 85.2 | 11.5     | 31.1       | 12.1      | 5.6       | 4.4    | 5.0  | 3.0   | 0.6       | 0.6   | 1.2 | 0.3 | 338   |
| 30代     | 82.2 | 18.8     | 21.8       | 24.9      | 8.6       | 4.6    | 3.9  | 1.7   | 1.6       | 0.5   | 2.2 | 0.3 | 877   |
| 40代     | 82.3 | 18.2     | 17.5       | 18.0      | 9.3       | 4.4    | 3.8  | 1.8   | 1.6       | 0.7   | 2.2 | 0.5 | 1,465 |
| 50代以上   | 74.0 | 22.8     | 13.5       | 10.5      | 10.0      | 3.9    | 4.5  | 1.8   | 2.3       | 0.8   | 2.4 | 0.6 | 1,636 |

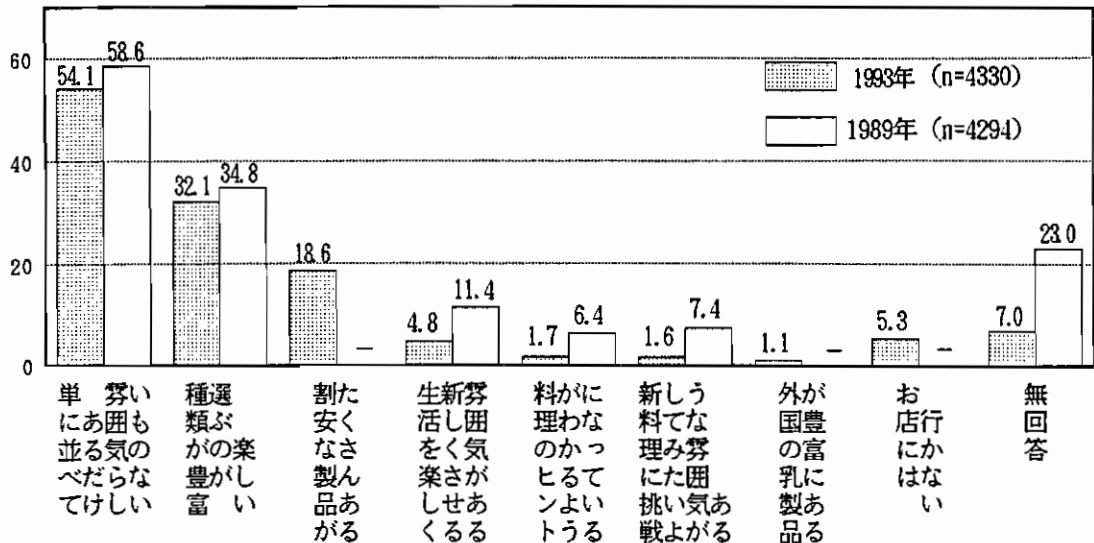
#### 4. 牛乳売り場の評価

日頃利用する牛乳や乳製品の売り場について、購入者に聞くと「単に牛乳や乳製品が並べてあるだけで雰囲気らしきものはない」という評価が54%で最も高く、売り場の評価は一般によくはない。ただし「牛乳や乳製品の種類が豊富にあり選ぶのが楽しい」というプラス評価される売り場も32%みられる。この他「生活を楽しく新しくさせるような雰囲気がある」や「何か新しい料理に挑戦してみたいような雰囲気がある」という評価をされる売り場は少ない。

1989年と比べると「単に並べてあるだけ」という売り場は、わずかながら減ったものの、「種類が豊富で選ぶのが楽しい」という売り場はまだ少ない。

図II-5 牛乳売り場の評価

(%)



## 5. 価格意識と購買行動の変化

### 1) 価格意識

牛乳や他の日常食品について、栄養やおいしさ、楽しさなどから考えて、割安か割高かを聞いたところ、割安感が最も高いものは「卵」であり、58%が割安と考えている。卵は、常に割安感が最も強い食品であるが、今回割安感が一層強くなっている。

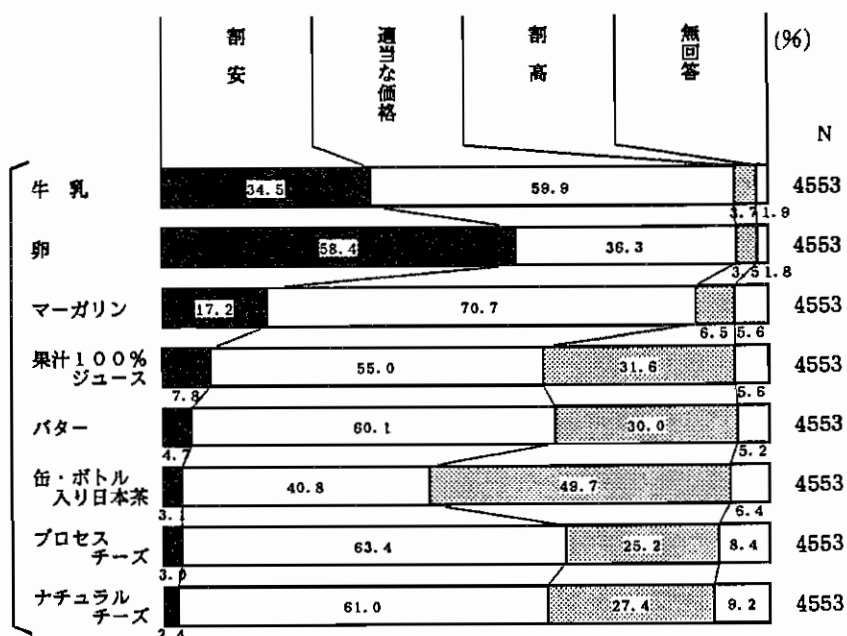
次いで「牛乳」の割安感が高く、35%の人が割安と感じており、割高だと考える人は4%に過ぎず、60%は「適当な価格」と感じている。ただし、前回と比べると、割安感はわずかに上がっている。

「バター」は割安だと思える人は5%、割高だと思える人が30%であり、割高だと思える人の方が多い。「マーガリン」は、割安感が17%と高く、値段の点ではバターとマーガリンには大きな差がある。

チーズもバターと同様、割高感が約25%とやや高い食品である。チーズの中では、「プロセスチーズ」に比べ「ナチュラルチーズ」の方が割高感が強いが、大きな差はみられない。

「果汁100%ジュース」は割高感が32%と高いが、前回(40%)に比べ下がっている。1992年春にストレート果汁の輸入自由化がなされ、それに伴う価格競争の影響がわずかにあらわれてきたようである。とはいえ、価格意識は牛乳とは大きくかけはなれている。

図Ⅱ-6 価格意識



牛乳の購入量別にみると、購入量が多いほど割安感が高い。

表Ⅱ－8 価格意識（時系列）（％）

|         | 割安   | 適当な価格 | 割高   | 無回答 |       | 割安  | 適当な価格 | 割高   | 無回答 |
|---------|------|-------|------|-----|-------|-----|-------|------|-----|
| 1993年   | 58.4 | 36.3  | 3.5  | 1.8 | 100%  | 7.8 | 55.0  | 31.6 | 5.6 |
| 1992年   | 55.7 | 39.2  | 3.2  | 2.0 | ジ     | 5.2 | 50.7  | 40.3 | 3.8 |
| 卵 1991年 | 43.9 | 44.7  | 9.5  | 1.9 | ユ     | 6.7 | 52.4  | 36.6 | 4.3 |
| 1990年   | 41.4 | 44.0  | 11.2 | 3.3 | 1     | 6.8 | 54.2  | 34.2 | 4.9 |
| 1989年   | 45.2 | 43.7  | 8.1  | 3.0 | ス     | 6.9 | 50.4  | 37.4 | 5.3 |
| 1988年   | 53.5 | 38.2  | 5.5  | 2.8 | 1988年 | 7.0 | 49.2  | 39.0 | 4.8 |
| 1993年   | 34.5 | 59.8  | 3.7  | 1.9 | 1993年 | 4.7 | 60.2  | 30.0 | 5.2 |
| 1992年   | 31.9 | 62.4  | 3.8  | 1.9 | バ     | 4.2 | 57.5  | 34.1 | 4.2 |
| 牛 1991年 | 30.5 | 63.7  | 4.1  | 1.7 | タ     | 4.8 | 58.2  | 33.2 | 3.8 |
| 乳 1990年 | 32.1 | 60.4  | 5.2  | 2.3 | 1     | 5.0 | 59.2  | 31.1 | 4.7 |
| 1989年   | 27.7 | 62.6  | 7.2  | 2.5 | 1989年 | 4.5 | 55.4  | 35.6 | 4.5 |
| 1988年   | 29.7 | 60.1  | 8.0  | 2.2 | 1988年 | 6.3 | 55.9  | 33.1 | 4.7 |
| マ 1993年 | 17.2 | 70.8  | 6.5  | 5.6 | ナラチ   | 2.4 | 61.1  | 27.4 | 9.2 |
| 1 1992年 | 19.3 | 71.0  | 5.4  | 4.3 | チル    | 2.1 | 60.5  | 29.6 | 7.8 |
| ガ 1991年 | 18.8 | 71.6  | 6.0  | 3.6 | ユズ    | 2.7 | 61.2  | 28.0 | 8.1 |
| リ 1990年 | 16.6 | 71.6  | 6.8  | 4.9 | ブスチ   | 3.0 | 63.4  | 25.2 | 8.4 |
| ン 1989年 | 15.3 | 72.1  | 7.8  | 4.8 | ロ     | 2.9 | 63.9  | 26.4 | 6.8 |
|         |      |       |      |     | セ     | 3.9 | 64.7  | 24.9 | 6.4 |
|         |      |       |      |     | 缶・料入り |     |       |      |     |
|         |      |       |      |     | 1993年 | 3.1 | 40.8  | 49.7 | 6.4 |
|         |      |       |      |     | 日本茶   |     |       |      |     |

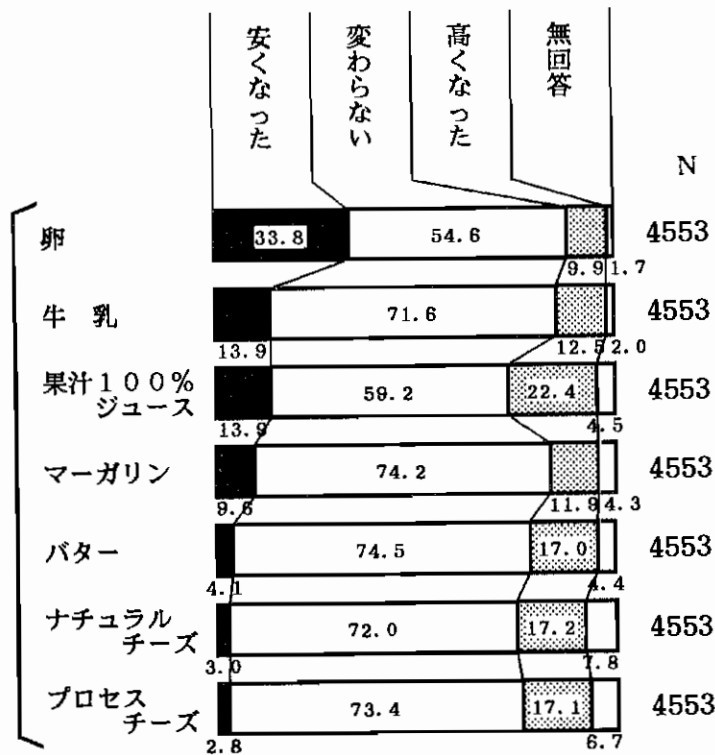
表Ⅱ－9 牛乳の購入量別 牛乳の価格意識（％）

|         | 割安   | 適当な価格 | 割高  | 無回答 | n     |
|---------|------|-------|-----|-----|-------|
| 全 体     | 34.5 | 59.8  | 3.7 | 1.9 | 4,553 |
| 買わない    | 24.2 | 63.2  | 5.8 | 6.8 | 190   |
| 2リットル未満 | 29.1 | 64.8  | 3.8 | 2.3 | 884   |
| 2リットル以上 | 33.9 | 61.8  | 3.3 | 0.9 | 1,798 |
| 4リットル以上 | 39.5 | 55.8  | 3.6 | 1.1 | 1,225 |
| 8リットル以上 | 41.8 | 52.9  | 4.7 | 0.6 | 359   |

## 2) 価格の変化

この2～3年の間の価格感はどのように変化したのか7品目をあげて聞くと、「安くなった」と感じる人が最も多いのは卵（34%）である。牛乳は「変わらない」が72%を占め、価格が安定していると評価する人が大半である。牛乳と果汁100%ジュースを比べると、「安くなった」がともに14%であるが、「高くなった」は牛乳が13%に対し、100%果汁ジュースは22%と牛乳に比べ高い。100%果汁ジュースは割高感は低くなってきたものの、まだ値段が高くなっていると感じている人も比較的多くみられ、价格的にはまだ牛乳との差は大きい。

図II-7 価格意識の変化



牛乳について現在の価格意識と値段の変化との相関をみると、現在「割安」と感じている人ほど、「安くなった」と思う人が多く、「割高」と感じている人ほど、「高くなった」と思う人が多い。とはいえ、現在の価格意識が何であっても、「変わらない」という評価が最も多く、牛乳の価格は安定していると感じられている。

参考までに100%果汁ジュースでは以下のとおりである。

表Ⅱ-10 価格意識の変化別価格意識 (%)

〈牛乳〉

|       | 安くなった | 変わらない | 高くなった | 無回答 | n     |
|-------|-------|-------|-------|-----|-------|
| 全体    | 13.9  | 71.6  | 12.5  | 2.0 | 4,553 |
| 割安    | 26.1  | 65.5  | 7.5   | 0.9 | 1,571 |
| 適当な価格 | 7.9   | 77.2  | 13.7  | 1.2 | 2,724 |
| 割高    | 2.9   | 52.9  | 42.9  | 1.2 | 170   |

〈100%果汁ジュース〉

|       | 安くなった | 変わらない | 高くなった | 無回答 | n     |
|-------|-------|-------|-------|-----|-------|
| 全体    | 13.9  | 59.2  | 22.4  | 4.5 | 4,553 |
| 割安    | 44.8  | 45.9  | 8.4   | 0.8 | 357   |
| 適当な価格 | 13.3  | 69.7  | 15.7  | 1.4 | 2,505 |
| 割高    | 8.9   | 50.4  | 39.1  | 1.6 | 1,437 |

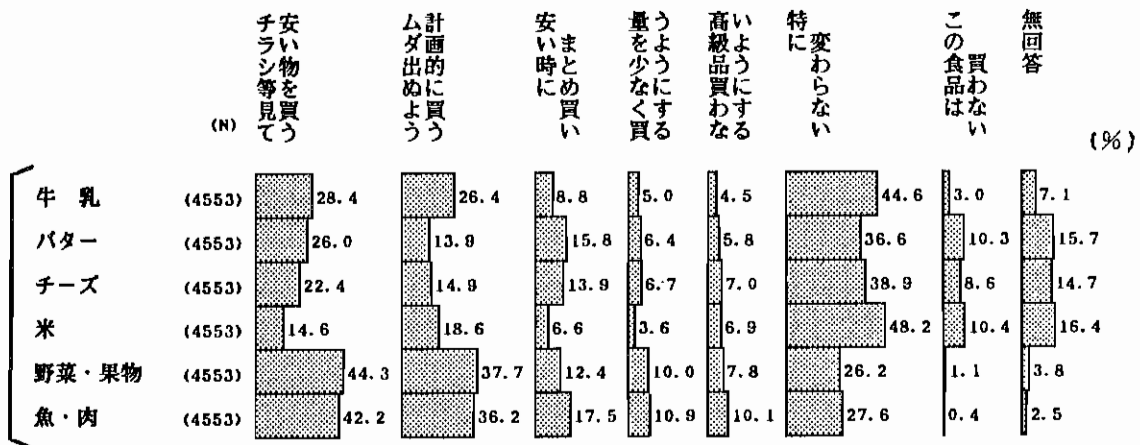


### 3) 景気の低迷が食品の購買行動に与えた影響

牛乳をはじめ、バター、チーズ、米、野菜・果物、魚・肉の6品目について2～3年前と比べての買い物の時の変化を聞くと、「特に変わらない」という世帯が多い品目は米と牛乳であり、ともに40%以上が変わらないと答えている。特に米は「チラシなどを見て少しでも安いものを買う」(15%)や「安い時にまとめ買いをする」(7%)などの行動をする人はわずかである。牛乳では、「チラシなどを見て少しでも安いものを買う」は28%にみられ、「ムダが出ないように計画的に買う」世帯も26%みられる。

一方、景気の影響を強く受けているのは野菜・果物や魚・肉である。「特に変わらない」は順に26%、28%であり、4世帯に3世帯は何らかの影響がでている。具体的な行動の変化としては「チラシなどを見て少しでも安いものを買う」(順に44%、42%)、「ムダが出ないように計画的に買う」(順に38%、36%)などが多くみられる。

図Ⅱ-8 2～3年前と比べた購買行動の変化



牛乳について、この2～3年前との価格意識の変化別にみると、安くなったと思う人も高くなったと思う人も、購買行動は「特に変わらない」という答えが最も多い。これは景気の変動があっても牛乳の価格が変わらないという評価が多かったことと関連していよう。

参考までにバターやチーズの結果を示すと以下のとおり。

表Ⅱ－11 価格意識の変化別 購買行動の変化 (%)

|                            |       | 安い物を買<br>つた等見て | 安い時に<br>まとも買い | 計画的に買<br>つた等見て | 量を少なく買<br>つた等見て | 高い物を買<br>つた等見て | 特に<br>変わらない | この食品は<br>買わない | 無回<br>答 | n     |
|----------------------------|-------|----------------|---------------|----------------|-----------------|----------------|-------------|---------------|---------|-------|
| 牛<br>乳                     | 全 体   | 28.4           | 8.8           | 26.4           | 5.0             | 4.5            | 44.6        | 3.0           | 7.1     | 4,553 |
|                            | 安くなった | 35.4           | 13.7          | 25.8           | 6.2             | 3.5            | 40.0        | 2.2           | 4.1     | 633   |
|                            | 変わらない | 26.8           | 7.9           | 26.3           | 4.5             | 4.4            | 46.9        | 2.9           | 6.4     | 3,260 |
|                            | 高くなった | 31.7           | 9.3           | 29.5           | 6.3             | 6.2            | 41.4        | 3.5           | 7.4     | 567   |
| バ<br>タ<br>ー                | 全 体   | 26.0           | 15.6          | 13.9           | 6.4             | 5.8            | 36.6        | 10.3          | 15.7    | 4,553 |
|                            | 安くなった | 35.5           | 27.4          | 9.7            | 5.9             | 6.5            | 32.3        | 5.4           | 7.0     | 186   |
|                            | 変わらない | 24.4           | 14.8          | 13.8           | 6.2             | 5.2            | 39.4        | 10.3          | 14.4    | 3,380 |
|                            | 高くなった | 34.0           | 19.1          | 16.5           | 8.4             | 8.9            | 30.9        | 9.3           | 12.1    | 776   |
| ブ<br>ロ<br>チ<br>ー<br>ズ      | 全 体   | 22.4           | 13.9          | 14.9           | 6.7             | 7.0            | 38.9        | 8.6           | 14.7    | 4,553 |
|                            | 安くなった | 23.8           | 22.2          | 11.9           | 6.3             | 7.9            | 41.3        | 2.4           | 5.6     | 126   |
|                            | 変わらない | 21.5           | 12.9          | 14.6           | 6.6             | 6.8            | 42.2        | 8.3           | 12.9    | 3,345 |
|                            | 高くなった | 30.3           | 19.5          | 19.0           | 8.3             | 9.8            | 30.0        | 8.0           | 11.3    | 779   |
| ナ<br>チ<br>ー<br>ズ<br>ラ<br>ズ | 全 体   | 22.4           | 13.9          | 14.9           | 6.7             | 7.0            | 38.9        | 8.6           | 14.7    | 4,553 |
|                            | 安くなった | 26.3           | 19.7          | 9.5            | 8.0             | 8.0            | 40.9        | 3.6           | 5.8     | 137   |
|                            | 変わらない | 21.7           | 12.9          | 14.6           | 6.6             | 6.8            | 42.1        | 8.3           | 13.1    | 3,279 |
|                            | 高くなった | 27.6           | 19.8          | 19.4           | 8.0             | 9.6            | 30.8        | 8.3           | 11.2    | 783   |

牛乳について、牛乳の購入頻度別にみると、どの層も「特に変わらない」が大きいが、購入頻度が少ない世帯ほど「量を少なく買うようにする」が多い。「まとめ買いをする」は購入頻度が高い層で多くみられる。

牛乳購入量別にみると、購入量が多いほど「チラシ等をみて安いものを買う」や「安い時まとめ買いをする」が多い。

表Ⅱ-12 牛乳購入頻度別 購買行動の変化 (%)

|              | 特に<br>変わらない | 安い物を買<br>うチラシ等<br>を見て | 計画的に買<br>う分<br>を出ぬよう | 安い時<br>に<br>まとめ<br>買い | 量を少<br>なく<br>買<br>う<br>よ<br>う<br>に<br>す<br>る | 高<br>級<br>品<br>を<br>買<br>わ<br>な<br>い<br>よ<br>う<br>に<br>す<br>る | この食品は<br>買<br>わ<br>な<br>い | 無<br>回<br>答 | n     |
|--------------|-------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|--|---|---------------------------|-------------|-------|
| 全 体          | 44.6        | 28.4                  | 26.4                 | 8.8                   | 5.0  | 4.5   | 3.0                       | 7.1         | 4,553 |
| 毎 日          | 48.3        | 27.9                  | 24.8                 | 9.9                   | 2.8  | 4.2   | 0.8                       | 6.1         | 1,328 |
| 週に2~3回<br>位  | 43.8        | 32.4                  | 29.4                 | 10.5                  | 4.2  | 5.3   | 0.1                       | 2.6         | 2,109 |
| 週に1回位        | 46.8        | 25.9                  | 28.8                 | 5.9                   | 8.1  | 3.9   | 0.4                       | 3.2         | 695   |
| 2週間に1回<br>以下 | 43.9        | 24.7                  | 21.7                 | 3.5                   | 18.7   | 4.5   | 4.5                       | 9.6         | 198   |

表Ⅱ-13 牛乳購入量別 購買行動の変化 (%)

|              | 特に<br>変わらない | 安い物を買<br>うチラシ等<br>を見て | 計画的に買<br>う分<br>を出ぬよう | 安い時<br>に<br>まとめ<br>買い | 量を少<br>なく<br>買<br>う<br>よ<br>う<br>に<br>す<br>る | 高<br>級<br>品<br>を<br>買<br>わ<br>な<br>い<br>よ<br>う<br>に<br>す<br>る | この食品は<br>買<br>わ<br>な<br>い | 無<br>回<br>答 | n     |
|--------------|-------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|--|---|---------------------------|-------------|-------|
| 全 体          | 44.6        | 28.4                  | 26.4                 | 8.8                   | 5.0  | 4.5   | 3.0                       | 7.1         | 4,553 |
| 8リットル<br>以上  | 43.7        | 37.3                  | 21.7                 | 22.0                  | 1.9  | 6.4   | 0.6                       | 3.1         | 359   |
| 4リットル<br>以上  | 43.1        | 30.9                  | 29.5                 | 13.5                  | 2.9  | 4.7   | 0.3                       | 3.6         | 1,225 |
| 2リットル<br>以上  | 46.9        | 31.8                  | 28.1                 | 6.9                   | 4.3  | 4.7   | 0.3                       | 3.2         | 1,798 |
| 2リットル<br>未満  | 47.4        | 21.3                  | 27.3                 | 3.1                   | 10.4   | 4.1   | 1.0                       | 5.2         | 884   |
| ほとんど<br>買わない | 24.7        | 3.2                   | 5.3                  | -                     | 4.2  | 0.5   | 58.9                      | 66.8        | 190   |

### Ⅲ 乳製品等に対する意識

#### 1. 乳製品等の位置づけ

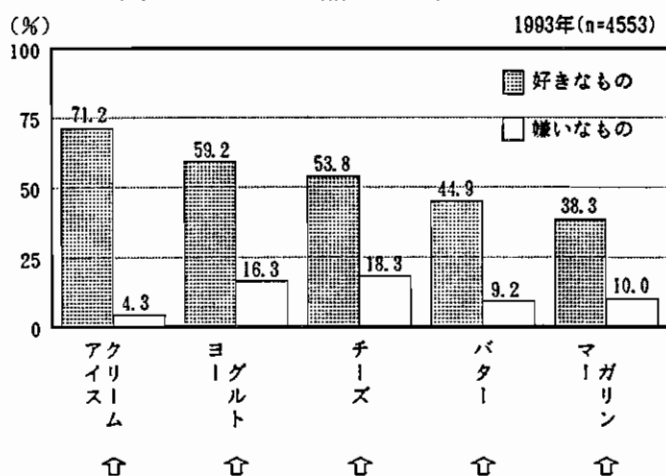
##### 1) 好きなもの、嫌いなもの

アイスクリーム、チーズ、バター、ヨーグルトおよびマーガリンについて好き嫌い、家庭での常備状況を聞いた。

好き嫌いをみると、アイスクリームを好きな人が71%で最も高く、次いでヨーグルト(59%)、チーズ(54%)を好きな人が多い。バターとマーガリンではややバターの方が好きな人が多い。

嫌いな率は、どれも好きな率の3分の1以下であり、乳製品を嫌いな人は少ない。この中でヨーグルトはわずかではあるが、嫌いな率が年々減少し、好きな率が増加している。

図Ⅲ-1 乳製品等の位置づけ



|       | アイスクリーム |     | ヨーグルト |      | チーズ  |      | バター  |      | マーガリン |      | n    |
|-------|---------|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|------|------|
|       | 好き      | 嫌い  | 好き    | 嫌い   | 好き   | 嫌い   | 好き   | 嫌い   | 好き    | 嫌い   |      |
| 1992年 | 70.4    | 4.4 | 57.8  | 16.7 | 52.2 | 18.6 | 46.5 | 9.3  | 39.4  | 10.3 | 4651 |
| 1991年 | -       | -   | 58.8  | 17.3 | 53.9 | 18.5 | 52.3 | 8.8  | 44.2  | 9.7  | 4714 |
| 1990年 | -       | -   | 58.4  | 17.9 | 50.0 | 20.4 | 45.6 | 9.6  | 39.7  | 10.7 | 4691 |
| 1989年 | -       | -   | 56.1  | 10.3 | 47.4 | 21.9 | 47.1 | 9.8  | 41.0  | 10.5 | 4579 |
| 1988年 | -       | -   | 56.8  | 21.2 | 49.4 | 22.5 | 52.8 | 10.5 | -     | -    | 4604 |
| 1987年 | -       | -   | 57.9  | 19.3 | 49.9 | 22.1 | 54.2 | 8.4  | -     | -    | 4664 |

※「マーガリン」は1989年から比較対象のために、項目に加えた。このため、それ以前のバターのデータには「マーガリン」との混同があった可能性も考えられる。

好きな率を年齢別にみると、アイスクリームとヨーグルトは10～20代の若年層ほど好きな人が多く、50代以上の高齢層では好きな人が少ない。チーズも女性で同様の傾向がみられるが、差はわずかである。

バターやマーガリンについて嫌いな率をみると、10代及び60才以上の層で嫌う人が多い。

表Ⅲ-1 好きな乳製品等と嫌いな乳製品等 (%)

(好きな乳製品等)

|        | アイスクリーム | ヨーグルト | チーズ  | バター  | マーガリン | 無糖   |
|--------|---------|-------|------|------|-------|------|
| 全 体    | 71.2    | 59.2  | 63.8 | 44.9 | 38.3  | 4.8  |
| 男性：10代 | 85.1    | 75.4  | 54.3 | 35.5 | 33.7  | 1.8  |
| 20代    | 76.7    | 64.9  | 60.7 | 43.6 | 28.2  | 2.3  |
| 30代    | 74.9    | 54.5  | 60.4 | 54.2 | 39.9  | 2.8  |
| 40代    | 62.4    | 45.6  | 51.7 | 49.4 | 38.7  | 7.0  |
| 50代    | 59.8    | 42.7  | 55.9 | 47.1 | 35.8  | 9.4  |
| 60才以上  | 57.4    | 40.0  | 56.1 | 43.9 | 37.9  | 8.4  |
| 女性：10代 | 88.7    | 84.2  | 82.0 | 35.3 | 33.8  | 1.1  |
| 20代    | 83.1    | 81.3  | 56.5 | 44.2 | 34.3  | 0.5  |
| 30代    | 77.1    | 69.1  | 58.8 | 47.9 | 43.6  | 1.3  |
| 40代    | 72.6    | 63.5  | 49.2 | 47.9 | 46.1  | 2.7  |
| 50代    | 67.2    | 54.9  | 44.1 | 45.1 | 41.9  | 6.9  |
| 60才以上  | 61.4    | 46.6  | 43.5 | 39.2 | 37.2  | 11.0 |
| 男性小計   | 68.1    | 52.2  | 56.2 | 46.1 | 36.3  | 5.7  |
| 女性小計   | 74.0    | 65.2  | 51.7 | 43.9 | 40.1  | 4.1  |

(嫌いな乳製品等)

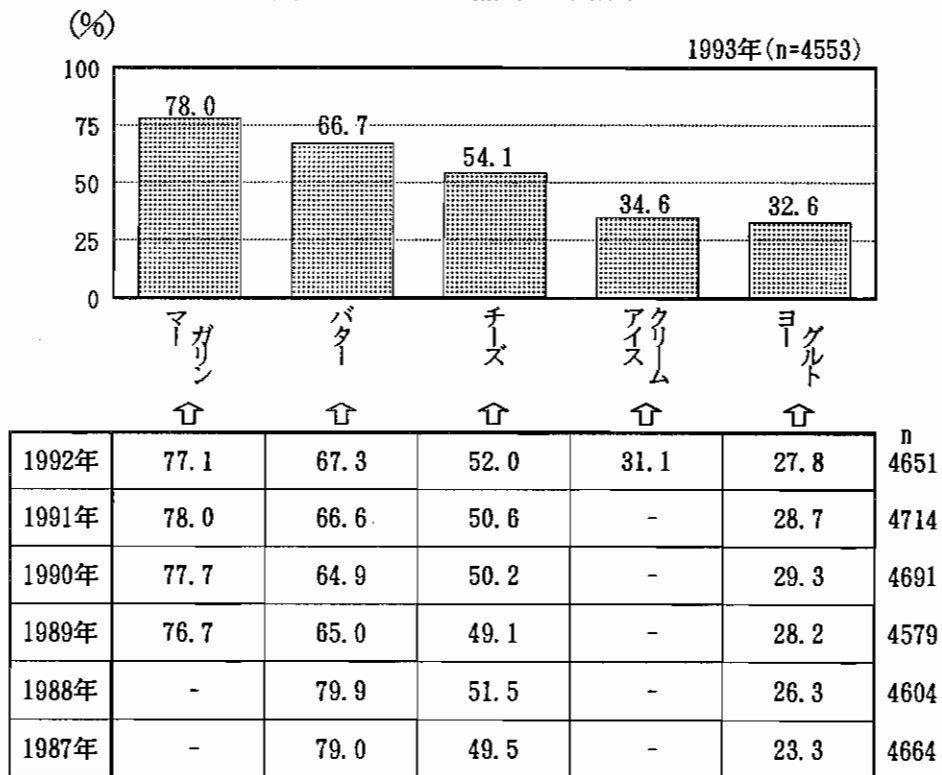
|        | チーズ  | ヨーグルト | マーガリン | バター  | アイスクリーム | 無糖   | n     |
|--------|------|-------|-------|------|---------|------|-------|
| 全 体    | 18.3 | 16.3  | 10.0  | 9.2  | 4.3     | 57.7 | 4,553 |
| 男性：10代 | 17.4 | 8.0   | 14.9  | 10.9 | 1.1     | 60.9 | 276   |
| 20代    | 11.5 | 11.5  | 15.1  | 7.9  | 2.3     | 61.0 | 305   |
| 30代    | 13.3 | 18.0  | 8.7   | 5.6  | 3.4     | 61.3 | 323   |
| 40代    | 16.6 | 24.0  | 6.4   | 9.1  | 4.5     | 53.5 | 441   |
| 50代    | 17.1 | 27.5  | 7.7   | 6.6  | 7.4     | 51.0 | 363   |
| 60才以上  | 19.7 | 25.5  | 10.3  | 10.0 | 7.9     | 52.1 | 360   |
| 女性：10代 | 17.7 | 5.6   | 13.2  | 12.4 | 0.8     | 63.5 | 266   |
| 20代    | 15.1 | 6.4   | 11.5  | 7.7  | 1.3     | 65.5 | 391   |
| 30代    | 16.3 | 9.1   | 5.9   | 6.4  | 2.3     | 67.6 | 472   |
| 40代    | 20.5 | 13.3  | 7.5   | 7.3  | 3.9     | 58.3 | 482   |
| 50代    | 22.8 | 21.1  | 8.8   | 10.8 | 6.4     | 49.3 | 408   |
| 60才以上  | 27.4 | 21.7  | 12.6  | 16.1 | 7.6     | 51.1 | 446   |
| 男性小計   | 18.1 | 20.0  | 10.5  | 8.3  | 4.7     | 56.1 | 2,099 |
| 女性小計   | 20.2 | 13.2  | 9.6   | 9.9  | 3.9     | 59.0 | 2,465 |

## 2) 常備率

家庭での常備率をみると、マーガリンが最も高く78%、次いでバターが67%である。チーズも54%と半数以上の家庭で常備している。ヨーグルトとアイスクリームは3割の家庭で常備されている。

時系列でみると、前回同様チーズの常備率が伸びているが、今回はヨーグルトとアイスクリームも伸びている。特にヨーグルトの伸びが大きく、ヨーグルトが徐々に家庭に浸透してきている。

図Ⅲ-2 乳製品等の常備率



※「マーガリン」は1989年から比較対象のため、項目に加えた。このため、それ以前のバターのデータには、「マーガリン」との混同があった可能性も考えられる。

都市規模別にみると、チーズやヨーグルトは都市規模が大きいほど、常備率が高い傾向がみられ、都市型食品であると言える。特にヨーグルトは人口5万人以上と5万人未満とで5ポイント以上の差がみられ、5万人という人口規模で常備率に明確な線がひける。

バターやマーガリン、アイスクリームでは、都市規模による常備率の上昇傾向はみられない。

表Ⅲ－２ 都市規模別 乳製品の常備率 (%)

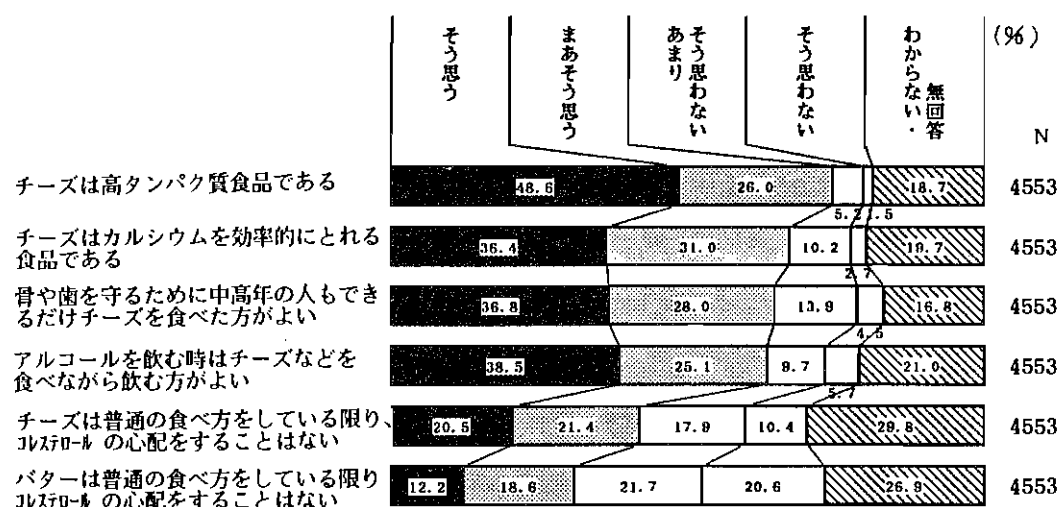
|        | マーガリン | バター  | チーズ  | アイスクリーム | ヨーグルト |
|--------|-------|------|------|---------|-------|
| 全体     | 78.0  | 66.7 | 54.1 | 34.6    | 32.6  |
| 12大都市  | 77.4  | 67.7 | 58.4 | 33.5    | 34.6  |
| 15万以上市 | 77.7  | 67.4 | 55.9 | 34.8    | 33.8  |
| 5万以上市  | 80.3  | 67.2 | 54.1 | 37.6    | 35.3  |
| 5万未満市  | 79.5  | 61.4 | 49.2 | 28.4    | 28.7  |
| 郡部     | 76.3  | 65.9 | 49.4 | 34.6    | 27.8  |

## 2. 乳製品に関する知識

乳製品に関する知識は、牛乳に比べ「わからない」という反応が多く、牛乳ほどには、理解されていない。

ここにあげた項目の中で、最もよく理解されていたのは、「チーズは高タンパク質食品である」であり、『そう思う』（「そう思う」と「まあそう思う」の計）は75%と高い。また、「チーズはカルシウムを効率的にとれる食品である」、「歯や骨を守るために、中高年の人もできるだけチーズを食べた方がよい」、「アルコールを飲む時は、チーズなどを食べながら飲む方がよい」などの項目も『そう思う』が60%と高く、よく理解されている。

図Ⅲ-3 乳製品に関する知識





時系列でみると、「コレステロール」との関係についてはチーズもバターも年々『そう思う』率が下がってきており、コレステロールと乳製品についての理解度が低下している。

表Ⅲ－３ 乳製品に関する知識（時系列） （％）

（「そう思う」と「ややそう思う」の和）

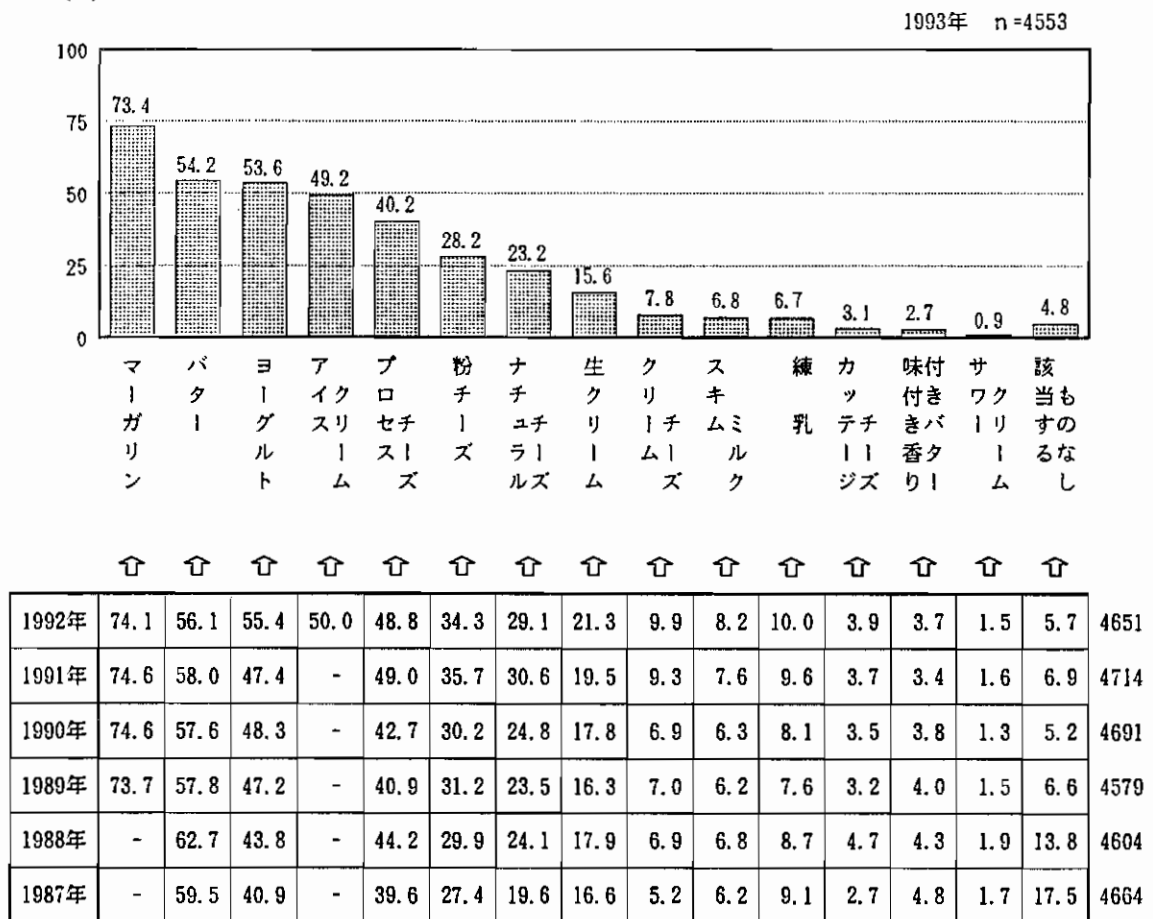
|   | 1988年 | 1989年 | 1990年 | 1991年 | 1992年 | 1993年 |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| a) チーズは普通の食べ方をしている限り、コレステロールの心配をすることはない | 52.5  | 48.4  | 48.6  | 41.7  | 43.5  | 41.9  |
| b) アルコールを飲む時はチーズなどを食べながら飲む方がよい          | 61.6  | 61.2  | 64.5  | 67.0  | 66.0  | 63.6  |
| c) チーズはカルシウムを効率的にとれる食品である               | 59.8  | 61.2  | 62.0  | 65.9  | 68.1  | 67.4  |
| d) 骨や歯を守るために中高年の人もできるだけチーズを食べた方がよい      | 60.0  | 60.1  | 60.6  | 63.6  | 66.0  | 64.8  |
| e) チーズは高タンパク質食品である                      | 71.6  | 72.9  | 75.1  | 76.6  | 76.2  | 74.6  |
| f) バターは普通の食べ方をしている限りコレステロールの心配をすることはない  | 41.4  | 36.4  | 35.5  | 31.6  | 32.1  | 30.8  |

### 3. 乳製品等の利用状況

『現在よく利用しているもの』で最も多いものは「マーガリン」であり、73%の世帯で使われている。その他「バター」「ヨーグルト」「アイスクリーム」が、約半数以上の家庭で利用されている。「アイスクリーム」や「ヨーグルト」は常備率は3割であるが、時々利用する家庭も多いようである。

時系列でみると、「ヨーグルト」の利用率は依然高い。チーズ類は1991年までは順調に伸びていたが、前回以降伸びず、今回は下降傾向がみられる。

図Ⅲ-4 現在よく利用している乳製品等



※「マーガリン」は1989年から比較対象のため、項目に加えた。このため、それ以前のバターのデータには「マーガリン」との混同があった可能性もみられる。

主婦属性別で見ると、単身・その他では、主婦のいる家庭に比べ、ほとんど全ての乳製品を利用する率が低い。栄養バランスがとりにくい世帯には、特に乳製品は有効であるので、積極的に利用されるよう普及する必要があるだろう。

ヨーグルト、アイスクリーム、プロセスチーズなどの多くの乳製品では、30～40代の主婦がいる世帯で利用率が高いが、20代以下の若い主婦や50代以上の主婦の世帯では、相対的に利用率が低い。まだ料理に慣れない若い主婦や、乳製品を使い慣れない高齢層の主婦にも、使いやすい乳製品の普及が望まれる。

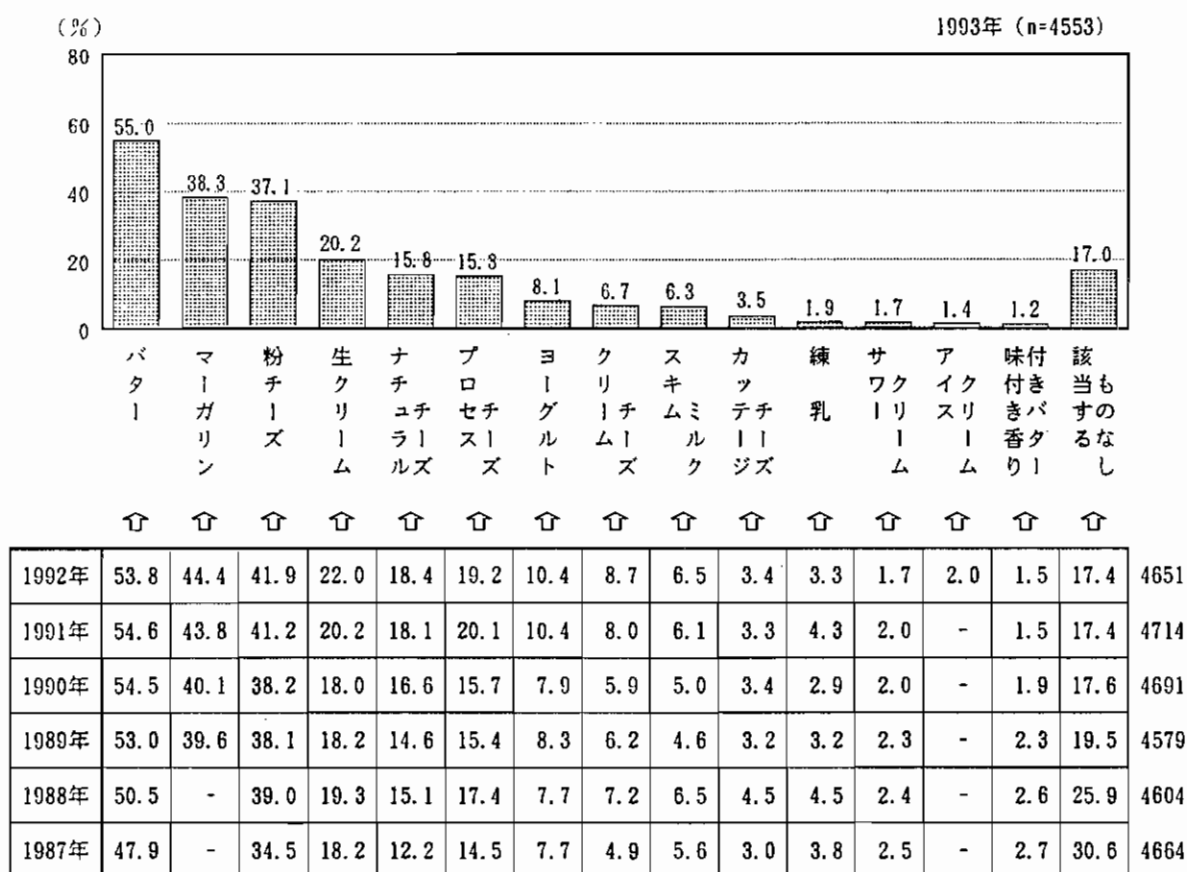
表Ⅲ－4 主婦属性別 現在よく利用している乳製品等（上位8位）（％）

|        | マーガリン | バター  | ヨーグルト | アイスクリーム | プロセスチーズ | 粉チーズ | ナチュラルチーズ | 生クリーム | n     |
|--------|-------|------|-------|---------|---------|------|----------|-------|-------|
| 全 体    | 73.4  | 54.2 | 53.6  | 49.2    | 40.2    | 28.2 | 23.2     | 15.6  | 4,553 |
| 専業主婦   | 74.4  | 56.0 | 54.3  | 48.5    | 42.9    | 29.0 | 24.7     | 17.7  | 2,287 |
| 有職主婦   | 75.9  | 54.7 | 55.4  | 52.8    | 39.4    | 29.4 | 22.6     | 14.9  | 1,936 |
| 単身・その他 | 52.4  | 39.4 | 38.5  | 32.1    | 26.4    | 15.2 | 16.7     | 5.5   | 330   |
| 20代以下  | 66.9  | 56.9 | 55.7  | 51.3    | 34.5    | 24.6 | 21.6     | 12.6  | 357   |
| 30代    | 77.4  | 56.2 | 63.1  | 63.2    | 45.0    | 33.2 | 28.4     | 20.5  | 914   |
| 40代    | 78.1  | 55.2 | 58.7  | 53.8    | 43.1    | 32.4 | 24.7     | 17.8  | 1,514 |
| 50代以上  | 69.5  | 52.4 | 44.3  | 38.0    | 36.9    | 23.1 | 19.9     | 11.9  | 1,735 |

『家庭で料理に入れて使っているもの』を聞くと、「バター」が55%で最も多い。次いで「マーガリン」「粉チーズ」が、40%弱の世帯で使われているが、この他の乳製品の料理への利用率は2割以下と低い。

時系列でみると、伸びがみられるのは「バター」のみであり、他の多くの品目で減少がみられる。この数年伸びがみられた「生クリーム」や「ナチュラルチーズ」などのチーズ類、「ヨーグルト」などは1990年代の初めと同様の水準となっている。

図Ⅲ-5 家庭で料理に入れて使っている乳製品等



※「マーガリン」は1989年から比較対象のため、項目に加えた。このため、それ以前のバターのデータには「マーガリン」との混同があった可能性もみられる。

#### IV 牛乳に対する消費者の今後の意向

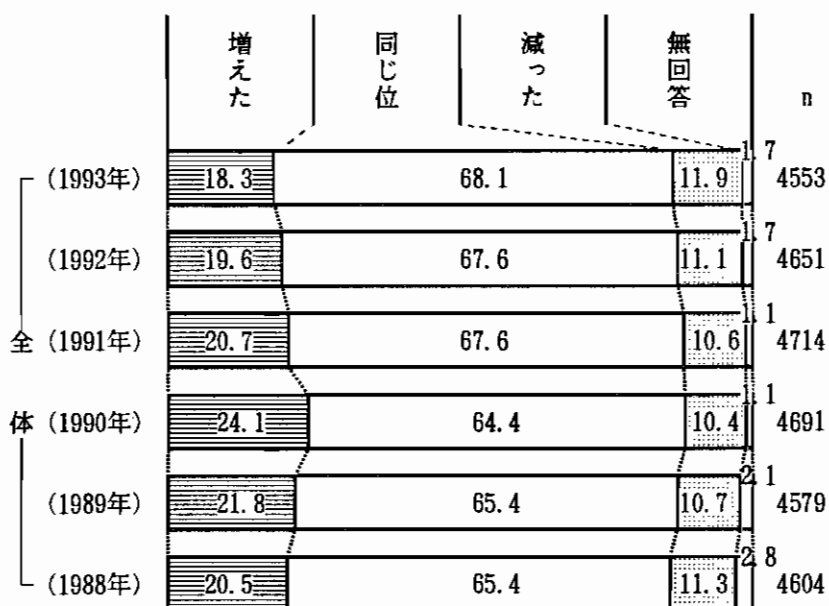
##### 1. この1～2年の牛乳の飲用量の変化（個人ベース）

###### 1) 牛乳の変化

この1～2年牛乳の飲用量は「同じ位」という人が68%と過半数を占める。時系列で見ると、「同じ位」という答えは1980年代は65%前後であったが、1990年代は68%前後で推移している。

今回、「増えた」と答えた人は18%であり、12%の人が「減った」と答えている。一見すると、「増えた」が「減った」を上回っており、牛乳の飲用量は増えているはずだと思われるが、過去の経験からみると、この程度の差では飲用量の増加にはつながっていかない。

図IV-1 この1～2年の牛乳飲用量の変化（%）



牛乳の飲用量別にみると、ヘビーユーザーほど「増えた」人が多い。ライトユーザーは「増えた」人より、「減った」人が多い。飲用量が減ってライトユーザーになってしまった人には、今後は飲用量の回復をはかるよう、普及が必要であろう。

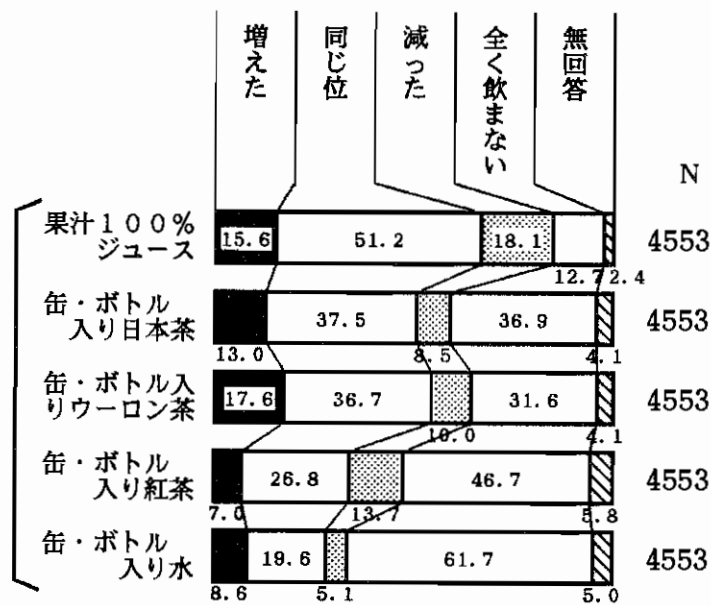
表IV-1 牛乳飲用量別 この1～2年の牛乳飲用量の変化(%)

|           | 増えた  | 同じ位  | 減った  | 無回答  | n     |
|-----------|------|------|------|------|-------|
| 全 体       | 18.3 | 68.1 | 11.9 | 1.7  | 4,553 |
| ヘビーユーザー   | 32.3 | 64.9 | 2.8  | 0.1  | 1,050 |
| 毎日ミドルユーザー | 19.1 | 76.4 | 4.0  | 0.5  | 1,064 |
| ミドルユーザー   | 20.6 | 69.3 | 10.0 | -    | 1,095 |
| ライトユーザー   | 7.3  | 68.2 | 24.4 | 0.1  | 751   |
| ノンユーザー    | 1.4  | 56.6 | 30.5 | 11.5 | 583   |

## 2) 他の飲料の変化

以下にあげる5品目の中で、最も「増えた」が多いのは缶・ボトル入りウーロン茶であり、18%が増えたと答えている。「減った」は10%のみであり、全体としては増えつつあるようだ。缶・ボトル入り日本茶でも同様の傾向がみられる。これらに対し、果汁100%ジュースは「増えた」が16%と高いものの、「減った」も18%みられる。

図IV-2 この1～2年の飲用量の変化 (%)



性・年齢別にみると、果汁100%ジュースは高齢層ではもともと「全く飲まない」人が多く、「増えた」も20代以下の若年層のみで多い。缶・ボトル入り日本茶はやや傾向が異なり、果汁100%ジュースに比べ「全く飲まない」率の年齢差が小さく、60代以上でも約半数は飲んでいる。ただし「増えた」率はやはり若い層ほど高い。

表IV-2 性・年齢別 この1～2年の飲用量の変化(%)

(果汁100%ジュース)

(缶・ボトル入りコーヒー)

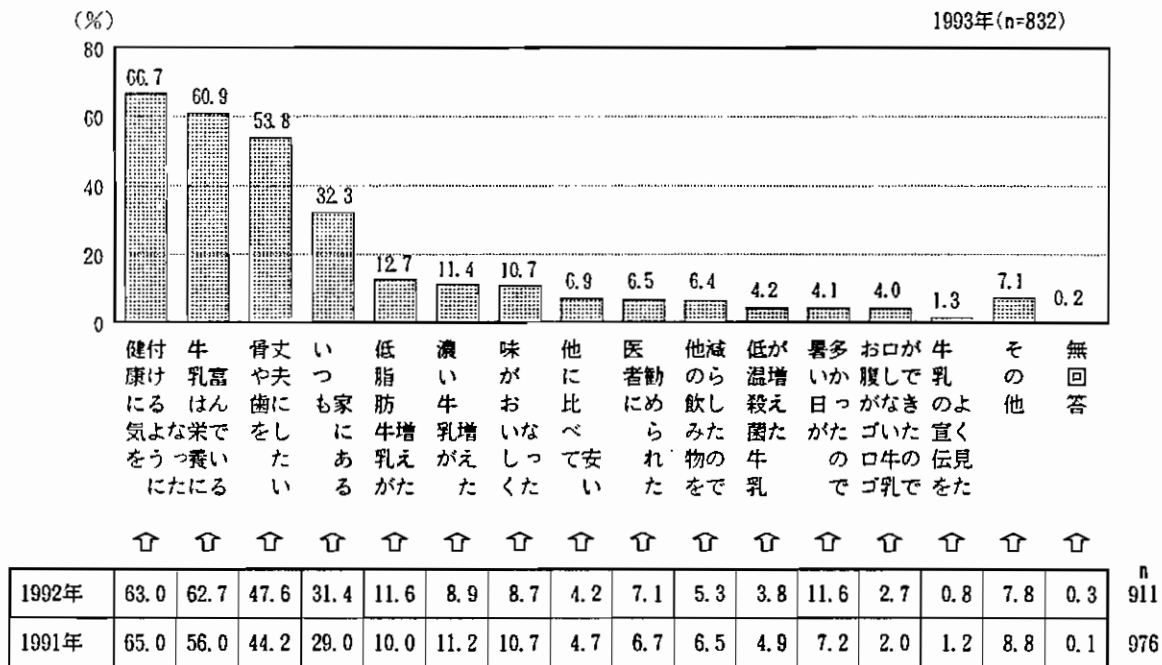
|        | 増えた  | 同じ位  | 減った  | 全く飲まない | 無回答 |       |
|--------|------|------|------|--------|-----|-------|
| 全 体    | 15.6 | 51.3 | 18.1 | 12.7   | 2.4 |       |
| 男性：10代 | 21.0 | 52.5 | 18.1 | 7.2    | 1.1 |       |
| 20代    | 19.7 | 55.1 | 16.1 | 8.5    | 0.7 |       |
| 30代    | 15.2 | 53.6 | 21.4 | 9.6    | 0.3 |       |
| 40代    | 12.7 | 50.6 | 16.3 | 18.6   | 1.8 |       |
| 50代    | 11.6 | 46.8 | 17.1 | 20.7   | 3.0 |       |
| 60才以上  | 5.5  | 52.9 | 13.2 | 23.4   | 5.0 |       |
| 女性：10代 | 29.7 | 48.1 | 16.0 | 4.9    | 0.4 |       |
| 20代    | 25.6 | 51.7 | 19.7 | 2.8    | 0.3 |       |
| 30代    | 16.3 | 54.9 | 19.7 | 7.2    | 1.9 |       |
| 40代    | 17.0 | 51.2 | 19.9 | 9.5    | 2.3 |       |
| 50代    | 13.7 | 48.5 | 20.1 | 13.2   | 4.4 |       |
| 60才以上  | 6.3  | 49.6 | 17.0 | 21.7   | 4.5 |       |
| 男性小計   | 13.7 | 51.7 | 16.9 | 15.5   | 2.3 |       |
| 女性小計   | 17.1 | 50.8 | 19.2 | 10.3   | 2.4 |       |
| 全 体    | 13.0 | 37.4 | 8.5  | 36.9   | 4.1 | n     |
| 男性：10代 | 12.7 | 37.7 | 11.6 | 34.8   | 3.3 | 276   |
| 20代    | 20.3 | 42.3 | 7.5  | 28.5   | 1.3 | 305   |
| 30代    | 15.8 | 47.1 | 6.2  | 28.8   | 2.2 | 323   |
| 40代    | 10.2 | 40.1 | 7.3  | 38.8   | 3.6 | 441   |
| 50代    | 11.8 | 37.7 | 6.1  | 38.3   | 6.1 | 363   |
| 60才以上  | 6.1  | 35.8 | 4.7  | 45.5   | 7.9 | 380   |
| 女性：10代 | 25.9 | 30.1 | 7.5  | 34.6   | 1.0 | 266   |
| 20代    | 20.7 | 43.0 | 11.5 | 23.5   | 1.3 | 391   |
| 30代    | 10.6 | 33.3 | 11.4 | 42.2   | 2.5 | 472   |
| 40代    | 13.6 | 31.1 | 10.0 | 42.3   | 3.1 | 482   |
| 50代    | 9.1  | 34.8 | 9.6  | 39.7   | 6.9 | 408   |
| 60才以上  | 7.2  | 38.8 | 7.4  | 30.0   | 7.6 | 446   |
| 男性小計   | 12.4 | 40.0 | 7.0  | 36.4   | 4.2 | 2,088 |
| 女性小計   | 13.5 | 35.3 | 9.7  | 37.4   | 4.0 | 2,465 |



### 3) 牛乳の変化の理由

この1～2年の牛乳の飲用量が『増えた』理由の上位3位は「健康に気をつけるようになった」(67%)、「牛乳は栄養に富んでいる」(61%)、「歯や骨を丈夫にしたい」(53%)であり、牛乳の健康・栄養イメージが飲用量の増加を促しているといえる。特に「歯や骨を丈夫にしたい」は大きな伸びがみられ、骨粗鬆症との関連の中で見直されてきていることがわかる。「濃い牛乳が増えたので」(11%)や「低脂肪牛乳が増えたので」(13%)などの回答もみられ、牛乳の種類が増えたことが飲用量の増加に少なからず寄与している。

図IV-3 この1～2年の牛乳飲用量増加理由



性・年齢別にみると、「健康に気をつけるようになったから」は年齢が高いほど多く、「歯や骨を丈夫にしたいので」は男性では10代と60代、女性では30代以上で50%以上が答えている。女性の中高年は特に骨粗鬆症との関連についての知識も高く、これを気にして飲んでいるようである。

表IV-3 性・年齢別 この1～2年の牛乳飲用量の変化（上位7位）（%）

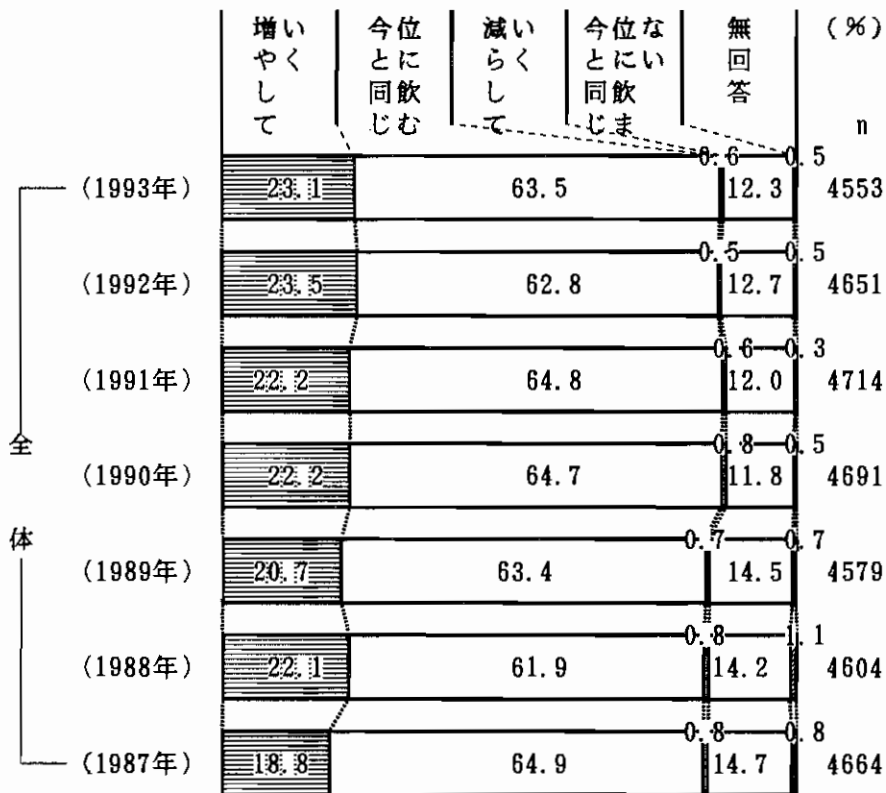
|        | 健康に気をつけるように | 栄養に富んでいるから | 歯や骨を丈夫にしたいので | いつも家にあるから | 低脂肪牛乳が増えたので | 濃い牛乳が増えたので | 味がおいしくなったので | n   |
|--------|-------------|------------|--------------|-----------|-------------|------------|-------------|-----|
| 全 体    | 66.7        | 60.9       | 53.8         | 32.3      | 12.7        | 11.4       | 10.7        | 832 |
| 男性：10代 | 27.3        | 58.2       | 54.5         | 40.0      | 5.5         | -          | 10.9        | 55  |
| 20代    | 69.0        | 71.4       | 45.2         | 35.7      | 4.8         | 11.9       | 7.1         | 42  |
| 30代    | 58.1        | 39.5       | 30.2         | 48.8      | 9.3         | 11.6       | 11.6        | 43  |
| 40代    | 79.4        | 71.4       | 44.4         | 34.9      | 12.7        | 12.7       | 6.3         | 63  |
| 50代    | 77.6        | 55.2       | 46.6         | 29.3      | 15.5        | 15.5       | 12.1        | 58  |
| 60才以上  | 81.1        | 62.3       | 52.8         | 24.5      | 15.1        | 11.3       | 11.3        | 53  |
| 女性：10代 | 34.9        | 32.6       | 39.5         | 53.5      | 7.0         | 11.6       | 14.0        | 43  |
| 20代    | 58.9        | 53.7       | 47.4         | 33.7      | 9.5         | 11.6       | 10.5        | 95  |
| 30代    | 60.7        | 65.5       | 58.3         | 26.2      | 7.1         | 14.3       | 14.3        | 84  |
| 40代    | 77.9        | 69.5       | 66.3         | 25.3      | 15.8        | 7.4        | 9.5         | 95  |
| 50代    | 72.6        | 70.5       | 62.1         | 24.2      | 20.0        | 15.8       | 10.5        | 95  |
| 60才以上  | 78.3        | 61.3       | 66.0         | 33.0      | 18.9        | 11.3       | 10.4        | 106 |
| 男性小計   | 65.9        | 60.2       | 46.2         | 35.0      | 10.8        | 10.5       | 9.9         | 314 |
| 女性小計   | 67.2        | 61.4       | 58.5         | 30.7      | 13.9        | 12.0       | 11.2        | 518 |

## 2. 今後2～3年後の牛乳の飲用量の変化（個人ベース）

### 1) 牛乳の変化

今後の飲用量としては、「今と同じくらい飲む」という人が64%と過半数を占める。「増やしていく」と考える人は23%に対し、「減らしていく」は1%のみである。「増やしていく」が「減らしていく」を大きく上回っていたとしても、過去の例でも述べたように、実際にはそのマインドほど、飲用量は増えてはいかない。

図IV-4 今後2～3年の牛乳飲用量の変化



性・年齢別にみると、男女とも中年層で「増やしていく」という人が多いが、若年層や高齢層では相対的に少ない。

飲用量別にみると、ヘビーユーザーよりも、ミドルやライトユーザーの方が「今後増やしていく」と考える人が多い。ヘビーユーザーでは現状維持という人が多いが、ミドルユーザーやライトユーザーでの増加が見込まれることから、この層の重点的な育成が考えられてもよい。

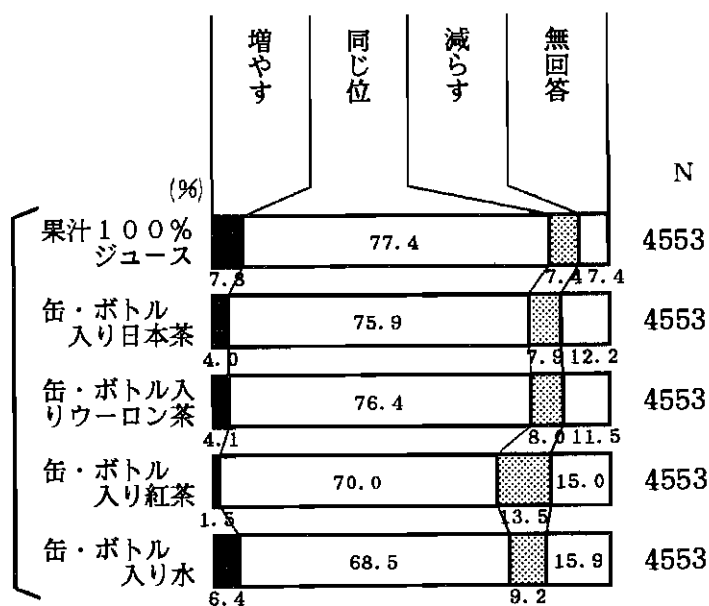
表IV-4 今後2～3年の牛乳飲用量の変化 (%)

|           | 増やしていく | 今のくらいに飲む | 減らしていく | 今より飲まない<br>今と同じにしたい | 無回答 | n     |
|-----------|--------|----------|--------|---------------------|-----|-------|
| 全体        | 23.1   | 63.5     | 0.6    | 12.3                | 0.5 | 4,553 |
| ヘビーユーザー   | 18.0   | 81.0     | 0.7    | 0.2                 | 0.1 | 1,050 |
| 毎日ミドルユーザー | 19.8   | 78.6     | 0.2    | 0.9                 | 0.5 | 1,064 |
| ミドルユーザー   | 27.9   | 70.0     | 0.9    | 1.0                 | 0.2 | 1,095 |
| ライトユーザー   | 34.6   | 52.5     | 0.9    | 12.0                | -   | 751   |
| ノユーザー     | 13.6   | 6.5      | 0.3    | 76.7                | 2.9 | 583   |
| 男性：10代    | 17.0   | 72.5     | 1.8    | 8.7                 | -   | 276   |
| 20代       | 17.0   | 67.2     | 0.7    | 14.8                | 0.3 | 305   |
| 30代       | 18.3   | 67.8     | 0.9    | 13.0                | -   | 323   |
| 40代       | 20.6   | 66.0     | 0.5    | 12.7                | 0.2 | 441   |
| 50代       | 21.8   | 63.9     | 0.6    | 12.7                | 1.1 | 363   |
| 60才以上     | 15.5   | 68.9     | 0.5    | 13.9                | 1.1 | 380   |
| 女性：10代    | 23.3   | 60.9     | 2.3    | 13.5                | -   | 266   |
| 20代       | 23.5   | 61.9     | 0.3    | 13.8                | 0.5 | 391   |
| 30代       | 31.8   | 66.1     | 0.4    | 11.2                | 0.4 | 472   |
| 40代       | 32.6   | 57.9     | 0.2    | 8.5                 | 0.8 | 482   |
| 50代       | 28.4   | 58.3     | -      | 12.7                | 0.5 | 408   |
| 60才以上     | 19.5   | 65.9     | 0.4    | 13.0                | 1.1 | 446   |
| 男性小計      | 18.5   | 67.5     | 0.8    | 12.7                | 0.5 | 2,088 |
| 女性小計      | 26.9   | 60.0     | 0.5    | 11.9                | 0.6 | 2,465 |

## 2) 他の飲料の変化

最も今後「増やす」が多いのは果汁100%ジュースであるが、わずかに8%のみであり、「減らす」(7%)とはほぼ同率である。缶・ボトル入り紅茶は「減らす」(14%)が「増やす」(2%)を大きく上回っている。

図IV-5 今後2～3年の各飲料の飲用量の変化



性・年齢別にみると、果汁100%ジュースはやはり若い層ほど「増やす」意向が強い。一方、「減らす」は高齢層ほど高く、若い層のみでの伸びが予測される。

表IV-5 性・年齢別今後2～3年の各飲料の飲用量の変化  
(果汁100%ジュース) (%)

|        | 増やす  | 同じ位  | 減らす | 無回答  | n     |
|--------|------|------|-----|------|-------|
| 全 体    | 7.8  | 77.4 | 7.4 | 7.4  | 4,553 |
| 男性：10代 | 12.3 | 79.7 | 5.8 | 2.2  | 276   |
| 20代    | 9.2  | 83.0 | 4.3 | 3.6  | 305   |
| 30代    | 10.2 | 78.6 | 5.6 | 5.6  | 323   |
| 40代    | 8.8  | 77.1 | 7.7 | 6.3  | 441   |
| 50代    | 5.0  | 74.7 | 8.3 | 12.1 | 363   |
| 60才以上  | 2.4  | 80.0 | 4.5 | 13.2 | 380   |
| 女性：10代 | 13.5 | 83.1 | 2.6 | 0.8  | 266   |
| 20代    | 8.7  | 79.0 | 8.2 | 4.1  | 391   |
| 30代    | 8.1  | 77.3 | 9.3 | 5.3  | 472   |
| 40代    | 9.3  | 75.9 | 9.8 | 5.0  | 482   |
| 50代    | 6.9  | 73.0 | 9.1 | 11.0 | 408   |
| 60才以上  | 3.4  | 72.2 | 9.0 | 15.5 | 446   |
| 男性小計   | 7.7  | 78.6 | 6.1 | 7.5  | 2,088 |
| 女性小計   | 8.0  | 76.3 | 8.4 | 7.3  | 2,465 |

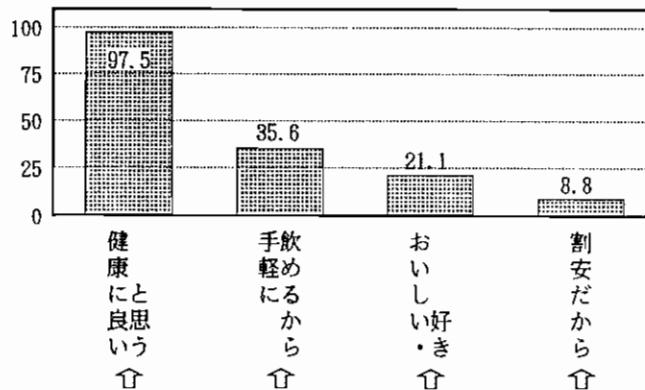
### 3) 牛乳の変化の理由

今後、牛乳の飲用量を『増やしていく』と考える理由としては、「健康によいと思うから」が98%と圧倒的に高く、「手軽に飲めるから」36%、「おいしい・好き」が21%と続いている。

一方、『減らしていく』と考える理由は、「おいしくないから・好きでないから」が29%で最も高い。今後牛乳の飲用量を減らさないためにも、「おいしい牛乳」「おいしく飲める・食べられる牛乳」の提案も待たれる。

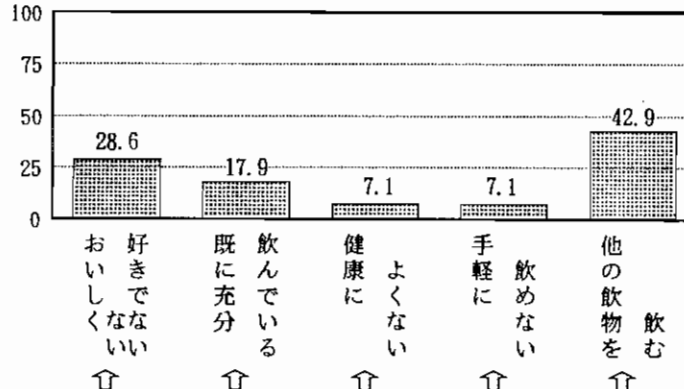
図IV-6 今後2～3年の牛乳飲用量の変化の理由

(%) 【増やす理由】 1993年(n=4553)



| 年     | 健康によいと思うから (%) | 手軽に飲めるから (%) | おいしい・好き (%) | 割安だから (%) | n    |
|-------|----------------|--------------|-------------|-----------|------|
| 1992年 | 96.8           | 32.2         | 19.4        | 8.0       | 1092 |
| 1991年 | 96.6           | 31.9         | 22.1        | 6.7       | 1045 |
| 1990年 | 97.4           | 41.8         | 20.3        | 11.3      | 1046 |
| 1989年 | 95.8           | 43.0         | 22.4        | 0.0       | 949  |
| 1988年 | 95.7           | 40.1         | 24.5        | 0.0       | 1016 |
| 1987年 | 96.5           | 36.0         | 21.5        | 0.0       | 875  |

(%) 【減らす理由】 1993年(n=28)



| 年     | おいしくない (%) | 好きでない (%) | 既に飲んでいない (%) | 健康によくない (%) | 他の飲物を飲む (%) | n  |
|-------|------------|-----------|--------------|-------------|-------------|----|
| 1992年 | 28.0       | 20.0      | 4.0          | 0.0         | 32.0        | 25 |
| 1991年 | 35.7       | 14.3      | 14.3         | 10.7        | 17.9        | 28 |
| 1990年 | 25.0       | 22.2      | 19.4         | 0.0         | 13.9        | 36 |
| 1989年 | 42.4       | 6.1       | 3.0          | 3.0         | 0.0         | 33 |
| 1988年 | 45.7       | 21.6      | 5.7          | 5.7         | 0.0         | 35 |
| 1987年 | 27.0       | 17.1      | 2.7          | 18.9        | 0.0         | 37 |

### 3. 今後の牛乳の消費量（世帯レベル）

#### 1) 牛乳の消費量

世帯当たりの牛乳消費量が、今後「増えるだろう」とみる世帯は22%、2～3年後も「今と同じくらい」が72%であり、「減るだろう」とみるのは6%に過ぎない。世帯としても、全体としては増えていくと感じられている。

ただし、時系列でみると、「増えるだろう」という世帯は前回に比べ、わずかながらも減少傾向がみられる。

図IV-7 今後の家族全体の牛乳消費量の変化

|        | 年       | 増え<br>だ<br>ら<br>う | 今同<br>じ<br>位 | 減<br>る<br>だ<br>ら<br>う | 無<br>回<br>答 | （%）  |  |
|--------|---------|-------------------|--------------|-----------------------|-------------|------|--|
|        |         |                   |              |                       |             | N    |  |
| 全<br>体 | (1993年) | 21.7              | 71.9         | 5.5                   | 0.8         | 4553 |  |
|        | (1992年) | 22.0              | 72.1         | 4.6                   | 1.2         | 4651 |  |
|        | (1991年) | 23.8              | 70.8         | 4.6                   | 0.7         | 4714 |  |
|        | (1990年) | 23.6              | 70.8         | 4.9                   | 0.7         | 4691 |  |
|        | (1989年) | 22.9              | 69.9         | 5.4                   | 1.8         | 4579 |  |
|        | (1988年) | 24.3              | 68.7         | 5.7                   | 1.3         | 4604 |  |
|        | (1987年) | 23.9              | 69.5         | 5.0                   | 1.6         | 4664 |  |



属性別にみると、牛乳の消費量が「増えるだろう」と予測する世帯は、家族人数が多い世帯ほど多い。

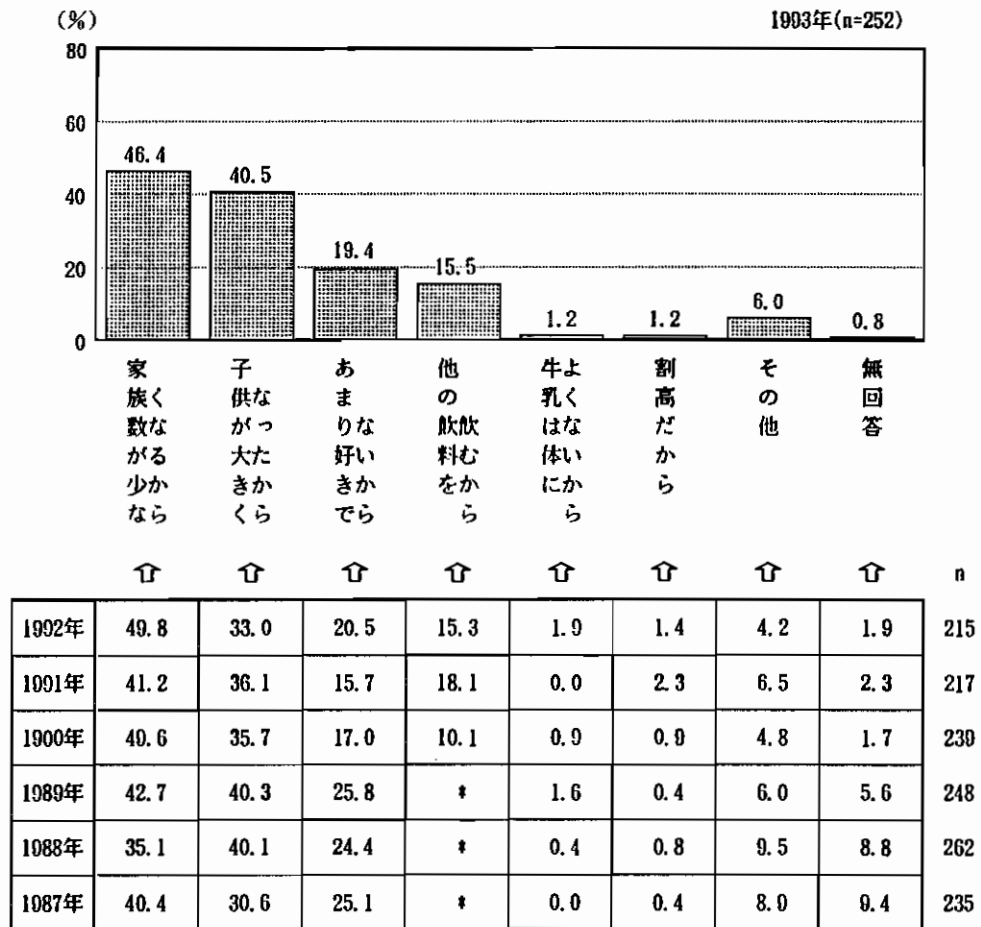
表IV-6 今後の家族全体の牛乳消費量の変化 (%)

|             | 増えるだろう | 今と同じ位 | 減るだろう | 無回答 | n     |
|-------------|--------|-------|-------|-----|-------|
| 全 体         | 21.7   | 71.9  | 5.5   | 0.8 | 4,553 |
| 単 身         | 14.5   | 79.3  | 5.7   | 0.5 | 193   |
| 夫婦2人        | 15.0   | 81.6  | 2.7   | 0.7 | 674   |
| 4人以内の<br>家族 | 20.6   | 72.6  | 6.1   | 0.7 | 2,221 |
| 5人以内の<br>家族 | 27.6   | 65.5  | 6.0   | 0.9 | 1,447 |

## 2) 消費量が減る理由

今後、牛乳の消費量が「減るだろう」とみる世帯は6%であったが、その理由は、「家族人数が少なくなるから」「子どもが大きくなったから」の2つが主なものとしてあげられている。「他の飲物を飲むから」は16%と低いものの、牛乳の競合商品について、なお引き続き注目する必要があるだろう。

図IV-8 今後家族全体の牛乳消費量が減る理由



※「他の飲み物を飲むから」は1990年より追加した項目である。

家族構成別にみると、現在の世帯人数が4人以上では「家族人数が少なくなるから」や「子供が大きくなるから」という理由が多い。

表IV-7 家族構成別 今後家族全体の牛乳消費量が減る理由 (%)

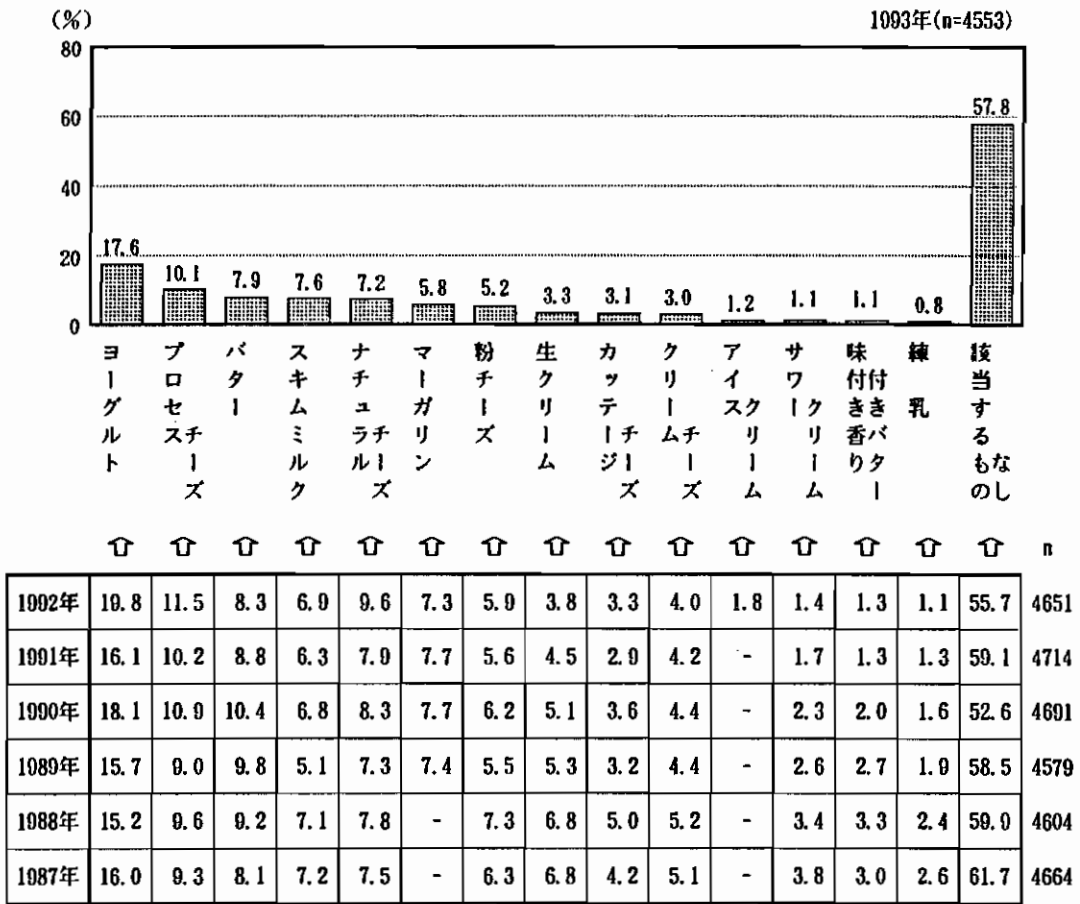
|             | な<br>く<br>な<br>る<br>か<br>ら<br>家<br>族<br>人<br>数<br>が<br>少<br>な<br>く<br>な<br>る<br>か<br>ら | 子<br>供<br>が<br>大<br>き<br>く<br>な<br>っ<br>た<br>か<br>ら | 好<br>ま<br>で<br>な<br>い<br>牛<br>乳<br>は<br>あ<br>ま<br>り | む<br>よ<br>う<br>に<br>な<br>る<br>他<br>の<br>飲<br>物<br>を<br>飲<br>む | 割<br>減<br>だ<br>か<br>ら | 良<br>く<br>な<br>い<br>か<br>ら<br>牛<br>乳<br>は<br>体<br>に | そ<br>の<br>他 | 無<br>回<br>答 | n   |
|-------------|--|---|---|---|-----------------------|---|-------------|-------------|-----|
| 全 体         | 46.4   | 40.5  | 19.4  | 15.5  | 1.2                   | 1.2   | 6.0         | 0.8         | 252 |
| 単 身         | 9.1  | 9.1   | 27.3  | 45.5  | 9.1                   | -   | 9.1         | -           | 11  |
| 夫婦2人        | 22.2   | 11.1  | 50.0  | 11.1  | -                     | -   | 11.1        | 5.6         | 18  |
| 4人以内の<br>家族 | 54.1   | 43.0  | 17.8  | 14.1  | 0.7                   | 0.7   | 5.9         | -           | 135 |
| 5人以上の<br>家族 | 44.8   | 47.1  | 13.8  | 14.9  | 1.1                   | 2.3   | 4.6         | 1.1         | 87  |

#### 4. 乳製品に対する消費者の今後の意向

今後使用量を増やしたい乳製品は、どれかを聞くと、「ヨーグルト」が最も多く、18%である。次いで「プロセスチーズ」(10%)、「バター」(8%)が高い。

時系列でみると、ほとんどの品目で「増やしたい」という意向が減少している。

図IV-9 今後使用量を増やしたい乳製品等



主婦年齢別にみると、乳製品全般にわたり、主婦が50才以上の世帯及び単身・その他世帯では、使用量を増加したい意向が弱い。乳製品は、栄養分を効率よく摂取するのに適した食品であるので、高齢層の主婦の世帯や単身世帯等に対して、もっと乳製品を食べたくなるように推進していくことが必要であろう。

表IV-8 今後使用量を増やしたい乳製品等（上位7位）（%）

|        | ヨーグルト | プロセスキューズ | バター  | スキムミルク | ナチキルキューズ | マヨリン | 製アイス | n     |
|--------|-------|----------|------|--------|----------|------|------|-------|
| 全 体    | 17.6  | 10.1     | 7.9  | 7.6    | 7.2      | 5.8  | 5.2  | 4,553 |
| 専業主婦   | 16.7  | 9.6      | 8.0  | 7.8    | 7.7      | 5.6  | 5.3  | 2,287 |
| 有職主婦   | 19.4  | 10.8     | 8.0  | 7.9    | 6.9      | 6.4  | 5.5  | 1,936 |
| 単身・その他 | 12.7  | 9.7      | 7.3  | 4.2    | 6.7      | 3.9  | 3.3  | 330   |
| 20代以下  | 20.7  | 10.6     | 8.7  | 5.3    | 9.5      | 3.9  | 5.9  | 357   |
| 30代    | 19.9  | 13.9     | 10.8 | 8.4    | 10.0     | 6.8  | 4.2  | 914   |
| 40代    | 20.6  | 11.6     | 8.4  | 8.4    | 7.3      | 6.3  | 5.9  | 1,514 |
| 50代以上  | 13.3  | 6.9      | 5.9  | 7.1    | 5.5      | 5.2  | 5.2  | 1,735 |

《付》一般消費者用調査票と  
単純集計結果

(全員に)

問 1 次にあげる a～f の質問について、それぞれあてはまる飲み物をいくつでも選び、番号に○をつけて下さい。(いくつでも)

n=4553

|                                   | a                                | b                                | c   | d   | e   | f   |
|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---|---|---|---|
|                                   | 好き<br>なども<br>れので<br>はす<br>か<br>↓ | 嫌い<br>なども<br>れので<br>はす<br>か<br>↓ | 家<br>には<br>いど<br>つれ<br>も<br>あ<br>す<br>る<br>か<br>↓ | 家<br>庭は<br>内ど<br>で<br>れ<br>飲<br>む<br>す<br>の<br>か<br>↓ | 家<br>庭は<br>外ど<br>で<br>れ<br>飲<br>む<br>す<br>の<br>か<br>↓ | 最<br>近は<br>よど<br>くれ<br>飲<br>む<br>す<br>の<br>か<br>↓ |
| 牛 乳 ( 白 )                         | 60.5                             | 9.6                              | 83.2  | 74.8  | 8.5   | 43.3  |
| コーヒ-牛乳・フルーツ牛乳など                   | 33.1                             | 7.6                              | 5.9   | 12.1  | 8.3   | 6.3   |
| 乳 酸 菌 飲 料                         | 34.1                             | 7.4                              | 14.8  | 19.5  | 5.6   | 10.1  |
| ドリンクヨーグルト                         | 28.2                             | 13.5                             | 7.4   | 12.8  | 5.4   | 6.7   |
| コーラなどの炭酸飲料                        | 26.3                             | 24.4                             | 9.9   | 14.3  | 29.0  | 9.6   |
| 果汁100%ジュース                        | 46.3                             | 3.8                              | 21.2  | 28.7  | 18.4  | 14.2  |
| 日 本 茶                             | 63.8                             | 2.3                              | 75.6  | 71.5  | 14.3  | 39.5  |
| 缶・ボトル入り日本茶<br>(緑茶・麦茶・ほうじ茶など)      | 16.7                             | 9.0                              | 7.4   | 7.5   | 13.8  | 6.7   |
| コ ー ヒ ー<br>(インスタントコーヒ-/レギュラーコーヒ-) | 53.0                             | 9.5                              | 63.3  | 50.9  | 33.1  | 33.4  |
| 缶コーヒ-・<br>ボトル入りコーヒ-               | 19.9                             | 16.1                             | 6.3   | 6.1   | 31.3  | 10.9  |
| 紅茶(リーフティ/ティバッグ)                   | 30.8                             | 6.0                              | 36.1  | 25.0  | 8.8   | 9.0   |
| 缶紅茶・ボトル入り紅茶                       | 13.3                             | 11.8                             | 1.8   | 3.3   | 13.1  | 4.9   |
| 缶・ボトル入りウーロン茶                      | 23.3                             | 9.0                              | 10.8  | 12.0  | 24.0  | 13.2  |
| 缶・ボトル入り水                          | 8.9                              | 8.5                              | 5.4   | 5.4   | 2.1   | 3.4   |
| ス ポ ー ツ 飲 料                       | 27.4                             | 11.6                             | 8.3   | 9.7   | 26.1  | 10.5  |

NA 1.2 33.3 1.7 2.1 8.5 8.3

記入例……… ビール (16) 16 (16) (16) 16 16

(全員に)

問 2 あなたはどのような機会にどのような飲み物をとっていますか。次のそれぞれの機会につき飲んでいるものをいくつでもあげてください。

(いくつでも)

| n=4553                            | a                | b                | c                                    | d                |
|-----------------------------------|------------------|------------------|--------------------------------------|------------------|
|                                   | 朝<br>食<br>時<br>↓ | 昼<br>食<br>時<br>↓ | お<br>や<br>間<br>つ<br>食<br>の<br>時<br>↓ | 夕<br>食<br>時<br>↓ |
| 牛 乳 ( 白 )                         | 51.6             | 15.2             | 28.2                                 | 13.1             |
| コーヒー牛乳・フルーツ牛乳<br>など               | 5.1              | 4.0              | 12.4                                 | 1.1              |
| 乳 酸 菌 飲 料                         | 5.1              | 2.5              | 13.8                                 | 2.0              |
| ドリンクヨーグルト                         | 4.3              | 2.4              | 9.5                                  | 1.5              |
| コーラなどの炭酸飲料                        | 0.6              | 3.4              | 18.9                                 | 2.1              |
| 果汁100%ジュース                        | 6.6              | 4.6              | 22.4                                 | 3.3              |
| 日 本 茶                             | 52.2             | 62.0             | 30.8                                 | 70.5             |
| コ ー ヒ ー<br>(インスタントコーヒー/レギュラーコーヒー) | 30.6             | 18.4             | 43.4                                 | 7.4              |
| 缶コーヒー・ボトル入りコーヒー                   | 2.2              | 3.7              | 12.8                                 | 0.9              |
| 紅茶(リーフティ / ティバッグ)                 | 8.9              | 3.4              | 16.9                                 | 1.6              |
| 缶紅茶・ボトル入り紅茶                       | 0.7              | 3.0              | 6.7                                  | 0.9              |
| ウ ー ロ ン 茶                         | 7.8              | 15.5             | 14.7                                 | 16.1             |
| その他(具体的に)                         | 4.7              | 4.4              | 3.1                                  | 9.5              |
|                                   | (                | (                | (                                    | (                |
|                                   | )                | )                | )                                    | )                |
| NA                                | 3.7              | 7.0              | 5.8                                  | 7.8              |



(全員に)

問 3 あなたは、次にあげる飲み物にどんなイメージを持っていますか。それぞれにつきあてはまるものをいくつでも選び、番号に○をつけて下さい。(いくつでも)

|             | 牛 果  |      | 缶・ボトル入りの |      |      |      |
|-------------|------|------|----------|------|------|------|
|             | 汁    | ジュ   | 日        | ウ    | 紅    | 水    |
|             | 乳    | 100% | 本        | 1    | 茶    |      |
|             | ス    |      | 茶        | ロ    | ン    | 茶    |
|             | ↓    | ↓    | ↓        | ↓    | ↓    | ↓    |
| 飲むとき楽しい     | 4.1  | 11.9 | 11.9     | 3.4  | 18.0 | 3.6  |
| おいしい        | 27.8 | 45.1 | 43.2     | 22.4 | 34.8 | 27.5 |
| 健康によい       | 88.3 | 35.9 | 31.8     | 33.6 | 3.3  | 22.9 |
| 美容によい       | 17.9 | 20.5 | 9.7      | 14.9 | 1.8  | 6.0  |
| 値段のわりに価値がある | 23.3 | 6.7  | 7.6      | 3.8  | 2.5  | 7.7  |

n=4553

NA 4.8 19.2 27.5 36.3 46.9 45.0

(全員に)

問 4 あなたは、日ごろどの程度牛乳をお飲みになりますか。(1つだけ)

n=4553

|   |          |      |   |            |     |
|---|----------|------|---|------------|-----|
| 1 | 毎日飲む     | 46.5 | 5 | 月に数回飲む     | 6.9 |
| 2 | 週に5~6日飲む | 10.2 | 6 | それ以下しか飲まない | 3.4 |
| 3 | 週に3~4日飲む | 14.3 | 7 | 全く飲まない     | 9.4 |
| 4 | 週に1~2日飲む | 9.2  |   |            |     |

NA 0.2

(全員に)

問 5 あなたは牛乳を飲む時は1日に合計で何ml位飲みますか。だいたい結構ですから次の中から1つだけお答え下さい。(1つだけ)

n=4553

|   |                 |      |   |         |      |
|---|-----------------|------|---|---------|------|
| 1 | コップ半杯位          | 5.3  | 5 | コップ4杯位  | 1.8  |
| 2 | コップ1杯位 (200 ml) | 49.2 | 6 | コップ5杯位  | 1.3  |
| 3 | コップ2杯位          | 21.1 | 7 | コップ6杯以上 | 0.5  |
| 4 | コップ3杯位          | 7.9  | 8 | 全く飲まない  | 12.8 |

NA 0.2

(全員に)

問 6 あなたが牛乳を飲む理由は何ですか。次の中からいくつでもお選び下さい。飲まない方は「全く飲まない」に○印をつけて下さい。(いくつでも)

n=4553

|   |            |      |    |              |      |
|---|------------|------|----|--------------|------|
| 1 | おいしいから     | 28.0 | 10 | いつも家にあるから    | 34.3 |
| 2 | 好きだから      | 27.9 | 11 | それしか飲み物がないから | 2.7  |
| 3 | 栄養があるから    | 58.2 | 12 | 家族が勧めるから     | 6.2  |
| 4 | カルシウムがあるから | 59.2 | 13 | 医者が勧めるから     | 2.9  |
| 5 | 背が伸びるから    | 7.1  | 14 | 値段が安いから      | 4.0  |
| 6 | 美容によいから    | 9.2  | 15 | 学校給食で飲むから    | 5.2  |
| 7 | 朝食など食事代わりに | 9.4  | 16 | その他          | 2.2  |
| 8 | 水の代わりに     | 12.7 |    | (具体的に )      |      |
| 9 | 習慣で        | 16.2 | 17 | 全く飲まない       | 12.8 |

NA 0.3

(全員に)

問 7 この1~2年あなたご自身の牛乳を飲む量は、増えましたか。減りましたか。(1つだけ)

n=4553

|   |     |      |   |     |      |   |     |      |
|---|-----|------|---|-----|------|---|-----|------|
| 1 | 増えた | 18.3 | 2 | 同じ位 | 68.1 | 3 | 減った | 11.9 |
|---|-----|------|---|-----|------|---|-----|------|

NA 1.7

【問 7で1「増えた」と答えた方に】

問 7-1 それはどのような理由によりますか。具体的にいくつでもお答え下さい。(いくつでも)

n=832

|   |                  |      |    |               |      |
|---|------------------|------|----|---------------|------|
| 1 | 牛乳は栄養に富んでいるから    | 60.9 | 9  | お腹がゴロゴロしない牛乳が | 4.0  |
| 2 | 健康に気をつけるようになったから | 66.7 |    | でたので          |      |
| 3 | 骨や歯を丈夫にしたいので     | 53.8 | 10 | 他のものと比べて安いので  | 6.9  |
| 4 | 暑い日が多かったので       | 4.1  | 11 | 牛乳の宣伝をよくみたので  | 1.3  |
| 5 | 味がおいしくなったので      | 10.7 | 12 | いつも家にあるから     | 32.3 |
| 6 | 濃い牛乳が増えたので       | 11.4 | 13 | 医者に勧められたので    | 6.5  |
| 7 | 低脂肪牛乳が増えたので      | 12.7 | 14 | 他の飲み物を減らしたので  | 6.4  |
| 8 | 低温殺菌牛乳が増えたので     | 4.2  | 15 | その他           | 7.1  |
|   |                  |      |    | (具体的に )       |      |

NA 0.2

(全員に)

問 8 では、あなた自身、今後2～3年の牛乳の飲用量についてどう思いますか。(1つだけ)

n=4553

|              |      |                  |      |
|--------------|------|------------------|------|
| 1 増やしていく     | 23.1 | 3 減らしていく         | 0.6  |
| 2 今と同じくらいに飲む | 63.5 | 4 今と同じようにあまり飲まない | 12.3 |

NA 0.5

(全員に)

問 9 それは主にどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをいくつかでもお答え下さい。(いくつでも)

n=4553

|                    |      |                 |     |
|--------------------|------|-----------------|-----|
| 1 おいしいから、好きだから     | 27.6 | 7 健康に良くないから     | 1.1 |
| 2 健康に良いと思うから       | 75.8 | 8 手軽に飲めないから     | 0.8 |
| 3 手軽に飲めるから         | 38.3 | 9 他の飲料を飲むようになった | 3.4 |
| 4 既に充分飲んでいるから      | 4.3  | ので              |     |
| 5 割安だから            | 6.8  | 10 その他(具体的に )   | 4.1 |
| 6 おいしくないから、好きでないから | 8.4  |                 |     |

NA 0.9

(全員に)

問10 次にあげる飲み物を飲む量はこの1～2年に増えましたか、減りましたか。また、今後は増やしたいと思いますか、そうは思いませんか。それぞれについて、1つずつお答えください。(1つずつ)

n=4553

|                                 | この1～2年の変化 |             |             |                | NA  | 今後の意向       |             |             | NA   |
|---------------------------------|-----------|-------------|-------------|----------------|-----|-------------|-------------|-------------|------|
|                                 | 増え<br>た   | 同<br>じ<br>位 | 減<br>っ<br>た | 全飲<br>くま<br>ない |     | 増<br>や<br>す | 同<br>じ<br>位 | 減<br>ら<br>す |      |
| a 果汁100%ジュース                    | 15.6      | 51.3        | 18.1        | 12.7           | 2.4 | 7.8         | 77.4        | 7.4         | 7.4  |
| b 缶・ボトル入りの日本茶<br>(緑茶・麦茶・ほうじ茶など) | 13.0      | 37.4        | 8.5         | 36.9           | 4.1 | 4.0         | 75.9        | 7.9         | 12.2 |
| c 缶・ボトル入りのウーロン茶                 | 17.6      | 36.7        | 10.0        | 31.6           | 4.1 | 4.1         | 76.5        | 8.0         | 11.5 |
| d 缶・ボトル入りの紅茶                    | 7.0       | 26.8        | 13.7        | 46.7           | 5.8 | 1.5         | 70.0        | 13.5        | 15.0 |
| e 缶・ボトル入りの水                     | 8.6       | 19.6        | 5.1         | 61.8           | 5.0 | 6.4         | 68.4        | 9.2         | 15.9 |

(全員に)

問11 牛乳等について次のような意見があります。あなたのご意見を『思う』から『そう思わない』までの5段階で1つずつお答え下さい。

(1つずつ)

n=4553

|                                     | 思う   | まあ思う | あまり思わない | そう思わない | わからない |
|-------------------------------------|------|------|---------|--------|-------|
| a 牛乳は健康的な生活のためにはなくてはならないものだ         | 55.9 | 30.8 | 7.3     | 3.0    | 3.0   |
| b アルコールをたくさん飲む人は牛乳を飲むべきだ            | 25.7 | 20.2 | 18.4    | 8.5    | 27.1  |
| c 牛乳を普通に飲んでいる限り肥満を心配することはない         | 16.4 | 13.6 | 22.7    | 28.2   | 19.2  |
| d 牛乳のカルシウムはストレスの解消や集中力の増進に役立つ       | 33.3 | 26.9 | 14.1    | 6.1    | 19.7  |
| e 骨や歯を守るために女性や中高年の人はできるだけ牛乳を飲んだ方がよい | 66.4 | 23.6 | 3.9     | 1.7    | 4.5   |
| f 牛乳はカルシウムを効率的にとれる食品である             | 65.8 | 24.9 | 3.6     | 1.1    | 4.7   |
| g 牛乳は高血圧の人に無理なく血圧を下げる効果がある          | 8.0  | 15.3 | 20.0    | 7.7    | 48.9  |
| h 牛乳を普通に飲んでいる限り、コレステロールを心配することはない   | 13.4 | 16.2 | 20.3    | 16.8   | 33.3  |

(全員に)

問12 次にあげるa～cの質問についてそれぞれあてはまる乳製品等をいくつでもお答え下さい。(いくつでも)

| n=4553 |    | a                    | b                        | c  |
|--------|----|----------------------|--------------------------|--|
|        |    | 好き<br>なれ<br>です<br>はか | 嫌<br>い<br>なれ<br>です<br>はか | 家<br>に<br>は<br>い<br>ど<br>れ<br>も<br>で<br>あ<br>す<br>る<br>か |
| バ      | タ  | 44.9                 | 9.2                      | 66.7   |
| チ      | ー  | 53.8                 | 18.3                     | 54.1   |
| ヨ      | ー  | 59.2                 | 16.3                     | 32.6   |
| アイ     | ス  | 71.2                 | 4.3                      | 34.6   |
| マ      | ー  | 38.3                 | 10.0                     | 78.0   |
|        | NA | 4.8                  | 57.7                     | 4.3  |

(全員に)

問13 乳製品について次のような意見があります。あなたのご意見を『そう思う』から『そう思わない』までの5段階で1つずつお答え下さい。

(1つずつ)

| n=4553 |  | <table border="1"> <tr> <td>そ<br/>う<br/>思<br/>う</td> <td>ま<br/>あ<br/>そ<br/>う<br/>思<br/>う</td> <td>あ<br/>ま<br/>り<br/>そ<br/>う<br/>思<br/>わ<br/>な<br/>い</td> <td>そ<br/>う<br/>思<br/>わ<br/>な<br/>い</td> <td>わ<br/>か<br/>ら<br/>な<br/>い</td> </tr> </table> |                            |   |                            |                       | そ<br>う<br>思<br>う | ま<br>あ<br>そ<br>う<br>思<br>う | あ<br>ま<br>り<br>そ<br>う<br>思<br>わ<br>な<br>い | そ<br>う<br>思<br>わ<br>な<br>い | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い |
|--------|--|---|----------------------------|---|----------------------------|-----------------------|------------------|----------------------------|---|----------------------------|-----------------------|
|        |  | そ<br>う<br>思<br>う  | ま<br>あ<br>そ<br>う<br>思<br>う | あ<br>ま<br>り<br>そ<br>う<br>思<br>わ<br>な<br>い | そ<br>う<br>思<br>わ<br>な<br>い | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い |                  |                            |   |                            |                       |
| a      | チーズは普通の食べ方をしている限り、<br>コレステロールの心配をすることは<br>ない | 20.5  | 21.4                       | 17.9                                      | 10.4                       | 29.8                  |                  |                            |   |                            |                       |
| b      | アルコールを飲む時はチーズなどを<br>食べながら飲む方がよい              | 38.6  | 25.1                       | 9.7                                       | 5.7                        | 21.0                  |                  |                            |   |                            |                       |
| c      | チーズはカルシウムを効率的にとれる<br>食品である                   | 36.5  | 31.0                       | 10.2                                      | 2.7                        | 19.7                  |                  |                            |   |                            |                       |
| d      | 骨や歯を守るために中高年の人もでき<br>るだけチーズを食べた方がよい          | 36.7  | 28.0                       | 13.9                                      | 4.5                        | 16.8                  |                  |                            |   |                            |                       |
| e      | チーズは高タンパク質食品である                              | 48.6  | 26.0                       | 5.2                                       | 1.5                        | 18.7                  |                  |                            |   |                            |                       |
| f      | バターは普通の食べ方をしている限り<br>コレステロールの心配をすることは<br>ない  | 12.2  | 18.6                       | 21.7                                      | 20.6                       | 26.9                  |                  |                            |   |                            |                       |

(全員に)

問14 ところで、あなたの健康状態は全体としていかがですか。あてはまるものを1つだけお答え下さい。(1つだけ)

n=4553

|   |       |      |   |         |     |
|---|-------|------|---|---------|-----|
| 1 | 非常によい | 10.7 | 4 | あまり良くない | 7.7 |
| 2 | よい    | 28.6 | 5 | 良くない    | 0.9 |
| 3 | ふつう   | 51.9 |   |         |     |

NA 0.2

(全員に)

問15 あなたは自分の健康のために日頃どんなことに注意していますか。注意していることがこの中にあればいくつでもお答え下さい。(いくつでも)

n=4553

|   |                           |      |    |                         |      |
|---|---------------------------|------|----|-------------------------|------|
| 1 | 早寝早起きなど規則正しい生活をする         | 33.3 | 10 | ビタミン剤や健康食品を取る           | 16.5 |
| 2 | ラジオ体操、散歩などの軽い運動をする        | 15.3 | 11 | 乳製品をとるように努める            | 32.9 |
| 3 | ジョギング、なわとび、テニスなどの中位の運動をする | 8.2  | 12 | 好き嫌いなく何でも食べる            | 51.2 |
| 4 | 疲れたら充分休息する                | 48.4 | 13 | 健康診断を定期的に受ける            | 33.2 |
| 5 | 朝食は必ずとる                   | 68.1 | 14 | 健康に良いといわれたことはまめにやってみる   | 11.0 |
| 6 | カロリーの取りすぎに注意をする           | 28.7 | 15 | 食品添加物に注意する              | 26.9 |
| 7 | 糖分をひかえる                   | 33.6 | 16 | 健康に関する新聞記事、テレビ番組などをよく見る | 25.7 |
| 8 | 塩分をひかえる                   | 42.7 | 17 | その他                     | 1.8  |
| 9 | 脂肪分をひかえる                  | 32.7 |    | (具体的に)                  |      |
|   |                           |      | 18 | 特にない                    | 7.2  |

NA 0.3

(全員に)

問16 あなたは煙草を喫いますか。(1つだけ)

n=4011

|   |    |      |   |             |     |   |      |      |
|---|----|------|---|-------------|-----|---|------|------|
| 1 | 喫う | 29.3 | 2 | 以前喫っていたが止めた | 9.5 | 3 | 喫わない | 61.0 |
|---|----|------|---|-------------|-----|---|------|------|

NA 0.2

(全員に)

問17 あなたはアルコール類をどれくらい飲みますか。(1つだけ)

n=4011

|   |          |      |   |      |      |
|---|----------|------|---|------|------|
| 1 | 毎日飲む     | 21.3 | 4 | それ以下 | 19.9 |
| 2 | 週に3日以上飲む | 9.8  | 5 | 飲まない | 36.3 |
| 3 | 週に1~2日飲む | 12.4 |   |      |      |

NA 0.2

(全員に) こつもしょうしょう

問18 あなたは「骨粗鬆症」ということばを聞いたことがありますか。

n=4553

(1つだけ)

|   |    |      |   |    |      |
|---|----|------|---|----|------|
| 1 | ある | 73.5 | 2 | ない | 26.5 |
|---|----|------|---|----|------|

問18-1 具体的にどのような内容ですか。

n=3345

|   |             |      |   |         |      |
|---|-------------|------|---|---------|------|
| 1 | 骨がスカスカもろくなる | 82.6 | 5 | 乳製品の不足、 | 0.1  |
| 2 | 老人がなる、年をとると | 13.0 |   | 乳製品が良い  |      |
|   | なる          |      | 6 | 女性が多い   | 8.4  |
| 3 | カルシウムの不足    | 18.1 | 7 | その他     | 1.6  |
| 4 | 牛乳の不足、牛乳が良い | 0.3  | 8 | わからない   | 14.4 |

【問18で1「ある」と答えた方に】

問18-2 あなたは「骨粗鬆症」予防の為、どんなことをしていますか。

(いくつでも)

n=3345

|   |           |      |   |            |      |
|---|-----------|------|---|------------|------|
| 1 | 運動をする     | 28.3 | 5 | カルシウム錠剤を飲む | 11.1 |
| 2 | 日光浴をする    | 18.4 | 6 | 小魚等を食べる    | 62.7 |
| 3 | 牛乳を飲む     | 60.4 | 7 | 定期的に検診を受ける | 9.4  |
| 4 | チーズ等の乳製品を | 27.4 | 8 | その他( )     | 1.1  |
|   | 食べる       |      | 9 | 特になし       | 21.2 |

NA 1.0

(全員に)

問19 あなたは「コレステロール」という言葉をご存知ですか。

(1つだけ)

n=4553

|   |                     |      |
|---|---------------------|------|
| 1 | 自分の値がいくつまで知っている     | 18.3 |
| 2 | 言葉は知っているが自分の数値は知らない | 75.0 |
| 3 | 知らない → 問21へ         | 5.8  |

NA 0.9

問20へ

【問19で 1～ 2に答えた方に】

問20 コレステロールについて次のような意見があります。あなたのご意見を『そう思う』から『そう思わない』までの5段階で1つずつお答え下さい。(1つずつ)

n=4248

|   | そう<br>思う | ま<br>あ<br>そう<br>思う | あ<br>ま<br>り<br>思<br>わ<br>ない | そ<br>う<br>思<br>わ<br>ない | わ<br>か<br>ら<br>ない |
|---|----------|--------------------|-----------------------------|------------------------|-------------------|
| a コレステロールには善玉と悪玉がある .....               | 54.5     | 10.3               | 3.8                         | 2.8                    | 28.6              |
| b コレステロールは低すぎても高すぎても悪く、一定の値が必要である ..... | 54.3     | 20.1               | 2.7                         | 2.3                    | 20.6              |

(全員に)

問21 あなたは食事やおやつをとる時、次のようなことに気を配って、メニューを選んだり、食べる量を決めたりしていますか。次の中であてはまるものにすべてお答え下さい。(いくつでも)

n=4553

|             |      |           |      |
|-------------|------|-----------|------|
| 1 動物性脂肪の量   | 29.9 | 7 ビタミンの量  | 19.1 |
| 2 植物性脂肪の量   | 17.6 | 8 繊維質の量   | 27.3 |
| 3 カロリーの量    | 33.9 | 9 カルシウムの量 | 29.3 |
| 4 コレステロールの量 | 13.7 | 10 蛋白質の量  | 16.3 |
| 5 塩分の量      | 53.3 | 11 その他( ) | 9.3  |
| 6 糖分量       | 41.0 |           |      |

NA 10.7



【フェイスシート】

◇◇ あなたご自身のことについてお答え下さい。 ◇◇

F 1 性別

n=4553

|     |      |     |      |
|-----|------|-----|------|
| 1 男 | 45.9 | 2 女 | 54.1 |
|-----|------|-----|------|

F 2 年齢

n=4553

|          |     |           |      |           |     |
|----------|-----|-----------|------|-----------|-----|
| 1 13～15才 | 4.5 | 6 35～39才  | 9.0  | 11 60～64才 | 7.3 |
| 2 16～19才 | 7.4 | 7 40～44才  | 10.8 | 12 65～69才 | 5.6 |
| 3 20～24才 | 8.2 | 8 45～49才  | 9.5  | 13 70才以上  | 5.3 |
| 4 25～29才 | 7.1 | 9 50～54才  | 9.0  |           |     |
| 5 30～34才 | 8.4 | 10 55～59才 | 7.9  |           |     |

F 3 あなたの職業は何ですか。あてはまるものを1つだけお答え下さい。  
(1つだけ)

n=4553

| 〔自営・家族従業〕     | 〔勤め〕           | 〔無職〕       |
|---------------|----------------|------------|
| 1 農林漁業 2.8    | 5 管理職 4.9      | 10 主婦 23.0 |
| 2 商工サービス業 6.1 | 6 専門・技術職 10.8  | 11 学生 13.1 |
| 3 自由業 3.2     | 7 事務職 10.5     | 12 無職 8.0  |
| 4 内職 0.5      | 8 労務職 7.9      |            |
|               | 9 販売・サービス職 8.7 |            |

NA 0.4

F 4 お宅の家族構成はどうなっていますか。次の中からあてはまるものを1つだけお答え下さい。(1つだけ)

n=4553

|              |      |                |      |
|--------------|------|----------------|------|
| 1 単身世帯       | 4.2  | 4 3世代世帯(親、子、孫) | 20.6 |
| 2 夫婦2人       | 14.8 | 5 その他          | 2.1  |
| 3 2世代世帯(親と子) | 57.8 | (具体的に)         |      |

NA 0.4

F 5 また、あなたの家族は何人家族ですか。(1つだけ)

n=4553

|            |      |        |      |
|------------|------|--------|------|
| 1 1人(単身世帯) | 4.2  | 5 5人   | 17.0 |
| 2 2人       | 16.9 | 6 6人   | 9.6  |
| 3 3人       | 17.5 | 7 7人以上 | 5.4  |
| 4 4人       | 29.3 |        |      |

NA 0.2

以下の問はお宅での牛乳や乳製品の購入や飲み方、食べ方などについてお伺いします。お宅で食料品の買物など主婦の役割をなさっている方がお答え下さい。主婦及び単身世帯の方はご自身をご記入下さい。

(全員に)

問 1 あなたご自身は、あなたの世帯の中でどういう位置づけにありますか。次の中からあてはまるものを1つだけお選び下さい。(1つだけ)

n=4553

|   |                       |      |   |               |     |
|---|-----------------------|------|---|---------------|-----|
| 1 | 専業主婦                  | 50.2 | 3 | 単身世帯          | 4.5 |
| 2 | 有職主婦<br>(パートアルバイトを含む) | 42.5 | 4 | その他<br>(具体的に) | 1.9 |

(全員に)

NA 0.9

問 2 あなたご自身の年齢をお知らせ下さい。(1つだけ)

n=4553

|   |        |     |   |        |      |    |        |     |
|---|--------|-----|---|--------|------|----|--------|-----|
| 1 | ~19才   | 0.4 | 5 | 35~39才 | 11.2 | 9  | 55~59才 | 9.2 |
| 2 | 20~24才 | 2.4 | 6 | 40~44才 | 16.9 | 10 | 60~64才 | 7.1 |
| 3 | 25~29才 | 5.1 | 7 | 45~49才 | 16.3 | 11 | 65~69才 | 4.6 |
| 4 | 30~34才 | 8.8 | 8 | 50~54才 | 13.4 | 12 | 70才以上  | 3.9 |

(全員に)

NA 0.7

問 3 ところで、お宅には小学生以下のお子さんがいらっしゃいますか。(1つだけ)

n=4553

|   |    |      |   |     |      |       |
|---|----|------|---|-----|------|-------|
| 1 | いる | 27.5 | 2 | いない | 72.5 | →問 4へ |
|---|----|------|---|-----|------|-------|

【問 3で 1の方に】

問3-1 そのお子さんの内、小さい方から2人についてそれぞれ以下の問にお答え下さい。(1つずつ)

|                            | 1番小さいお子さん n=1228 |      | 2番目に小さいお子さん n=654 |      |                |      |             |      |             |      |           |     |           |     |            |      |                |      |             |      |             |      |           |      |           |      |           |      |           |     |           |     |            |     |    |     |
|----------------------------|------------------|------|-------------------|------|----------------|------|-------------|------|-------------|------|-----------|-----|-----------|-----|------------|------|----------------|------|-------------|------|-------------|------|-----------|------|-----------|------|-----------|------|-----------|-----|-----------|-----|------------|-----|----|-----|
| 性別は                        | 1 男              | 52.6 | 2 女               | 47.4 | 1 男            | 50.5 | 2 女         | 49.5 |             |      |           |     |           |     |            |      |                |      |             |      |             |      |           |      |           |      |           |      |           |     |           |     |            |     |    |     |
| 年齢は                        | 1 0才(乳児)         | 10.7 | 2 1~3才            | 29.0 | 3 4~6才(小学校入学前) | 19.5 | 4 小学校 1~3年生 | 19.6 | 5 小学校 4~6年生 | 21.1 | NA        | 0.1 | 1 0才(乳児)  | 0.9 | 2 1~3才     | 13.9 | 3 4~6才(小学校入学前) | 26.0 | 4 小学校 1~3年生 | 29.4 | 5 小学校 4~6年生 | 28.1 | NA        | 1.7  |           |      |           |      |           |     |           |     |            |     |    |     |
| 牛乳の好き嫌いは                   | 1 好き             | 79.0 | 2 嫌い              | 14.1 | NA             | 6.9  | 1 好き        | 78.9 | 2 嫌い        | 18.7 | NA        | 2.4 |           |     |            |      |                |      |             |      |             |      |           |      |           |      |           |      |           |     |           |     |            |     |    |     |
| 1日に牛乳を飲む量は(学校給食を含めてお答え下さい) | 1 飲まない           | 8.9  | 2 コップ 半杯          | 9.1  | 3 コップ 1杯位      | 25.4 | 4 コップ 2杯位   | 27.9 | 5 コップ 3杯位   | 16.1 | 6 コップ 4杯位 | 5.4 | 7 コップ 5杯位 | 3.1 | 8 コップ 6杯以上 | 2.0  | NA             | 2.2  | 1 飲まない      | 3.2  | 2 コップ 半杯    | 6.4  | 3 コップ 1杯位 | 29.4 | 4 コップ 2杯位 | 33.2 | 5 コップ 3杯位 | 16.8 | 6 コップ 4杯位 | 5.5 | 7 コップ 5杯位 | 2.3 | 8 コップ 6杯以上 | 1.7 | NA | 1.5 |

(全員に)

問 4 お宅ではどれくらいの頻度で牛乳を購入していますか。(1つだけ)

n=4553

|   |         |      |   |          |     |       |
|---|---------|------|---|----------|-----|-------|
| 1 | 毎日      | 29.2 | 4 | 2週間に1回以下 | 2.5 |       |
| 2 | 週に2~3回位 | 46.3 | 5 | 月に1回以下   | 1.8 |       |
| 3 | 週に1回位   | 15.3 | 6 | ほとんど買わない | 4.2 | →問 5へ |

NA 0.7

【問 4で 6の方に】

問 5 お宅で牛乳を買わないのはなぜですか。あてはまるものをいくつでもお答え下さい。(いくつでも)

n=190

|   |                      |      |
|---|----------------------|------|
| 1 | 家族で牛乳を飲む人がひとりもないから   | 58.4 |
| 2 | 家で牛乳を飲まなくても外で飲んでいるから | 12.1 |
| 3 | 主婦が牛乳嫌いだから           | 28.9 |
| 4 | 冷蔵庫のスペースがないから        | 0.0  |
| 5 | 持ち帰るのに重いから           | 1.6  |
| 6 | その他(具体的に )           | 12.1 |

NA 3.2

(全員に)

問 6 お宅では、平均すると1週間に牛乳をどのくらい購入していますか。

下記の記入例に従いリットルを単位として、少数点以下1位まででお答え下さい。なお、牛乳を全く買わない方は「0」とお書き下さい。

約 

|    |
|----|
| 平均 |
|----|

|   |
|---|
| 3 |
|---|

 . 

|   |
|---|
| 6 |
|---|

 リットル

<記入例>

1週間に1リットルパックを2本と200mlビンを3本買っている場合 (100mlは0.1lです)

約 

|  |
|--|
|  |
|--|

|   |
|---|
| 2 |
|---|

 . 

|   |
|---|
| 6 |
|---|

 リットル

【問 4で 1～ 5の方に】

問 7 お宅では、牛乳をどこで買うことが多いですか。この1ヵ月間に買ったことがあるお店をすべてお知らせ下さい。(いくつでも)

n=4330

|   |            |      |    |          |      |
|---|------------|------|----|----------|------|
| 1 | スーパー       | 79.3 | 7  | 牛乳販売店の店頭 | 1.8  |
| 2 | コンビニエンスストア | 17.9 | 8  | 牛乳店からの宅配 | 19.4 |
| 3 | 一般食料品店・酒屋  | 9.1  | 9  | 自動販売機    | 1.8  |
| 4 | パン・菓子店     | 4.2  | 10 | 駅などの売店   | 0.7  |
| 5 | デパート       | 4.2  | 11 | その他      | 2.2  |
| 6 | 生協などの共同購入で | 16.1 |    | (具体的に )  |      |

NA 0.5

【問 4で 1～ 5の方に】

問 8 あなたが日頃利用する牛乳や乳製品の売り場はどんな感じの所ですか。次の中であてはまるものをいくつでもお答えください。(いくつでも)

n=4330

|   |                               |      |
|---|-------------------------------|------|
| 1 | 料理のヒントがわかるようになっている            | 1.7  |
| 2 | 何か新しい料理に挑戦してみたいような雰囲気がある      | 1.6  |
| 3 | 生活を楽しく新しくさせるような雰囲気がある         | 4.8  |
| 4 | 単に牛乳や乳製品が並べてあるだけで、雰囲気らしいものはない | 54.1 |
| 5 | 牛乳や乳製品の種類が豊富にあり、選ぶのが楽しい       | 32.1 |
| 6 | 割安な製品がたくさんある                  | 18.6 |
| 7 | 外国の乳製品が豊富にある                  | 1.1  |
| 8 | お店には行かない                      | 5.3  |

NA 7.0

(全員に)

問 9 あなたは今後お宅全体で牛乳の消費量はどうなっていくと思いますか。(1つだけ)

n=4553

|   |        |      |   |       |      |   |       |     |
|---|--------|------|---|-------|------|---|-------|-----|
| 1 | 増えるだろう | 21.7 | 2 | 今と同じ位 | 71.9 | 3 | 減るだろう | 5.5 |
|---|--------|------|---|-------|------|---|-------|-----|

NA 0.8

【問 9で 3と答えた方に】

問10 減るというのはどのような理由からですか。あなたのお考えに近いものを全てお知らせ下さい。(いくつでも)

n=252

|   |               |      |   |                       |      |
|---|---------------|------|---|-----------------------|------|
| 1 | 家族人数が少なくなるから  | 46.4 | 5 | 割高だから                 | 1.2  |
| 2 | 子供が大きくなったから   | 40.5 | 6 | 他の飲物を飲むようになるから(具体的に ) | 15.5 |
| 3 | 牛乳は体に良くないから   | 1.2  | 7 | その他(具体的に )            | 6.0  |
| 4 | 牛乳はあまり好きでないから | 19.4 |   |                       |      |

NA 0.8

(全員に)

問11 次にあげる乳製品等のうちで、お宅でよく利用するもの、料理に入れて使っているもの、これから使用量を増やして行きたいと思うものは、それぞれどれですか。あてはまるものをいくつでもお答え下さい。

(いくつでも)

n=4553

|   | 現在よく利用<br>しているもの<br>↓        | 家庭で料理に<br>入れて使っているもの<br>↓ | 使用量を<br>増やしたいもの<br>↓ |      |
|---|------------------------------|---------------------------|----------------------|------|
| a | プロセスチーズ                      | 40.2                      | 15.3                 | 10.1 |
| b | ナチュラルチーズ                     | 23.2                      | 15.8                 | 7.2  |
| c | クリームチーズ                      | 7.8                       | 6.7                  | 3.0  |
| d | カッテージチーズ                     | 3.1                       | 3.5                  | 3.1  |
| e | 粉チーズ                         | 28.2                      | 37.1                 | 5.2  |
| f | ヨーグルト                        | 53.6                      | 8.1                  | 17.6 |
| g | アイスクリーム                      | 49.2                      | 1.4                  | 1.2  |
| h | サワークリーム                      | 0.9                       | 1.7                  | 1.1  |
| i | 生クリーム                        | 15.6                      | 20.2                 | 3.3  |
| j | バター                          | 54.2                      | 55.0                 | 7.9  |
| k | レーズンバターなどの味付き<br>または、香り付きバター | 2.7                       | 1.2                  | 1.1  |
| l | 練乳(コンデンスミルク)                 | 6.7                       | 1.9                  | 0.8  |
| m | スキムミルク                       | 6.8                       | 6.3                  | 7.6  |
| n | マーガリン                        | 73.4                      | 38.3                 | 5.8  |
|   | NA                           | 4.8                       | 17.0                 | 57.8 |

(全員に)

問12 あなたは次の飲物や食べ物の価格を、栄養やおいしさ、楽しさなどから考えてみて割安だと思いますか。それぞれにつきお答え下さい。

(1つずつ)

n=4553

|   | 割 安                        | 適当な価格 | 割 高  | NA   |     |
|---|----------------------------|-------|------|------|-----|
| a | 牛 乳                        | 34.5  | 59.8 | 3.7  | 1.9 |
| b | 卵                          | 58.4  | 36.3 | 3.5  | 1.8 |
| c | バター                        | 4.7   | 60.2 | 30.0 | 5.2 |
| d | マーガリン                      | 17.2  | 70.8 | 6.5  | 5.6 |
| e | プロセスチーズ                    | 3.0   | 63.4 | 25.2 | 8.4 |
| f | ナチュラルチーズ                   | 2.4   | 61.1 | 27.4 | 9.2 |
| g | 100%果汁ジュース                 | 7.8   | 55.0 | 31.6 | 5.6 |
| h | 缶・ボトル入り日本茶<br>(緑茶・麦茶・ほうじ茶) | 3.1   | 40.8 | 49.7 | 6.4 |

(全員に)

問13 では、これらの食品は2～3年前に比べ、価格が安くなったと思いますか、それとも高くなったと思いますか。それぞれにつきお答え下さい。

(1つずつ)

|        |              | 安くなった | 変わらない | 高くなった | NA  |
|--------|--------------|-------|-------|-------|-----|
| n=4553 | a 牛乳         | 13.9  | 71.6  | 12.5  | 2.0 |
|        | b 卵          | 33.8  | 54.7  | 9.9   | 1.7 |
|        | c バター        | 4.1   | 74.5  | 17.0  | 4.4 |
|        | d マーガリン      | 9.6   | 74.2  | 11.9  | 4.3 |
|        | e プロセスチーズ    | 2.8   | 73.5  | 17.1  | 6.7 |
|        | f ナチュラルチーズ   | 3.0   | 72.0  | 17.2  | 7.8 |
|        | g 100%果汁ジュース | 13.9  | 59.2  | 22.4  | 4.5 |

(全員に)

問14 近頃、景気がよくないと言われていますが、お宅では次のような食品を買う時、2～3年前と比べて何か変化がありましたか。それぞれの食品について、あてはまるものをいくつでもお答えください。

(いくつでも)

|                     | a<br>牛乳 | b<br>バター | c<br>チーズ | d<br>米 | e<br>野菜・果物 | f<br>魚・肉 |
|---------------------|---------|----------|----------|--------|------------|----------|
| n=4553              | ↓       | ↓        | ↓        | ↓      | ↓          | ↓        |
| チラシなどを見て少しでも安いものを買う | 28.4    | 26.0     | 22.4     | 14.6   | 44.3       | 42.2     |
| 安いときにまとめ買いする        | 8.8     | 15.6     | 13.9     | 6.6    | 12.4       | 17.5     |
| ムダが出ないように計画的に買う     | 26.4    | 13.9     | 14.9     | 18.6   | 37.7       | 36.2     |
| 量を少なく買うようにする        | 5.0     | 6.4      | 6.7      | 3.6    | 10.0       | 10.9     |
| 高級品を買わないようにする       | 4.5     | 5.8      | 7.0      | 6.9    | 7.8        | 10.1     |
| 特に変わらない             | 44.6    | 36.6     | 38.9     | 48.2   | 26.2       | 27.6     |
| この食品は買わない           | 3.0     | 10.3     | 8.6      | 10.4   | 1.1        | 0.4      |
|                     | NA      | 7.1      | 15.7     | 14.7   | 16.4       | 3.8      |
|                     |         | 2.5      |          |        |            |          |

【長い間ご協力ありがとうございました】

牛乳・乳製品の消費動向に関する調査

平成6年3月発行

発行 (株)全国牛乳普及協会

東京都千代田区一番町22-1

一番町セントラルビル702号

電話 (03) 3262-7181 (代)

\*\*\*

後 援 農 林 水 産 省

畜 産 振 興 事 業 団

調査実施機関 株式会社 日本リサーチセンター